

# PP-100III PP-50II PP-100AP

# ユーザーズガイド

### アプリケーションの使い方

本製品に同梱されているアプリケーションについて 説明します。

### プリンタードライバーの使い方

プリンタードライバーの基本的な操作を説明します。

### ディスクの作成~基本編~

ディスク作成の基本的な操作を説明します。

### ディスクの作成~応用編~

ディスク作成の応用的な操作を説明します。

### メンテナンス

本製品を最適な状態でご使用いただくための メンテナンスなどを説明します。

困ったときは

困ったときの対処方法を説明します。

### 付録

本製品で使用できる消耗品、各種サービス・サポート、 製品仕様について説明します。





### 本文中のマークについて

本書では、以下のマークを用いて重要な事項を記載しています。

注意

ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱い をすると、製品の故障や動作不良の原因になる可能性があります。

参考

補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

### 掲載画面とイラスト

お使いの OS や製品によっては、本書に掲載する画面と実際に表示される画面が異なる場合がありますが、操作方法 は同様です。また、本書に掲載するイラストは、特に指定がない限り PP-100III のものを使用しています。

### マニュアル構成

本製品には、次の説明書が用意されています。

#### Windows OS をお使いの場合

スタートアップガイド	搬入後、本製品を梱包箱から取り出し、設置するまでの作業、およびソ フトウェアのインストールについて説明しています。はじめにお読みく ださい。
ユーザーズガイド(本書)	本製品とソフトウェアの機能・操作方法、メンテナンスに関する情報、 各種トラブルの解決方法について説明しています。 Discproducer Utility & Documents Disc に収録されています。ソ フトウェアのインストール後は、スタートメニューから表示させること もできます。

#### Mac OS をお使いの場合

スタートアップガイド	搬入後、本製品を梱包箱から取り出し、設置するまでの作業について説 明しています。はじめにお読みください。 ※ ソフトウェアのインストールと設定については、「ユーザーズガイド for Mac」をご覧ください。
	ソフトウェアのインストール、本製品とソフトウェアの機能・操作方 法、メンテナンスに関する情報、各種トラブルの解決方法について説明 しています。
ユーザーズガイド for Mac (PDF)	Discproducer Utility & Documents Disc For Apple Mac OS に収 録されています。ソフトウェアのインストール後は、[Launchpad]- [EPSON Software]-[EPSON Total Disc Maker] から表示させるこ ともできます。

### 商標

- Microsoft、Windows、Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における 登録商標です。
- Apple、Mac、Mac OS は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- Intel、Pentium は Intel Corporation の登録商標です。
- Adobe、Illustrator は Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の米国ならびにその他の国にお ける商標または登録商標です。
- EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

その他の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

# もくじ

本文中のマークについて	2
掲載画面とイラスト	2
マニュアル構成	2
商標	З

### アプリケーションの使い方 .........6

EPSON Total Disc Maker	6
EPSON Total Disc Maker とは EPSON Total Disc Maker の起動 EPSON Total Disc Maker ヘルプの表示方法 EPSON Total Disc Maker の画面構成	6 6 7
EPSON Total Disc Setup	11
EPSON Total Disc Setup とは EPSON Total Disc Setup の起動 EPSON Total Disc Setup ヘルプの表示方法 EPSON Total Disc Setup の画面構成	11 11 11 12
EPSON Total Disc Monitor	16
EPSON Total Disc Monitor とは EPSON Total Disc Monitor の起動 EPSON Total Disc Monitor ヘルプの表示方	16 16 法
 EPSON Total Disc Monitorの画面構成	16 17

### プリンタードライバーの使い方

- -

	19
■ プリンタードライバーとは	. 19
■ プリンタードライバー画面の表示	. 19
EPSON Total Disc Maker からの表示 EPSON Total Disc Setup からの表示 [ スタート ] メニューからの表示	19 20 21
■ プリンタードライバーの設定	. 22
[ 基本設定 ] 画面 [ ユーティリティー ] 画面	22 24
■ プリンタードライバーの基本的な使い方	. 25
■ プリンタードライバーのヘルプ表示	. 27

ディスクの作成〜基本編〜	28
■使用できるディスクの種類	28
印刷できるディスクの種類	

	書き込み / 読み込みできるディスクの種類	
	(PP-100III/PP-50IIのみ)	29
	┃ディスクの取り扱い	30
	使用上の注意	30
	保管時の注意	30
	「ディスク複製についての注意事項	
(F	PP-100III/PP-50II のみ)	31
	┃印刷可能領域	31
	印刷領域の設定	32
	┃ディスク作成の流れ	33
	ディフ クの わ… ト	
	ティスクのビット	34
	ティスクのビット 書き込みデータの登録	34
	ティスクのビット 書き込みデータの登録 (PP-100III/PP-50IIのみ)	34 36
	ティスクのビット 書き込みデータの登録 (PP-100III/PP-50IIのみ) レーベルの作成 ディスクの発行	34 36 39 50
	ティスクのビット 書き込みデータの登録 (PP-100III/PP-50IIのみ) レーベルの作成 ディスクの発行 ディスクの取り出し	34 36 39 50 53
	ティスクのビット 書き込みデータの登録 (PP-100III/PP-50IIのみ) レーベルの作成 ディスクの発行 ディスクの取り出し	34 36 39 50 53 <b>56</b>
	ディスクのビット 書き込みデータの登録 (PP-100III/PP-50IIのみ) レーベルの作成 ディスクの発行 ディスクの取り出し JOBの一時停止とキャンセル	34 36 50 53 56
	ティスクのビット 書き込みデータの登録 (PP-100III/PP-50IIのみ)… レーベルの作成 ディスクの発行 ディスクの取り出し <b>JOB の操作</b> JOB の一時停止とキャンセル JOB を優先して発行する	34 36 50 53 <b> 56</b> 56

### ディスクの作成~応用編~……58

■大量のディスクを作成する	58
バッチ処理モード (PP-100III/PP-100AP のみ) 標準モード	58 62
■用途に応じて2種類のディスクを発行する	66
	00
 少量発行モード(PP-50IIのみ)	66 70
■印刷結果を事前に確認する	73
EPSON Total Disc Maker の場合 市販のソフトウェアから印刷を行う場合	73 74
■任意の画像でレーベルを作成する	76
■定形外レーベルサイズのディスクに印刷する	>
	79
ユーザー定義サイズの登録・設定方法	79
	02
■ 印刷の巴を調至9 る	83
■ディスクからデータを読み込む	_
(PP-100III/PP-50II のみ)	85

#### ■差し込み機能を使って印刷する・

データを書き込む	
制限事項	
CSV ファイルの作成	
設定手順	

### メンテナンス......102

■インクカートリッジの交換	102
インク残量の確認方法	. 102
インクカートリッジの交換方法	.103
■ノズルチェック	106
ノズルチェックの操作手順	.106
■ヘッドクリーニング	108
ヘッドクリーニングの操作手順	. 109
■ギャップ調整	110
■印刷位置補正	112
■本製品が汚れているときは	114
外装面のお手入れ	114
内部のお手入れ	.114
通風孔のお手入れ (PP-100III/PP-50IIのみ)	
	.115
■メンテナンス情報の確認	117
■メンテナンスボックスの交換	
(PP-100III/PP-100APのみ)	119
交換時期の確認方法	.119
交換方法	.119
■インク吸収材の交換(PP-50II のみ)	123
交換時期の確認方法	. 123
インク吸収材の交換方法	123
■ ドライブの交換 (PP-100III のみ)	124
■ ドライブの交換 (PP-100IIIのみ) 交換時期の確認方法	<b>124</b> . 124
■ ドライブの交換 (PP-100IIIのみ) 交換時期の確認方法 交換方法	<b>124</b> . 124 . 124

### 困ったときは.....127

■ トラブルと対処法	127
電源 / 操作パネルのトラブル	127
ディスク搬送(供給 / 排出)のトラブル	128
ディスク書き込み / 読み込みのトラブル	
(PP-100III/PP-50IIのみ)	129
レーベル印刷のトラブル	130
その他のトラブル	132

#### 

付録165	
■サービス・サポートのご案内 ■製品仕様	165 168
各製品の機能の違い 基本仕様	
■消耗品とオプション品	176
エプソン推奨ディスクインクカートリッジメンテナンスボックス	176 176
(PP-100III/PP-100AP のみ) ドライブ(PP-100IIIのみ)	177 177

# アプリケーションの使い方

### **EPSON Total Disc Maker**

### EPSON Total Disc Maker とは

EPSON Total Disc Maker は、書き込みデータの登録、レーベル面の印刷データの編集、および本製品(PP-100III/PP-50II/PP-100AP)への発行を行うソフトウェアです。

EPSON Total Disc Maker では、ディスクへのデータの書き込みとレーベル印刷の実行を「発行」と呼びます。発行することで、本製品が CD、DVD または BD にデータを書き込み、レーベルを印刷し、ディスクができ上がります。また、PP-100III および PP-50II では、CD、DVD、または BD に保存されているデータを読み込んでハードディスクに保存することもできます。

注意

リモートデスクトップおよび仮想環境では使用できません。

```
参考
```

使用できる機能は、お使いの製品によって異なります。

#### EPSON Total Disc Maker の起動

以下の手順は Windows 10 の場合です。EPSON Total Disc Maker の起動方法は OS によって異なることがあ りますので、お使いの OS の仕様をご確認ください。

🛨 (スタート) - [すべてのアプリ] - [EPSON Total Disc Maker] - [EPSON Total Disc Maker] の順に クリックします。

参考	ĺ	参聞く フォルダー	C:¥Program Files (x86)¥EPS0	N¥Total Disc Maker¥Sample				
		771ル名	ポリュームラベル	種類 更新日	]時			
		Sample	_01.tdd	2008/0	01/17 0:00:00	E		
		Sample	_02.tdd	2008/0	01/17 0:00:00			
		Sample	_03.tdd	2012/1	11/20 0:00:00	-		
		☑ 起動時にこのダイア	ログを表示する(S)	開((0)	**>tz		クリック	I.
•	・[開く]ダイアログが表	示された場	計して、「おかっ」	ンセル]をク!	リックす	すると、[開く	く]ダイアログ;	が閉
	じ、ディスクビューが	アクティン	ブになります。	0				
•	• [開く]ダイアログで、1 選択したファイルが開	otal Disc かれ、発行	: Makerデー テビューがア	タファイルな クティブにな	を選択し \$ります	ノて[開く]れ 。	<u> </u> をクリックする	jE.

#### \_\_\_\_\_\_ EPSON Total Disc Maker ヘルプの表示方法

EPSON Total Disc Maker のヘルプには、EPSON Total Disc Maker の使用方法と仕様が記載されています。

EPSON Total Disc Maker を起動します。 起動方法は、本書6ページ「EPSON Total Disc Maker の起動」を参照してください。

### 2 ツールバーの (2) [ヘルプ]をクリックします。

🌭 EPSON Total Disc Maker ファイル(F) 表示(V) ツー	- 新規ファイル	Ì
C 7727		
		クリック
種類の選択		
データ BD         データ DVD         データ CD         データ CD         データ CD         データ CD         デック CD         デジオ CD         デジオ CD         デジョ コピー         読み込み         適用(A)	作成するディスクの種類を選択してください。	
EPS 参考 • E • E		する

### EPSON Total Disc Maker の画面構成

ここでは、EPSON Total Disc Makerの画面構成を説明します。 使い方の詳細は、EPSON Total Disc Makerのヘルプを参照してください。

### ディスクビュー(PP-100III/PP-50IIのみ)

EPSON Total Disc Maker を起動する、またはレーベルビュー、発行ビューで[ディスク]をクリックすると、 ディスクビューが表示されます。

ディスクビューでは、ディスクに書き込むデータを登録します。ディスクビューは、PP-100AP では使用しません。

🏷 EPSON Total Disc Maker ファイル(F) 表示(V) ツー	- 新規ファイル ル(T) ヘルプ(H)			
<b>(</b>			発行	
	@ <b>!!</b>   Ø			
19 13 13 × ▲ ▼ 種類の選択	ų			
データBD         データDVD         データCD         データCD         音楽 CD         ビデオ CD         ビデオ CD         ジーピー         読み込み	作成するディスクの種類を選択し	してください。		
適用(A)	<u>j</u>			

#### レーベルビュー ディスクビュー、発行ビューで[レーベル]をクリックすると、レーベルビューが表示されます。 レーベルビューでは、ディスクのレーベル面に印刷するデータを編集します。 🌭 EPSON Total Disc Maker - 新規ファイル ファイル(F) 編集(E) 表示(V) レイアウト(L) ツール(T) ヘルプ(H) NA 🖾 嘂 📖 😫 🔪 🗖 🔿 🖗 😳 哈 🗅 哈 🗒 @ 🛱 😇 全体表示 🔹 テンプレート 背景 アイテム編集 レイアウト 読み込み先 . データ



### 発行 ビュー

ディスクビュー、レーベルビューで[発行]をクリックすると、発行ビューが表示されます。 発行ビューでは、書き込むデータ\*とレーベルを本製品に発行します。

\* : PP-100AP ではデータの書き込みはできません。



## **EPSON Total Disc Setup**

### EPSON Total Disc Setup とは

EPSON Total Disc Setup は、本製品をパソコンに登録するソフトウェアです。また、発行モード、使用するスタッカーやドライブなど、本製品でディスクを発行するための基本的な設定も行います。

注意
----

リモートデスクトップおよび仮想環境では使用できません。

#### EPSON Total Disc Setup の起動

以下の手順は Windows 10 の場合です。EPSON Total Disc Setup の起動方法は OS によって異なることがありますので、お使いの OS の仕様をご確認ください。

田 (スタート) - [すべてのアプリ] - [EPSON Total Disc Maker] - [EPSON Total Disc Setup] の順に
 クリックします。

参考	EPSON Total Disc Setup は、以下の方法でも起動できます。 • EPSON Total Disc Maker の 💭 をクリックする
	• EPSON Total Disc Makerの[ツール]メニューの[Total Disc Setup起動]をクリックする

### EPSON Total Disc Setup ヘルプの表示方法

EPSON Total Disc Setup のヘルプには、EPSON Total Disc Setup の使用方法と仕様が記載されています。

- EPSON Total Disc Setup を起動します。 起動方法は、本書 11 ページ「EPSON Total Disc Setup の起動」を参照してください。
- 2 ツールバーの 🕜 [ヘルプ]をクリックします。

② EPSON Total D	S EPSON Total Disc Setup						
		UD (H)					ークリック
名前	機種名	ホスト名	状態	発行待ち JOB	通信中 JOB	HDD 空き領域	
PP-XXX 1	PP-XXX		使用可	0		-	
<b>参考</b>	PSON Total FPSON Tot	Disc Setup al Disc Setu	のヘルプは、以 ID を起動し、【	「 「下の方法でも表 F1】を押す	示できます。		

### EPSON Total Disc Setup の画面構成

ここでは、EPSON Total Disc Setup の画面構成を説明します。 使い方の詳細は、EPSON Total Disc Setup のヘルプを参照してください。

### セットアップ画面

機種名         木入卜名         状態         発行待ち JOB         通信中 JOB         HDD           1         PP-XXX         -         使用可         0         - <t< th=""><th>名 木入卜名 状態 発行待ち JOB 通信中 JOB HDD 空き領域 XX - 使用可 0</th></t<>	名 木入卜名 状態 発行待ち JOB 通信中 JOB HDD 空き領域 XX - 使用可 0
1 PP-XXX - 使用可 0 -	xx - 使用可 0 -

0	登録	本製品を登録します。
0	削除	選択している本製品の登録を削除します。
3	プロパティー	選択している本製品の [ プロパティー ] 画面を表示します。
4	-	本製品では使用しません。(PP-100NE で使用します。)
6	Total Disc Monitor 起動	EPSON Total Disc Monitor を起動します。
6	ヘルプ	ヘルプを表示します。
名前	]	本製品の名前が表示されます。
機種	名	本製品の機種名(PP-XXX)が表示されます。
ホス	、卜名	本製品では使用しません。(PP-100NE で使用します。)
状態		本製品の状態が表示されます。
発行	待ちJOB	発行待ち JOB 数が表示されます。
通信	中 JOB	本製品では使用しません。(PP-100NE で使用します。)
HDI	 D 空き領域	本製品では使用しません。(PP-100NE で使用します。)

### [プロパティー] 画面

セットアップ画面の 🔄 [プロパティー]をクリックすると、[プロパティー]画面が表示されます。 [プロパティー]画面の[全般]タブ、[メンテナンス情報]タブ、または[バージョン情報]タブをクリックすると、 各画面に切り替わります。

#### [全般]画面

82 メンナナン人情報	ハージョン情報		
名前	PP-XXX 1		
スタッカー設定			
発行モード	標準モード	•	
スタッカー 1	CD-R	•	
スタッカー 2	[排出先	÷	4
スタッカー 3	使用しない	•	
ドライブ設定			
使用するドライブ	両方使用	•	
書き込みリトライ回数		3	
プリンター設定			
プリンター名	EPSON PP-100PRN	•][	プリンターの設定(1)
☑ エラーが発生したデー	(スクにエラーマークをつける(E)		

項目	説明
名前	本製品の名前を変更できます。この名前は、EPSON Total Disc Maker の発行ビューで選択する [ 出力機器 ] に表示されます。UNICODE 文字は 使用しないでください。
スタッカー設定	PP-100III/PP-50II:発行モード、スタッカーにセットするディスクの 種類、排出先を設定します。 PP-100AP:発行モード、排出先を設定します。
ドライブ設定 (PP-100III/PP-50IIのみ)	PP-100III:使用するドライブ、書き込みエラーが発生したときの再試行 回数、読み込みモードで読み込みエラーが発生したときの処理継続を設 定します。 PP-50II:書き込みエラーが発生したときの再試行回数、読み込みモード で読み込みエラーが発生したときの処理継続を設定します。
プリンター設定	プリンタードライバーの [基本設定]画面を表示します。

### [メンテナンス情報]画面

プロパティー - PP-XXX 1 (PP-XX	X)		<b>-</b> ×
全般 メンテナンス情報 バージョン	<b> </b> 春報		
総発行枚数	1	618 [枚]	
ED届时女娄女	8	183 [枚]	
メンテナンスボックス空き容量	10	83.63 [%]	
ドライブ 1 寿命	:	1.09 [%]	
ドライブ 2 寿命		1.25 [%]	
		OK キャンセル	適用(A)

項目	説明
総発行枚数(PP-100IIIのみ)	現在までに発行(書き込み、印刷、読み込み)したディスクの累計枚数 が表示されます。
印刷枚数	現在までに印刷したディスクの累計枚数が表示されます。
メンテナンスボックス空き容量 (PP-100III/PP-100AP のみ)	メンテナンスボックスの空き容量が 0 ~ 100%で表示されます。0%に 近くなると、メンテナンスボックスの交換時期です。
ドライブ 1 寿命 / ドライブ 2 寿命 (PP-100III のみ)	ドライブの寿命が表示されます。100%に近くなると交換時期です。
ドライブ寿命(PP-50II のみ)	ドライブの寿命が表示されます。100%に近くなると交換時期です。

### [バージョン情報]画面



項目	説明
シリアルナンバー	本製品のシリアル番号が表示されます。
オートローダー	本製品に内蔵されているオートローダーのファームウェアのバージョン が表示されます。
プリンター	本製品に内蔵されているプリンターのファームウェアのバージョンが表 示されます。
ドライブ 1(PP-100Ⅲのみ)	本製品に装着されているドライブ 1 のファームウェアのバージョンが表 示されます。
ドライブ 2(PP-100Ⅲ のみ)	本製品に装着されているドライブ2のファームウェアのバージョンが表 示されます。
ドライブ(PP-5011のみ)	本製品に内蔵されているドライブのファームウェアのバージョンが表示 されます。

## **EPSON Total Disc Monitor**

### EPSON Total Disc Monitor とは

EPSON Total Disc Monitor は、本製品の現在の状態、インク残量、JOB 情報などを表示するソフトウェアです。 また、JOB の処理を一時停止 / キャンセルしたり、JOB の処理順序を変更したりできます。

注意
----

リモートデスクトップおよび仮想環境では使用できません。

#### EPSON Total Disc Monitor の起動

以下の手順は Windows 10 の場合です。EPSON Total Disc Monitor の起動方法は OS によって異なることがあ りますので、お使いの OS の仕様をご確認ください。

田 (スタート) − [すべてのアプリ] − [EPSON Total Disc Maker] − [EPSON Total Disc Monitor] の順
 にクリックします。

参考	EPSON Total Disc Monitor は、以下の方法でも起動できます。 • EPSON Total Disc Maker/EPSON Total Disc Setup の <b>県</b> をクリックする
	<ul> <li>EPSON Total Disc Maker/EPSON Total Disc Setupの[ツール]メニューの[Total Disc</li> </ul>
	Monitor 起動]をクリックする

### EPSON Total Disc Monitor ヘルプの表示方法

EPSON Total Disc Monitor のヘルプには、EPSON Total Disc Monitor の使用方法と仕様が記載されています。

- EPSON Total Disc Monitor を起動します。 起動方法は、本書 16 ページ「EPSON Total Disc Monitorの起動」を参照してください。
- 2 ツールバーの ① [ ヘルプ ] をクリックします。



### EPSON Total Disc Monitor の画面構成

ここでは、EPSON Total Disc Monitor の画面構成を説明します。 使い方の詳細は、EPSON Total Disc Monitor のヘルプを参照してください。



ß	インター	-フェイス	接続中のインターフェイス(USB 3.0 または USB 2.0)が表示され
	(PP-10	OIII のみ)	ます。
	参考	残り印刷可能枚数は、 の値です。印刷データや	前回印刷したレーベルと同じレーベルをあと何枚印刷できるかという目安 •印刷環境などの影響を受けるため、実際の値とは多少異なります。1000

枚までは「1000枚以上」と表示され、1000枚未満になると10枚単位で表示されます。

[発行待ち JOB] タブ、または [完了 JOB] タブをクリックすると、各画面に切り替わります。

#### [発行待ち JOB] 画面

[発行待ち JOB] 画面には、「発行待ち」、「発行中」、「一時停止中」、「一時停止処理中」、「キャンセル処理中」、「復帰待ち処理中」の JOB の情報が表示されます。JOB を選択し、右クリックすると、[JOB の一時停止]、[JOB の再開]、[JOB のキャンセル]、および [JOB を優先して発行する] が選択できます。

#### [完了 JOB] 画面

[完了 JOB] 画面には、完了、およびキャンセルされた JOB の情報が表示されます。

# プリンタードライバーの使い方

# プリンタードライバーとは

プリンタードライバーは、EPSON Total Disc Maker を使わずに Adobe Illustrator など他のアプリケーション からレーベル印刷をするときや、本製品の基本的な設定、およびノズルチェックやヘッドクリーニングなどのメンテ ナンスをするときに使用します。

# プリンタードライバー画面の表示

プリンタードライバー画面は、EPSON Total Disc Maker、EPSON Total Disc Setup、[スタート]メニューから表示できます。

基本設定 🕞 ユーラ	キィリティー			
	供給元 (D	スタッカー1 CD-R		▼ 1279残量
	排出先 (0)	スタッカー2		
4	レーヘッル種類(T)	CD/DVD レーヘッル		
(〇) 標準 外径:1160		● カラ~ (C) きれい □	●黒(B) 通い 2	
内径 :450		₩ XX /5 [¤]⊑[J#p] (H)		
マニュアル色補正 自然な色あい	レーベルサイズ(S) 枚数 (P)	標準	<ul> <li>イン均</li> <li>■ E</li> </ul>	窓燥時間 (D) 0 🚔 se D刷プレビュー (V)

### EPSON Total Disc Maker からの表示

- EPSON Total Disc Maker を起動します。 起動方法は、本書 6 ページ「EPSON Total Disc Maker の起動」を参照してください。
- 2 [ツール]メニューの[印刷設定]をクリックします。

クリック	SEPSON Total Disc Ma	ker - 新規ファイル ツール(T) ハルプ(H)		
	C 7120	オフション(0) Total Disc Setup 起動(S) Total Disc Net Administrator 起動(N) Total Disc Monitor 起動(M)	Ť	
	種類の選択	印刷設定(P)	]	クリック

プリンタードライバー画面が表示されます。

#### \_\_\_\_\_\_ EPSON Total Disc Setup からの表示

EPSON Total Disc Setup を起動します。 起動方法は、本書 11 ページ「EPSON Total Disc Setup の起動」を参照してください。

**2** 本製品を選択し、**、**[] プロパティー]をクリックします。

😚 EPSON Total	Disc Setup					
ファイル(F) 編	集(E) ツール(T) へ	レプ(H)				
ta 🗡 🖪	1 🚔 📕 🤉					
之前	趣睡之	<b>ホフト空</b>	计子自能	彩行结ち 10B		
PP-XXX 1	PP-XXX	11 - 5	使用可	0		-
-						
者   プロ	コパティー画面	は、[編集]	メニューの [ `	プロパティー];	をクリックし	しても表示

3 [プリンターの設定]をクリックします。

名前	PP-XXX 1				
スタッカー設定					
発行モード	標準モード	•			
スタッカー 1	CD-R	▼.	+3. FF		
スタッカー 2	排出先	*	4		
スタッカー 3	使用しない	•			
ドライブ設定					
使用するドライブ	両方使用	•			
書き込みリトライ回数		3			
プリンター設定					
プリンター名	EPSON PP-100PRN		プリンターの設定(1)		IJ
■ N2% / - L + -="	→	_		-	

プリンタードライバー画面が表示されます。

### 

- [コントロールパネル]を開きます。
- 2 [デバイスとプリンターの表示](または[プリンター]/[プリンターとFAX])を開きます。

3 [EPSON PP-XXXPRN] を右クリックし、[印刷設定] をクリックします。

「XXX」は、お使いの機種によって以下のように表示されます。

- PP-100III:100
- PP-50II:50
- PP-100AP : 100AP



プリンタードライバー画面が表示されます。

# プリンタードライバーの設定

### [基本設定]画面

[基本設定]画面では、レーベル印刷の基本的な設定を行います。

#### EPSON Total Disc Maker から表示させた場合

設定した内容は、EPSON Total Disc Maker にのみ反映されます。EPSON Total Disc Maker を終了させると、 設定は破棄されます。

プリンタードライバーの表示方法は、本書19ページ「EPSON Total Disc Makerからの表示」を参照してください。

#### EPSON Total Disc Setup または [スタート] メニューから表示させた場合

設定した内容はプリンタードライバーの設定として保存され、以降、EPSON Total Disc Maker およびその他す べてのアプリケーションの印刷設定に反映されます。

プリンタードライバーの表示方法は、本書 20 ページ「EPSON Total Disc Setup からの表示」、または本書 21 ページ「[スタート]メニューからの表示」を参照してください。

	供給元 (1)	ス%/カ-1 CD-R		- インウ残量	-
	排出先 (0)	スタッカー2			$\equiv$
(4)	) レーヘル種類 (T)	CD/DVD レーヘッル			$\equiv$
	t-rige	◉ カラー (C) きれい □ 1	◎ 黒 (B) 速い 2		
/標準 外径 :1160 内径 :450		📝 双方向印刷 (H)	色設定 (L)		
	レーヘッルサイス (S)	標準	<ul> <li>インり乾</li> </ul>	燥時間(D) 0	ec 🗧

0	供給元		書き込み / 印刷を行うディスクがセットされているスタッカーを選択します。
0	排出先		作成済みディスクを排出するスタッカーを選択します。
3	レーベル種類		印刷するディスクのレーベル種類を選択します。
		カラー / 黒	カラー印刷するときは [ カラー ] を、モノクロ印刷するときは [ 黒 ] を選択 します。
		きれい / 速い	<ol> <li>1:印刷品質を優先して印刷します。</li> <li>2:印刷速度を優先して印刷します。</li> <li>3(PP-100APのみ):[2]に比べて、さらに印刷速度を優先して印刷します。</li> </ol>
4	モード設定	双方向印刷	チェックするとプリントヘッドが左右どちらに動くときも印刷するため、 印刷速度が速くなります。 チェックを外すと単方向印刷になり、印刷品質が向上します。ただし、印 刷速度は遅くなります。
		色設定	クリックすると [ 色設定 ] 画面が表示されます(本書 83 ページ「印刷の色を調整する」参照)。印刷の色合いを設定します。
A		/ —)"	市販のソフトウェアから印刷する場合のレーベルサイズを以下から選択します。
			<ul> <li>・ 保辛ダイク・ 外径 110.0mm、 内径 43.0mm</li> <li>・ ワイドタイプ:外径 116.0mm、 内径 25.5mm</li> <li>・ ユーザー定義レーベルサイズ:任意のサイズを設定</li> </ul>
6	枚数		書き込み / 印刷する枚数を指定します。(0 ~ 1000)
0	インク残量		インクカートリッジ内のインクの残量が目安として表示されます。
8	インク乾燥時間		レーベル印刷が完了した後、ディスクのインクをプリンタートレイ内で乾燥させる時間を設定します。
9	印刷プレビニ	ı—	チェックすると、市販のソフトウェアから印刷する場合に、印刷前に印刷 結果のイメージを画面で確認できます。

*** <del>- 1</del> 12	•	エプソン推奨 CD/DVD のマットディスクに印刷するときは、[ レーベル種類 ] で [ 高画質対応
汪恴		CD/DVD レーベル ] を選択してください。
	٠	[レーベル種類]で[光沢CD/DVDレーベル]を選択すると、[きれい/速い]は[1]に設定されます。

#### \_ [ ユーティリティー] 画面

[ユーティリティー]画面では、印刷品質を保つための各種メンテナンス機能の実行と、プリンタードライバーの動作に関する設定ができます。

EPSON PP-100PRN	Iのプロパティ	×
国 基本設定 国 ユ	-71/71-	
A	ノス <sup>*</sup> ルチェック(J)	
	ノズルチェックハッターンを印刷してノズルの目詰まりを確認します	
A	ヘッドやリーニング(C)	
	印刷がかすれたり汚れたら行ってください	
A.A	キャッフ 調整(Y)	
~~	印刷ギャップの調整をします	
-	印刷位置補正(D)	
	フツンターの印刷開始位置の調整をします	
	OK (++>>tu) ~	117

ノズルチェック	プリントヘッドの目詰まりを確認するパターンを印刷します。印刷されたパターンを 確認することで、プリントヘッドが目詰まりしていないかを確認できます。 操作手順は、本書 106 ページ「ノズルチェック」を参照してください。
ヘッドクリーニング	プリントヘッドを清掃します。プリントヘッドが目詰まりしているときに実行します。 操作手順は、本書 109 ページ「ヘッドクリーニングの操作手順」を参照してくださ い。
ギャップ調整	双方向印刷で、縦の罫線がずれたり、ぼやけたような印刷結果になったりするときに、 ギャップ(ズレ)を調整します。 操作手順は、本書 110 ページ「ギャップ調整」を参照してください。
印刷位置補正	上下左右方向の印刷位置を補正できます。ディスクの印刷結果を確認し、印刷位置が ずれているときに実行します。

### プリンタードライバーの基本的な使い方

市販のソフトウェアからレーベル印刷を行うときは、使用するプリンタードライバーと、印刷する用紙サイズを設定します。

ここでは、Windows に標準添付のワードパッドでデータを作成し、レーベル印刷する方法を説明します。

- ワードパッドを起動します。
- 2 [ファイル]メニューの[印刷]をクリックします。
- 3 使用するプリンターとして[EPSON PP-XXXPRN]を選択し、[適用]をクリックします。 [XXX]は、お使いの機種によって以下のように表示されます。
  - PP-100III:100
  - PP-50II : 50
  - PP-100AP: 100AP
- ▲ [キャンセル]をクリックして[印刷]画面を閉じます。
- 5 [ファイル]メニューの[ページ設定]をクリックします。
- 6 [サイズ]と[余白]を以下の通りに設定し、[OK]をクリックします。

[サイズ]の設定:

標準	[幅]と[高さ]が124×124mmに設定されます。
ワイドタイプ	[幅]と[高さ]が 124×124mm に設定されます。
ユーザー定義サイズ	[幅]と[高さ]を任意の数値に設定します。

[余白]の設定:[左]、[右]、[上]、[下]を各2mmに設定します。

········ 用紙 サイズ(Z): 【標準	f <del>a.</del>			
			_)_	選択
給紙方法(S): 299カ-1			•	
向き 余	泊 (ミリ)			
● 縦(○)	左(L): 2	右(R):	2	=л.⊷
◎ 横(A)	<u> </u> (т): 2	下(B):	2	設定
ページ番号を印刷する(1	N)			

(r
参考

EPSON Total Disc Maker 以外のソフトウェアで印刷するときは、以下の設定で印刷データを 作成してください。 用紙サイズ: 124×124mm 上下左右の余白: 2mm

- 7 印刷するデータを作成します。
- 8 [ファイル]メニューの[印刷]をクリックします。
- 9 [詳細設定]をクリックします。

プリンターの選択	
EPSON LP-M6000	Fax
EPSON LP-S7000	Microsoft XPS Document Write
EPSON PP-100PRN	PDFCreator
•	III
状態: 準備完了 場所: コメント:	□ ファイノレへ出力(F) 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕
ページ範囲	
<ul> <li>すべて(L)</li> </ul>	部数(C): 1 🔷
● 選択した部分(T) ● 現在のペ	-ÿ(U)
○ページ指定(G): 1-65535	部単位で印刷(O)
ページ番号のみか、またはページ範囲の	みを入力し 112233

プリンタードライバー画面が表示されます。

**10** プリンタードライバーを設定し、[OK] をクリックします。 プリンタードライバーの設定の詳細は、本書 22 ページ「プリンタードライバーの設定」を参照してください。

	1		- インク列表量
	供給元 (1)	スタッカ-1 CD-R	
	排出先 (0)	スタッカー2	•
3	レーベル種類 (T)	CD/DVD レーベル	
(回) 業準 計160 対径:450	t-rigiz	<ul> <li>● カラー (C)</li> <li>● 黒 (B)</li> <li>きれい</li> <li>1</li> <li>2</li> <li>マ双方向印刷 (H)</li> <li>色設定 (L)_</li> </ul>	
?⊑ュアル色補正 自然な色あい	レーベルサイス*(S) 枚数 (P)	標準 < パンク 1 ↓ □	乾/練時間(D) 0   ● sec 印刷プレビュー(V)

**11**[印刷]をクリックします。 印刷が開始されます。

# プリンタードライバーのヘルプ表示

ここでは、プリンタードライバーのヘルプの表示方法を説明します。

### EPSON プリンタードライバーヘルプの表示方法

[ヘルプ]をクリックします。



### 各項目の説明の表示方法

各項目の説明を表示する場合は、知りたい項目上で右クリックし、[Help]をクリックします。



# ディスクの作成〜基本編〜

### 使用できるディスクの種類

印刷できるディスクの種類と、書き込み / 読み込みできるディスクの種類は異なります。本製品\*で印刷と書き込みの両方を行うときは、両方に対応するディスクを使用してください。 \*: PP-100APでは、ディスクへの書き込み、読み込みはできません。

### 印刷できるディスクの種類

印刷できるディスクの種類は、レーベル面がインクジェット方式カラープリンターでの印刷に対応している<sup>\*</sup>12cm サイズの CD/DVD/BD ディスクです。

\*ディスクの取扱説明書などに、「レーベル面印刷可能」や「インクジェットプリンター対応」などと表記されているもの

注意	<ul> <li>本製品に対応するディスクは、インクジェットプリンター用ディスクです。熱転写プリンター 用ディスクには、対応していません。</li> <li>エプソン推奨ディスク以外の光沢ディスクには、対応していません。</li> <li>80mm サイズのディスクには対応していません。</li> <li>レンズクリーナー、レーベルシールやラベルを貼り付けたディスク、結露した状態のディスク は使用しないでください。誤作動や故障の原因になります。</li> <li>ひび割れや変形補修したディスクは使用しないでください。製品内部で飛び散り、故障や、ディ スク取り出し時のけがの原因となるおそれがあります。</li> <li>ディスクによっては、印刷直後にディスクを重ねるとインクが記録面に付着する場合がありま す。不要なディスクを使用して試し印刷を行い、印刷品質を確認することをお勧めします。色 合いについては 24 時間以上経過した後の状態を確認してください。</li> <li>ディスクによっては、印刷位置がずれる場合があります。ギャップ調整、および印刷位置補正 を行ってください。ギャップ調整および印刷位置補正の詳細は、本書 24 ページ「[ユーティ リティー]画面」を参照してください。</li> <li>スタックリング(同心円状の突起形状)が小さいディスクを使用すると、印刷前後でディスク 同士が貼り付く可能性があります。</li> <li>同一製品のディスクに同じデータを印刷しても、各ディスクの個体差(ばらつき)により、印 刷結果が同じにならない場合があります。</li> </ul>
参考	ディスクの品質が印刷品質に影響することがあります。エプソン推奨ディスクのご使用をお勧め します。エプソン推奨ディスクの詳細は、本書 176 ページ「エプソン推奨ディスク」を参照し てください。

#### \_ 書き込み / 読み込みできるディスクの種類(PP-100III/PP-50II のみ)

種類	容量	特徴
CD-R	650MB/700MB	ー度書き込まれたデータの書き換え / 消去はできません。
DVD-R	4.7GB(片面1層)	ー度書き込まれたデータの書き換え / 消去はできません。 DVD フォーラムで策定された規格の DVD です。
DVD+R	4.7GB(片面1層)	ー度書き込まれたデータの書き換え / 消去はできません。 DVD+RW アライアンスで策定された規格の DVD です。
DVD-R DL	8.5GB(片面2層)	ー度書き込まれたデータの書き換え / 消去はできません。 片面に 2 層記録が可能です。容量が大きく、長時間または高画質の映像 も記録できます。 DVD フォーラムで策定された規格の DVD です。
DVD+R DL	8.5GB(片面 2 層)	ー度書き込まれたデータの書き換え / 消去はできません。 片面に 2 層記録が可能です。容量が大きく、長時間または高画質の映像 も記録できます。 DVD+RW アライアンスで策定された規格の DVD です。
BD-R	25GB(片面1層)	ー度書き込まれたデータの書き換え / 消去はできません。 容量が大きく、従来の DVD の 5 倍以上の容量のデータを記録できます。 Blu-ray Disc Association が規格の策定や普及促進を行っている規格 の BD です。
BD-R DL	50GB(片面2層)	ー度書き込まれたデータの書き換え消去はできません。 片面に 2 層記録が可能です。容量が大きく、BD-R の 2 倍の容量のデー タを記録できます。

#### 書き込み / 読み込みできるディスクの種類は、以下の通りです。

意	<ul> <li>80mm サイズのディスクには対応していません。</li> <li>レンズクリーナー、レーベルシールやラベルを貼り付けたディスク、結露した状態のディスク は使用しないでください。誤作動や故障の原因になります。</li> <li>ひび割れや変形補修したディスクは使用しないでください。製品内部で飛び散り、故障や、ディ スク取り出し時のけがの原因となるおそれがあります。</li> <li>ディスクのわずかなキズや汚れによって、正常に書き込み(読み込み)できなくなるおそれが あります。取り扱いには十分ご注意ください。</li> <li>使用するディスクによっては、ディスクの推奨倍速では正しく書き込めない場合があります。 その場合は、書き込み速度を落としてください。特に DVD±R DL の場合は、低倍速での書 き込みをお勧めします。</li> </ul>
参考	<ul> <li>ディスクの品質が書き込み / 読み込み品質に影響することがあります。エプソン推奨ディスクのご使用をお勧めします。エプソン推奨ディスクの詳細は、本書 176 ページ「エプソン推奨ディスク」を参照してください。</li> <li>書き込み / 読み込みできるディスクの種類の詳細は、EPSON Total Disc Maker のヘルプを参照してください。</li> </ul>

# ディスクの取り扱い

### 使用上の注意

	• ディスクを持つときは、記録面を触らないようにしてください。
注意	<ul> <li>レーベル面および記録面に指紋、汚れ、ホコリ、水滴、キズなどが付かないよう、大切にお取</li> </ul>
	り扱いください。付着したホコリ、汚れ等は柔らかい乾いた布や市販の CD クリーナーで軽く
	拭き取ってください。ベンジン、シンナー、および静電防止剤は使用しないでください。
	<ul> <li>ディスクを落下させたり、衝撃を与えないでください。</li> </ul>
	<ul> <li>クリップではさむ、折り曲げるなど、無理な力をかけないでください。</li> </ul>
	<ul> <li>粘着性のあるシールを貼らないでください。書き込み、印刷、および再生ができなくなる可能</li> </ul>
	性があります。
	<ul> <li>ゴミやホコリの多いところでは、使用しないでください。</li> </ul>
	<ul> <li>書き込みと印刷を別々に行う場合、書き込みをしてから、印刷することをお勧めします。</li> </ul>
	<ul> <li>ディスクを積み重ねた状態で放置すると、ディスク同士が貼り付く場合があります。</li> </ul>
	<ul> <li>印刷直後に印刷面に直接手で触れたり、水滴が付くと、にじむ場合があります。</li> </ul>
	<ul> <li>印刷後は、印刷面を十分に乾かしてください。ただし、ドライヤー等を使用せず、自然乾燥さ</li> </ul>
	せてください。
	<ul> <li>文字の書き込みは印刷面にのみ可能です。その場合は、フェルトペン等の先の柔らかい筆記具</li> </ul>
	を使用し、ボールペンや鉛筆等の先の固い筆記具は使用しないでください。また、一度記入し
	た文字は消さないでください。
	• 本製品で印刷したディスクは、オートローディング機構や直径 33mm 以上の保持機構を持つ
	ドライブ機器、車載ドライブ機器で使用しないでください。また、機器内に長期間放置しない
	でください。
	• PP-100III/PP-50IIのみ:
	作成したディスクは、ドライブ・プレーヤーとの相性により、認識されない場合があります。

### 保管時の注意

注意	<ul> <li> 直射日光が当たる場所、暖房器具の近くなど、高温多湿となる場所には置かないでください。</li> <li> 温度差の激しい場所に置かないでください。結露する場合があります。 </li> <li> 上に物を置かないでください。 </li> <li> 保管の際は、ディスクケースに入れ、印刷面にフィルムやカードなどが接触しないようにご注意ください。印刷面にキズが付く場合があります。 </li> <li> 軟質系ケースおよび袋等、印刷面に直接触れるものに保管しないでください。ディスクが貼り付いたり、色のむらや変色が起こる場合があります。 </li> <li> 印刷面の一部だけを覆った状態で保管しないでください。色のむらや変色が起こる場合があります。 </li> <li> 重要なデータは万一に備えてバックアップ(複製)を行ってください。また、長期間保存するときは、定期的にバックアップすることをお勧めします。 </li> </ul>
参考	その他のディスクの取り扱い方法や注意事項については、ディスクの取扱説明書をご覧ください。

### ディスク複製についての注意事項(PP-100III/PP-50II のみ)

- コピー元として使用する CD/DVD ドライブは、MMC4 に準拠したコマンドをサポートし、MMC4 に準拠した動作を行うものをご利用ください。
   (動作確認済みのドライブは、弊社ウェブサイトにてご確認ください。)
- コピー元として使用する BD ドライブは、MMC5 に準拠したコマンドをサポートし、MMC5 に準拠した動作を行うものをご利用ください。
   (動作確認済みのドライブは、弊社ウェブサイトにてご確認ください。)
- コピー元として使用する CD/DVD/BD ドライブの機種により、コピーCD/DVD/BD を作成できない場合があり ます。その場合は、コピー元の CD/DVD/BD ドライブを替えてお試しください。
- コピー元のディスクがマルチセッションの CD/DVD/BD の場合は、コピーすることはできません。
- コピー元のディスクがパケットライトの CD の場合は、コピーすることはできません。
- Total Disc Maker でコピー元として使用するディスクイメージファイルは、Total Disc Maker で作成したディ スクイメージファイルをご利用ください。

### 印刷可能領域

印刷可能領域とは、レーベル面の印刷できる領域です。 印刷可能領域と印刷推奨領域は、下表の通りです。下図のグレーの領域に印刷されます。

- ・ 印刷推奨領域外に印刷すると、ディスクやトレイが汚れたり、印刷のはがれ / 乱れが発生したり、ディスク同士が貼り付いたりする可能性があります。
   ・ 使用するディスクのレーベル印刷範囲(受容層)外に印刷をした場合、印刷範囲外のインクは
  - ・ 使用するディスクのレーベル印刷範囲を確認して設定してください。



### 印刷領域の設定

印刷領域は、EPSON Total Disc Maker の [内径・外径の設定]、またはプリンタードライバー画面の [レーベル サイズ]で設定します。[標準]、[ワイドタイプ]から選択するか、任意のサイズ(ユーザー定義サイズ)を設定できます。 [標準]と[ワイドタイプ]の印刷領域は、下表の通りです。下図のグレーの領域に印刷されます。



注意	<ul> <li>設定した印刷領域が、使用するディスクの印刷領域を超えていないか確認して印刷してください。</li> <li>記録面にあるスタックリング(同心円状の突起形状)部分に印刷すると、発色が均一にならない可能性があります。</li> <li>記録面にあるスタックリング(同心円状の突起形状)部分に印刷すると、印刷後にインクが付着したり、はがれたり、ディスク同士が貼り付いたりする可能性があります。</li> </ul>
参考	<ul> <li>ユーザー定義サイズの設定方法は、本書 79 ページ「定形外レーベルサイズのディスクに印刷 する」を参照してください。</li> <li>EPSON Total Disc Maker 以外のソフトウェアでレーベルを印刷するときは、以下の設定で 印刷データを作成してください。         <ul> <li>* 用紙サイズ: 124×124mm</li> </ul> </li> </ul>

\* 上下左右の余白:2mm

# ディスク作成の流れ

ここでは、EPSON Total Disc Maker でディスクを作成する手順を説明します。 EPSON Total Disc Maker については、本書 6 ページ「EPSON Total Disc Maker」を参照してください。



イバーの基本的な使い方」を参照してください。



以下の手順に従い、ディスクをスタッカーに入れ、スタッカーをセットします。

ディスクは、スタッカーにセットします。ドライブやプリンターにセットしないでください。
 PP-100IIIのドライブ1とドライブ2の間にディスクを入れないでください。取り出せなくなるおそれがあります。

#### ディスク同士が貼り付いている場合があるため、よくばらします。

- ディスクにキズが付かないように十分注意してください。
  - スタッカーにセットして長時間が経過すると、ばらしたディスクが再度貼り付く可能性があり ます。スタッカーにセットして長時間が経過した場合は、ディスクを再度ばらしてください。

2 供給元スタッカーを取り出し、ディスクをセットします。

注意



供給元として使用するスタッカーは、設定した発行モードによって異なります。下表で、供給元スタッカーを 確認してください。

発行モード	供給元	ディスク枚数
標準モード	スタッカー 1	約 50 枚まで
外部排出モード (PP-100III/PP-100APのみ)	スタッカー 1	約 50 枚まで
(スタッカー 1 とスタッカー 2 で、異なる種類のディスクをセット可) 	スタッカー 2	約 50 枚まで
バッチ処理モード(PP-100III/PP-100AP のみ)	スタッカー 1	約 50 枚まで
	スタッカー 2	約 50 枚まで
読み込みモード(PP-100III/PP-50IIのみ)	スタッカー 1	約 50 枚まで
少量発行モード(PP-50IIのみ)	スタッカー 1	約 50 枚まで
(スタッカー 1 とスタッカー 2 で、異なる種類のディスクをセット可) 	スタッカー 2	約 50 枚まで



スタッカーを取り付け、ディスクカバーを閉めます。

### 

以下の手順に従い、EPSON Total Disc Makerのディスクビューで、書き込むデータを登録します。

参考

ディスクのレーベル印刷だけを行いたい場合は、書き込みデータの登録は必要ありません。

ここでは、写真データの CD を作成する手順を例に説明します。

EPSON Total Disc Maker を起動します。 起動方法は、本書6ページ「EPSON Total Disc Makerの起動」を参照してください。 ディスクビューが表示されます。

2 [種類の選択]から[データCD]を選択し、[適用]をクリックします。

	EPSON Total Disc Maker - 新規ファイル ファイル(F) 表示(V) ツール(T) ヘルプ(H)	
	ディスカ 〇・レーベル 〇 第行	
	種類の灌択	
N22-1-0	<ul> <li>データED</li> <li>データのを作成します。</li> <li>データのの</li> <li>データののには、ハードディスクやネットワーク上にあるファイルやフォルダーを保存できます。</li> <li>作成したディスクの内容は、パンコンで読み取ることができます。</li> </ul>	
選択———	<ul> <li>データの</li> <li>データの</li> <li>ビデオの</li> <li>ビデオの</li> <li>ジー</li> <li>読み込み</li> </ul>	
クリック ――	適用(A)	
## 3 [設定の変更]をクリックします。

🌭 EPSON Total Disc Maker - 新規ファイル ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) ヘルプ(H)	•)
💽 র্নমস 🌀 ৮-৫৬৮	(Q) 発行
ファイルシステム Joliet (Windows 互換 + ISO 9660)	<u> 設定の変更に…</u> クリッ
ボリュームラベル 20190109	
© <sup>©</sup>	名前 サイズ 種類 更新日時
エクスプローラーからフォルダーやファイルをドロップし てください。	エクスプローラーからフォルダーやファイルをドロップしてください。
641- 100 m	۲
目 第77 <sup></sup> ☆4年 へ(U) 0	650 700 0 [M6] フォーマットチェック(の)

**4** [ファイルシステム]を選択します。 ここでは例として、[Joliet (Windows 互換 + ISO 9660)]を選択します。

ファイルシステム	I.光B月
ISO 9660 JUDF 1.02 UDF 1.02 UDF 1.02 UDF 1.02 UDF 1.02 IVブリッド	Jolet 形式でデークを記録します。 この形式は、Windows で読み込み可能なティスクを作成するときに 最適な形式です。 この形式は、階層が深いフォルダーや風いな前のファイルを含むテー や記録表でき、Mindod に打しているため、さまざまな言語のフォル ダーやファイルを記録できます。 Windows 95、Windows NT 40 などの Jolet 形式にされてしていない オペレーティングシステムでも ISO 9660 レベル 2 形式でデータを読 み込むことができます。

5 任意の [ボリュームラベル]を入力します。 ここでは例として、[20190109]と入力します。

🏷 EPSON Total Disc Maker - 新規ファイル ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) ヘルプ(F	)			
🔮 इंत्रत्र 💽 💽 २००४७	O, Ĥī			
ファイルシステム Joliet (Windows 互換 + ISO 9660) ポリュームラベル 20190109	設定の変更(C).	×		入力
@ a	名前	サイズ 種類	更新日時	
エクスプローラーからフォルダーやファイルをドロップし てください₀	エクスプローラーか	5フォルダーやファイルをドロップしてく?	కరు.	
自動データ挿入(0)		III	•	
	650 700	0 [MB]	フォーマットチェック(0)	



EPSON Total Disc Maker - 新規ファイル ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) ヘルプ(f)	H)
C 7-120	Q 郑行
	クリッ
種類の違択 データ編集 ファイルシステム Joliet (Windows 互換 + ISO 9660)	- 該定の変更(C)
ボリュームラベル 20190109	
® 00	名前 サイズ 種類 更新日時
エクスプローラーからフォルダーやファイルをドロップし てくだざい。	エクスプローラーからフォルダーやファイルをドロップしてください。
	×
自動デーが挿入(D)0 0 [	650 700 0 [M6] フォーマットチェック(の)

**7** CD に書き込む画像データを、エクスプローラーからドラッグ & ドロップします。

🏷 EPSON Total Disc Maker - 新規ファイル		
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) ヘルフ(H)		
ディスク		ファイル(F) 編集(E) 表示(V) <sup>※</sup>
		» 🗄 🕶 🚺 🚱
		名前
		S flower01.ipg
種類の選択 データ編集		📰 flower02.jpg
		📰 flower03.jpg
ファイルシステム Joliet (Windows 互換 + ISO 9660)	設定の変更(C)	🖺 flower04.jpg
1.00.1859 L		🔚 flower05.jpg
#U = (= (=)) 20190109		📰 flower06.jpg
NOT-73-00		📄 flower07.jpg
(6) CD	名前 サイズ 種類 更新日時	📰 flower08.jpg 🗉
		📰 flower09.jpg
	ドラッグ & ドロップ	E flower10.jpg
		Flower11.jpg
エクスプローラーからフォルダーやファイルをドロップし		Flower12.jpg
てください。	エクスプローラーからフォルダーやファイルをドロップしてください。	Rever14 inc
	zamen na kalendari ya kalendari y	Flower14.jpg
		Tower15.jpg
		flower17 ing
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		S flower18.ing
		S flower19.jpg
目 朝 J 丁 一分 持 八 (U)		Flower20.jpg
0	650 700	The flower 21. inc
L	<b>U</b> [MB] フォーマットチェック(0)	1個選択

ドラッグ&ドロップしたデータがデータリストに表示されます。

 ● 登録した後にデータを変更した場合は、[フォーマットチェック]をクリックしてください。
 ● 登録したデータが選択したファイルシステムの制限範囲外のときは、[ファイルシステム制限] ダイアログが表示されます。また、追加したデータによっては、[フォーマットチェック]を クリックする前に[ファイルシステム制限]ダイアログが表示される場合があります。ファイ ルシステム制限の詳細は、EPSON Total Disc Makerのヘルプをご覧ください。

以上で、書き込みデータの登録は終了です。 次に、レーベルを作成します。

## レーベルの作成

以下の手順に従い、EPSON Total Disc Maker のレーベルビューで、レーベルのデザインを作成します。

参考

参考

PP-100III/PP-50IIのみ: ディスクのデータ書き込みだけを行いたい場合は、レーベルの作成は必要ありません。

レーベルビューでは、印刷結果のイメージを確認しながら、レーベルを編集できます。 ここでは、EPSON Total Disc Maker に用意されているテンプレートを使用する手順を説明します。 お手持ちのレーベル画像を使用する手順は、本書76ページ「任意の画像でレーベルを作成する」を参照してください。

## テンプレートの選択

EPSON Total Disc Maker には豊富な種類のテンプレートが用意されています。テンプレートを使用すると、デ ザイン性の高いレーベルが簡単な操作で作成できます。

[テンプレート] 画面では、テンプレートを書き込むデータの種類によって、[データ]、[写真]、[音楽・ビデオ] から選択できます。

> 作成したレーベルをテンプレートとして保存([ ファイル ] メニュー - [ テンプレートとして保存 ])しておくと、そのテンプレートを選択することもできます。

ここでは例として、写真用のテンプレートを使用します。

- レーベルビューを表示させます。
   表示方法は、本書9ページ「レーベルビュー」を参照してください。
- 2 [読み込み先]を選択します。作成したテンプレートを使用する場合は、 をクリックし、テンプレートが保存されているフォルダーを指定します。 ここでは例として、「写真」を選択します。



#### 3 使用するテンプレートを選択し、[適用]をクリックします。 ここでは例として、画面左上の画像を使用します。 サムネイル画面左上の画像が選択されていることを確認し、「適用]をクリックしてください。



テンプレートの印刷イメージが表示されます。



必要に応じ、背景の選択(41ページ参照)、アイテムの編集(42ページ参照)、レイアウトの調整(48ページ参照)を行ってください。

#### 背景の選択

[背景]画面では、背景の色とグラデーションを選択できます。好きな画像を背景として挿入することもできます。

▮ [種類]を選択します。

ここでは例として、「グラデーション」を選択します。



**2** [開始色]、[終了色]、グラデーションのタイプを選択します。 ここでは例として、[開始色]に黒、[終了色]に灰色を選択します。



### アイテムの編集

[アイテム編集]画面では、テキスト、画像、サムネイル、バーコード、フォルダーツリー、図形などのアイテムを 挿入、編集できます。

ここでは例として、テキストの編集、アイテムの削除、サムネイルとバーコードの挿入を行います。

#### テキストの編集

■ 編集エリア内の [DISC TITLE] をクリックします。

<ul> <li></li></ul>	
(● ディスク (●) レーベル (○) 発行	
<mark>ዸዸ</mark>	体表示 •
テンプレート 背景 アイテム編集 レイアウト	
	ንቱአՒ DISC TITLE
	自動デーダ挿入(D) フォント
	Anal         ▼           サイズ [pt]            自動         ▼
BUSCBITLEB	文字色 枠 なし ・ クリック
	左よせ     中央よせ       自動で折り返す(W)
<	<ul> <li>アーチ文字列</li> <li>□ ディスカに合わせる(0)</li> </ul>

#### **2** [テキスト] に配置したい文字を入力します。 ここでは例として、[画像サンプル集] と入力します。

🎨 EPSON Total Disc Maker - 新規ファイル	
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) レイアウト(L) ツール(T) ヘルプ(H)	
テンプレート 背景 アイテム編集 レイアウト	
7+21	7 +1
画像サンプル東	
Arial	
文字色 枠	
▼ ◎ アーチ文字列	
・ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
I	

**3** 編集エリア内の [Sub Title] をクリックし、文字の設定を行います。 ここでは例として、[文字色] に黒を選択します。



▲ [テキスト]の「Sub Title」を削除し、[自動データ挿入]をクリックします。



5

自動データとプロパティーを設定し、[OK] をクリックします。 ここでは例として、[日付]を選択し、「2019/01/09」となるように[加算単位]を[日]、[加算時間]を [30] に設定します。(2018/12/10 に発行する場合)



#### 日付が表示されます。



参考

自動データ挿入の詳細は、EPSON Total Disc Maker のヘルプを参照してください。

#### アイテムの削除

編集エリア内の削除したいアイテムを右クリックし、「アイテム削除」を選択します。 ここでは例として、[Data Name]を削除します。



アイテムが削除されます。

#### サムネイルの挿入

■ 編集エリア内のサムネイルをクリックします。



## 2 \_\_\_\_\_をクリックします。



**3** サムネイルとして挿入したい画像が保存されているフォルダーを指定し、[OK] をクリックします。



画像データのサムネイルが表示されます。

© EPSON Total Disc Maker - 新規ファイル ファイル(F) 編集(E) 表示(V) レイアウト(L) ツール(T) ヘルプ(H)	
() ディスク () レーベル () 発行	
😢 🔲 🍳 🖞 🎲 🎡 💭 🖍 🔍 🔎	
N A 🖾 🎬 📖 😫 🔪 🗖 🗢 🖨 🐨 🖼 🖼 🕲 🔃 🕻	● 全体表示 ▼
テンプレート 背景 アイテム編集 レイア	ምኃኑ
	サムネイル       kDsc>       並べ方       (1) アイル       (1) アイル
	行 列
E /6.45×191 4	1 マ 1 マ 1 マ 1 マ 1 マ 1 マ 1 マ 1 マ 1 マ 1 マ
回孫リンフル未 2019/01/09	なし マ なし マ
	横位置
N N N N N N N N N N N N N N N N N N N	「中央よせ ▼ 中央よせ ▼
	+ 間隔 [pt]
۰ m )	۶ 4 <u>م</u>

#### バーコードの挿入



▶ [バーコード]をクリックし、バーコードを配置したい場所をクリックします。



2 [種類]と[入力方法]を選択します。

ここでは例として、「QR CODE」を選択し、テキストを入力します。 バーコードが表示されます。



## レイアウトの調整

[レイアウト] 画面では、挿入したアイテムのレイアウトを微調整します。

レイアウトを調整するアイテムをクリックします。 ここでは例として、バーコードを選択します。







バーコードがディスクの縦中央位置に表示されます。

🌜 EPSON Total Disc Maker - 新規ファイル ファイル(F) 編集(E) 表示(V) レイアウト(L) ツール(T) ヘルプ(H)	
(● ディスク (● ・ レーベル (●)) 発行	
シーマングレート     10 <th>体表示</th>	体表示
	- 覧 種類 アイテム ID パーコード サムネイル 画像 テキスト テキスト
	並べ順 様で5え 下 字 写 合 サイズで5え 留 正 グリッド設定(G)

レーベル作成の設定が終了したら、ディスクを発行します。

## ディスクの発行

以下の手順に従い、EPSON Total Disc Makerの発行ビューで、本製品にディスク作成の JOB を発行します。

- 本製品を初めて使用する場合、長期保管後に使用する場合、およびエラー発生後に使用する場合は、まれにドット抜けやインク汚れが発生し、印刷品質が低下する可能性があります。複数枚のディスクを発行するときは、あらかじめ1枚発行し、ドット抜けが発生していないか確認してください。ドット抜けが発生した場合は、ヘッドクリーニングを行ってください。ヘッドクリーニングの詳細は、本書108ページ「ヘッドクリーニング」を参照してください。
   PP-100III/PP-50IIのみ:
  - \* 書き込みと印刷を別々に行う場合、書き込みをしてから、印刷することをお勧めします。印 刷してから書き込みを行うと、インクによりディスク同士が貼り付いてディスクを搬送でき ない場合や、ゴミや汚れやキズによって、書き込み時にエラーが発生する場合があります。 \* 使用するパソコンのファイルシステムが FAT の場合、DVD に書き込めない場合があります。
- 発行ビューを表示させます。 表示方法は、本書 10ページ「発行 ビュー」を参照してください。
- 2 [データを書き込む]と[レーベルを印刷する]、またはそのどちらかがチェックされていることを確認します。

PP-100AP では [ レーベルを印刷する ] がチェックされていることを確認します。



3 必要に応じて、以下の項目を設定します。

PP-10011/PP-5011 :

[出力機器]、[供給元]、[排出先]、[書き込み速度]、[書き込み確認]、[レーベル種類]、[印刷モード設定]、[枚数] PP-100AP:

[出力機器]、[供給元]、[排出先]、[レーベル種類]、[印刷モード設定]、[枚数]

注意	<ul> <li>エプソン推奨 CD/DVD のマットディスクに印刷するときは、[レーベル種類]で[高画質対応</li> </ul>
	CD/DVD レーベル ] を選択してください。
	• [レーベル種類]で[光沢CD/DVDレーベル]を選択すると、[印刷モード設定]は[1]に設定されま
	す。
	・ PP-100III/PP-50IIのみ:
	* 使用するディスクやコンピューターにより、設定した書き込み速度より遅くなる場合があり
	ます。
	* 使用するディスクによっては、ディスクの推奨倍速では正しく書き込めない場合がありま
	す。その場合は、書き込み速度を落としてください。特に DVD±R DL の場合は、低倍速
	での書き込みをお勧めします。



PP-100III/PP-50IIのみ: [書き込み確認]で[コンペア]に設定すると、データがディスクに正しく書き込まれたかどうか を確認できます。

4 スタッカーにディスクをセットします。 詳細は、本書 34ページ「ディスクのセット」を参照してください。

5 [発行]をクリックします。



EPSON Total Disc Monitor が起動し、発行処理が開始されます。

・ JOB 実行中(ビジーランプ点滅中)は、ディスクカバー、メンテナンスボックスカバー(PP-100III/PP-100APのみ)およびインクカートリッジカバーを開けないでください。書き込みや印刷の品質に影響を与える可能性があります。
<ul> <li>JOB 実行中(ビジーランプ点滅中)に、作成済みディスクの取り出しやディスクの補充のため にディスクカバーを開けるときは、JOB を一時停止にしてから開けてください。JOB の一時 停止方法は、本書 56 ページ「JOB の一時停止とキャンセル」を参照してください。</li> <li>JOB 実行中(ビジーランプ点滅中)にディスクカバーを開けると、警告ブザーが鳴り、実行中 の JOB は復帰待ち状態になります。ディスクカバーを閉めると、JOB は自動的に再開します。</li> <li>警告ブザーが鳴っている間はアームが動作しますので、安全のために絶対に手を入れないでく ださい。また、アームが破損するおそれがあるので、スタッカーを操作しないでください。</li> <li>JOB実行中にWindowsをシャットダウンした場合は、次回起動時にJOBが再開されることが あります。</li> </ul>

発行処理が終了したら、作成済みのディスクを取り出します。

## 「ディスクの取り出し

以下の手順に従い、作成済みディスクを取り出します。

## PP-100III/PP-100AP の場合

- ディスクカバーを開け(排出先がスタッカー2または3の場合のみ)、スタッカーを取り出します。 ディスクカバーを開ける際の注意事項は、「スタートアップガイド」の「ディスクカバーの開け方」を参照してください。
- 2 スタッカーから作成済みディスクを取り出します。

排出先として使用するスタッカーは、設定した発行モードによって異なります。下表で排出先スタッカーを確認してください。

発行モード	排出先	ディスク枚数
標準モードで排出先をスタッカー2に設定した場合	スタッカー 2	約 50 枚まで
標準モード / 外部排出モードで排出先をスタッカー3 に設定した場合	スタッカー 3	約 50 枚まで
標準モード / 外部排出モードで排出先をスタッカー 4 に設定した場合	スタッカー 4	約5枚まで
バッチ処理モード	スタッカー 2	約 50 枚まで
	スタッカー 3	約 50 枚まで
読み込みモード(PP-100IIIのみ)	スタッカー 2	約 50 枚まで





<スタッカー4>



PP-100IIIのみ: 参考 書き込み / 読み込

書き込み / 読み込みエラーが発生したディスクは、エラーディスクとして下記のスタッカーに排 出されます。

排出先設定	エラーディスク排出先
スタッカー 2	スタッカー 3 を使用するとき:スタッカー 3 スタッカー 3 を使用しないとき:スタッカー 4
スタッカー 3	スタッカー3
スタッカー 4	スタッカー 4



排出先スタッカーがフル(一杯)になると、JOBの処理は一時停止します。作成済みディスクを スタッカーから取り出すと、JOBの処理は自動的に再開します。

### PP-5011 の場合

参考

- アイスクカバーを開けます。 ディスクカバーを開ける際の注意事項は、「スタートアップガイド」の「ディスクカバーの開け方」を参照してください。
- 2 排出先がスタッカー2の場合、スタッカーを取り出します。
- 3 スタッカーから作成済みディスクを取り出します。 排出先として使用するスタッカーは、設定した発行モードによって異なります。下表で排出先スタッカーを確認してください。

発行モード	排出先	ディスク枚数
標準モード(排出先を [ スタッカー 2] に設定した場合)	スタッカー 2	約 50 枚まで
標準モード(排出先を [ スタッカー 3] に設定した場合)	スタッカー 3	約 20 枚まで
少量発行モード	スタッカー 3	約 20 枚まで
読み込みモード	スタッカー 2	約 50 枚まで



<スタッカー 3>





# JOB の操作

本製品が行うデータの書き込みや印刷のことを JOB と呼びます。

EPSON Total Disc Maker またはプリンタードライバーから JOB を発行した後、JOB の処理を一時停止 / キャンセルしたり、処理順序を変更することができます。

## JOB の一時停止とキャンセル

発行後、JOB の処理を一時停止、またはキャンセルしたいときは、以下の手順で行います。

- EPSON Total Disc Monitor を起動します。 起動方法は、本書 16ページ「EPSON Total Disc Monitorの起動」を参照してください。
- 2 停止したい JOB を選択し、 【】 [JOB の一時停止] または 【】 [JOB のキャンセル] をク リックします。

<u> </u>	完了 10B		_	_	
108 名 狀能	メロミヤ オロミロ	<b>新</b> 業百	供給元	排出先	<u> </u>
20181210 発行中	1/10	発行	1	2	20分
Hactorp 他任何 Music 発行待	5 0/1		1	2	5分
75					
デバイスの状態 発行できます。 スタッカー 4 にディスク排	出中は、スタッカー 4 を弓	き出さないで、	ください。		
デバイスの状態 発行できます。 スタッカー 4 にディスク排	出中は、スタッカー 4 を引	き出さないでで	ください。 イブ 1 5込み中 16 %	標注	単モード

JOB が一時停止すると、JOB の状態表示が [一時停止中]に変わります。 JOB がキャンセルされると、JOB の表示が [発行待ち JOB] 画面から消えます。

注意	<ul> <li>ディスクの発行処理中に JOB を一時停止すると、その処理を完了してから一時停止します。</li> <li>JOB を一時停止すると、後続の JOB の処理も開始されません。</li> </ul>
	<ul> <li>ディスクの発行処理中に JOB をキャンセルすると、その処理は中断され、ディスクは排出先の スタッカーに排出されます。</li> </ul>

参考

ー時停止した JOB を再開 / キャンセルするには、JOB を選択し、 ▶ [JOB の再開 ]/ ■ [JOB のキャンセル] をクリックします。

## JOB を優先して発行する

複数の JOB を発行後、特定の JOB の処理を優先させたいときは、以下の手順で行います。

- EPSON Total Disc Monitor を起動します。 起動方法は、本書 16 ページ「EPSON Total Disc Monitorの起動」を参照してください。
- 2 優先させたい JOB を選択し、■1[JOB を優先して発行する]をクリックします。

10B(1) 表:	F(V) ヘルプ(	H)				
		•				
280=0±+						
10P 々	「一元」	JOB 非行进行	<b>1</b> 岳米百	(#:約	批山生	on.∓■
20181210	発行中	1/10	1里积	1	2	20分
Backap Music	第64-4+エ 第64-4+エ 第64-4+エ	0/1	964- 97611	-	2	5/3
IMUSIC	961 H 1990	0/1	<u>960</u>	+	4	
デバイスの状態	ŧ					
デバイスの状態 発行できます	ķ ≠.			7 40 40 20		
デバイスの状態 発行できま スタッカー 4	ミ す。 にディスク排出中(	ま、スタッカー 4 を引	Iき出さないで 、 ドラ	ください。 イブ 1	標道	権モード
デバイスの状態 発行できま スタッカー 4	す。 (こディスク排出中(	1. スタッカー 4 を引 ] ]	き出さないで 「 ううつい」 「 ううつい」 「 うついい」 「 こついい」 「 うついい」 「 」 「 うついい」 「 うついい」 「 うついい」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」	(ださい。 イブ 1 5込み中 21 %	標準	単モード 2. スタッカー CD-R
デバイスの状態 発行できま スタッカー 4	≌ す。 にディスク排出中(	ま、スタッカー 4 を引 ] ]	でいなら出き でう 書き そう	ください。 イブ 1 ジ込み中 21 % イブ 2		<ul> <li>単モード</li> <li>スタッカー CD-R</li> <li>スタッカー</li> </ul>
デバイスの状類 発行できま スタッカー 4	ま 、 にディスク排出中( 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	а. 299л— 4 бо ] ] ]	lき出さないで まま ます ます ます ます ます	ください。 イブ1 ち込み中 21%  イブ2 5 、 クサ - 0%		<ul> <li>単モード</li> <li>スタッカー CD-R</li> <li>スタッカー は出先</li> </ul>
デバイスの状類 発行できま スタッカー 4	*	1. 2997-483	でいなち出き」 また ううう また ううう して うつう して うつう して うつう して うつい でで の いで で で の いで で の い で の の い で の の い つ つ い つ つ い つ つ い つ つ い つ つ い つ つ つ い つ つ つ つ つ つ つ つ う つ う	ください。 イブ 1 5i込み中 21% イブ 2 5i込み中 0%		<ul> <li>単モード</li> <li>スタッカー CD-R</li> <li>スタッカー 排出先</li> <li>オンタッカー 排出先</li> </ul>
デバイスの状態 発行できま スタッカー 4	※	ま、スタッカー 4 を引 ] ] ]	き出さないで	(ださい。 イブ1 キシンみ中 21% イブ2 キシンみ中 0% 0% 0% 0% 0%		<ul> <li>単モード</li> <li>スタッカー CD-R</li> <li>スタッカー 排出先</li> <li>スタッカー</li> <li>オレード</li> </ul>

選択した JOB が、発行中の JOB の次に処理されます。

UEPSON To JOB(J) 表示	tal Disc Monif (V) ヘルプ(	tor - PP-XXX H)	1				
11 2 11	/프 티] DB	108					
JOB 名	状態	枚数	種類	供給元	排出先	処理予想…	
20181210	発行中	1/10	7 発行	1	2	20分	
Music	発行待ち	0/1	発行	1	2	5分	
Backup	発行待ち	0/1	] 発行	1	2	5分	



ノズルチェック、ギャップ調整、印刷位置補正の JOB よりも発行処理を優先させることはできません。

# ディスクの作成~応用編~

# 大量のディスクを作成する

バッチ処理モードまたは標準モードで発行すると、ディスクを補充したり作成済みディスクを取り出したりすること なく、大量のディスクを作成できます。ここでは、この二つのモードでの発行手順を説明します。

- バッチ処理モード (PP-100III/PP100AP のみ):同じディスクを最大 100 枚一括発行します。
- 標準モード:同じディスクを最大 50 枚一括発行します。

大量のディスクを発行するときは、最初にディスクを 1 枚発行して印刷結果、書き込み結果を確 認してください。

#### バッチ処理モード(PP-100III/PP-100APのみ)

バッチ処理モードでは、同じディスクを最大100枚一括発行できます。



パッチ処理モードでディスクを発行した場合、スタッカー2にセットしたディスクの枚数と、スタッカー3に排出されたディスクの枚数は必ずしも一致しません。また、50枚にならないことがあります。このことは、スタッカー2に排出されたディスクも同様です。 バッチ処理モードでは、スタッカー3に排出されて積み上げられたディスクの高さが最大値に 達したとき、排出先をスタッカー2に切り替えます。したがって、使用するディスクの厚みによって、スタッカーに排出される枚数が異なります。

#### 操作手順

注意

ディスクを発行するデータを EPSON Total Disc Maker、またはレーベルの印刷デー タをその他のソフトウェアで作成します。

#### 2 本製品のプロパティー画面を、以下のいずれかの手順で開きます。

EPSON Total Disc Maker から開く場合:
 発行ビューで[出力機器]の
 〔プロパティー]をクリックします。



EPSON Total Disc Setup から開く場合:
 本製品を選択し、
 【プロパティー]をクリックします。



3 本製品のプロパティー画面で以下を設定し、[OK] をクリックします。

	設定項目	説明
0	発行モード	[バッチ処理モード]を選択します。
2	スタッカー 1(PP-100Ⅲのみ)	作成するディスクの種類を選択します。

名前	PP-XXX 1	1
スタッカー設定		
発行モード	/√ッチ処理モード →	
スタッカー 1	CD-R	
スタッカー 2	CD-R -	
スタッカー 8	排出先	
ドライブ設定		
使用するドライブ	両方使用    ▼	
書き込みリトライ回数	3	
プリンター設定		la Si la
プリンター名	EPSON PP-100PRN	

▲ 本製品にスタッカー3を取り付けます。



スタッカー3とスタッカー4にディスクが入っていないことを確認してください。
ロックレバーを [LOCK] にし、スタッカー4を引き出さないでください。



5 スタッカー 1 とスタッカー 2 にディスクをセットします。 ディスクのセット方法は、本書 34 ページ「ディスクのセット」を参照してください。



6 以降は、通常どおりディスクを発行します。 EPSON Total Disc Maker から発行する場合は、EPSON Total Disc Maker のヘルプ、または本書 33 ページ「ディスク作成の流れ」を参照してください。 その他のソフトウェアで作成したデータを印刷する場合は、本書 25 ページ「プリンタードライバーの基本 的な使い方」を参照してください。

## 「標準モード

標準モードでは、同じディスクを最大 50 枚一括発行できます。

#### PP-100III/PP-100AP の場合

作成済みディスクの排出先はスタッカー 2、3 または 4 から選択できます。排出先にスタッカー 4 を選択すると、 発行処理を中断せずに作成済みディスクを少しずつ取り出せます。

• 排出先がスタッカー2のとき



• 排出先がスタッカー3のとき



• 排出先がスタッカー 4 のとき



#### PP-5011 の場合

作成済みディスクの排出先はスタッカー2または3から選択できます。

• 排出先がスタッカー2のとき



• 排出先がスタッカー3のとき



## 操作手順

- ディスクを発行するデータを EPSON Total Disc Maker、またはレーベルの印刷デー タをその他のソフトウェアで作成します。
- 2 本製品のプロパティー画面を、以下のどちらかの手順で開きます。
  - EPSON Total Disc Maker から開く場合:
     発行ビューで[出力機器]の [プロパティー]をクリックします。

ファイル(F) 表示(V	) ツ−ノレ(T) へノレプ(H)			
	0 · L-M	ル 🥘 発行		
<mark>9 8 9</mark> 9	S 🎝 🛤 🛛 😰			
▼データを書き込む(D)		☑ レーベルを印刷する(L)	出力機器 PP-XXX 1	ークリッ
データ			発行モード	
名前 Fower01.jpg Fower02.jpg Fower03.jpg Fower04.jpg Fower05.jpg Fower06.jpg Fower06.jpg	サイズ ^ 249 KB 192 KB 21 KB 19 KB 19 KB 15 KB 22 KB 22 KB		(Há元 入タッカ-1 CD-R ▼ 排出先 スタッカ-2 ▼ 書き込み確認	
flower03,jpg flower09,jpg flower09,jpg flower10,jpg flower11,jpg flower12,jpg flower13,jpg	23 KB 214 KB 222 KB 222 KB 276 KB 238 KB 312 KB +	R # 1977.6 #	40 X          なし         ・           レーベル経算         ・         ・         ・           印刷モー協定         ・         ・         ・	
僅類	データ CD		1 2 きれい [] 速い	
ボリュームラベル	20190109		枚数 1	
サイズ[MB]	521			

· <del>·</del> ·	製品を選択し 	、 🖳 [ プロ	パティー]	をクリックし	します。	
	Total Di	sc Setup				
	ファイル(F) 編集	(E) ツール(T) へ	ルプ(H)			
ック		i 🛃 🔊				
		-1981£-5	赤孔名	J.PAE WOR	9247447 JOD	100 2209
選択	PP-XXX 1	PP-XXX	11	使用可	0	

**3** 本製品のプロパティー画面で以下を設定し、[OK] をクリックします。

	設定項目	説明
0	発行モード	[標準モード]を選択します。
0	スタッカー 1 (PP-100III/PP-50IIのみ)	作成するディスクの種類を選択します。
8	スタッカー 3 (PP-100III/PP-100AP のみ)	スタッカー3を使用するかどうかを選択します。 PP-100III: 作成済みディスクの排出先としてスタッカー3を使用したいとき、ま たは作成済みディスクをスタッカー2に排出し、エラーディスクをス タッカー3に排出したいときは、[使用する]を選択してください。 PP-100AP: 作成済みディスクの排出先としてスタッカー3を使用したいときは、[ 使用する]を選択してください。

15 E		
名前	PP-XXX 1	
スタッカー設定		
発行モード	[標準モード ・)	
スタッカー 1	CD-R	
スタッカー 2	排出先 4	2
スタッカー 3	使用しない・	~
ドライブ設定		
使用するドライブ	両方使用    ▼	
書き込みリトライ回数	3	
ブリンター設定		
プリンター名	EPSON PP-100PRN	

4 PP-100III/PP-100AP でスタッカー3を使用する場合は、本製品にスタッカー3を取り付けます。





5 スタッカー1にディスクをセットします。 ディスクのセット方法は、本書34ページ「ディスクのセット」を参照してください。



6 以降は、通常どおりディスクを発行します。

EPSON Total Disc Maker から発行する場合は、EPSON Total Disc Maker のヘルプまたは本書 50 ページ「ディスクの発行」を参照してください。

その他のソフトウェアで作成したデータを印刷する場合は、本書 25 ページ「プリンタードライバーの基本的な使い方」を参照してください。

注意	<ul> <li>PP-100III/PP-100AP:</li> <li>EPSON Total Disc Maker の発行ビューで、[排出先]が[スタッカー2]または[スタッカー3]に設定されていることを確認してください。</li> </ul>
	<ul> <li>PP-50II:</li> <li>EPSON Total Disc Maker の発行ビューで、[排出先]が[スタッカー2]に設定されている ことを確認してください。</li> </ul>

## 用途に応じて2種類のディスクを発行する

2 種類のディスクをスタッカー 1 とスタッカー 2 に分けてセットしておくと、用途に応じてさまざまな使い方ができます。例えば、スタッカー 1 に CD をセットし、スタッカー 2 に DVD をセットして、それぞれ必要なときにスタッカーを選択して発行すれば、ディスクを入れ替えることなく、スタッカーを選択するだけで必要なディスクを発行できます。

ここでは、以下の二つのモードでの発行手順を説明します。

- 外部排出モード(PP-100III/PP100APのみ)
- 少量発行モード (PP-50II のみ)

## 外部排出モード(PP-100III/PP-100APのみ)

外部排出モードでは、作成済みディスクの排出先をスタッカー3または4から選択できます。排出先にスタッカー 4を選択すると、発行処理を中断せずに作成済みディスクを少しずつ取り出せます。

• 排出先がスタッカー3のとき



• 排出先がスタッカー4のとき



## 操作手順

- ディスクを発行するデータを EPSON Total Disc Maker、またはレーベルの印刷デー タをその他のソフトウェアで作成します。
- 2 本製品のプロパティー画面を、以下のどちらかの手順で開きます。
  - EPSON Total Disc Maker から開く場合:
     発行ビューで[出力機器]の
     [プロパティー]をクリックします。

ファイル(F) 表示(V)	ツール(T) ヘルプ(H)			
C 7120	<b>O</b> <i>V</i> - M	ル 🥘 発行		
2 日 🔍 Y	S 🚔 🛃 D			
			出力機器	
/」データを書き込む(D)		☑ レーベルを印刷する(L)	PP-XXX 1	295
デーカ			発行モード	
			標準モード	
名前	サイズ 🔺		(##~~	
flower01.jpg	249 KB			
E flower02.jpg	192 KB		人分9万~1 CD-R ▼	
E flower03.jpg	21 KB 😑		排出先	
Flower04.jpg	19 KB		【スタッカー 2 ▼	
flower05.jpg	15 KB			
Flower06.jpg	22 KB		- + + - - - - - - - - - - - - -	
Flower07.jpg	23 KB			
flower08.jpg	214 KB		40 X • 73 6 •	
flower09.jpg	222 KB	国際サンプル集		
Flower 10.jpg	222 KB	20100100	レーベル種類	
Flower 11.jpg	276 KB		10000 200 2000 2000 200 V	
Flower 12.jpg	238 KB			
E flower 13.jpg	312 KB 👻		日期モード設定	
			1 2	
			440/ D	
重突員	テータCD		されい) [] 2座()	
ポリュームラベル	20190109		枚数 1	
サイズ[MB]	521			

EPSON Total Disc Setup から開く場合:
 本製品を選択し、
 【プロパティー]をクリックします。



3 本製品のプロパティー画面で以下を設定し、[OK] をクリックします。

	設定項目	説明
0	発行モード	[外部排出モード]を選択します。
0	スタッカー 1 (PP-100Ⅲのみ)	セットするディスクの種類を選択します。
8	スタッカー 2 (PP-100III のみ)	セットするディスクの種類を選択します。
4	スタッカー 3	作成済みディスクをスタッカー 3 に排出するとき:[排出先]を選択します。 作成済みディスクをスタッカー 4 に排出するとき:[使用しない]を選択します。

名前	PP-X00( 1		
スタッカー設定			
発行モード	外部排出モード	•	
スタッカー 1	CD-R	•	
スタッカー 2	CD-R	•	
スタッカー 3	排出先	-	
ドライブ設定			
使用するドライブ	両方使用	•	
書き込みリトライ回数		3	
グリンター設定			
プリンター名	EPSON PP-100PRN	•	
▼ エラーが発生したディ	マスカにエラーマークをつける(E)		

**4** 排出先をスタッカー3に設定した場合は、本製品にスタッカー3を取り付けます。

注意

スタッカー3とスタッカー4にディスクが入っていないことを確認してください。
ロックレバーを [LOCK] にし、スタッカー4を引き出さないでください。



5 スタッカー1とスタッカー2にディスクをセットします。 ディスクのセット方法は、本書34ページ「ディスクのセット」を参照してください。



6 以降は、通常どおりディスクを発行します。

スタッカーランプ4 が速い点滅をしているときは、スタッカー4 にディスクを排出中のため、ス タッカー4 を引き出さないでください。ディスクが破損する可能性があります。



注意

- 排出先をスタッカー4に設定した場合、スタッカー4には、ディスクが約5枚まで収納できます。スタッカー4がフル(一杯)になると、JOBの処理は一時停止します。作成済みディスクをスタッカー4から取り出すと、JOBの処理は自動的に再開します。
- スタッカー4 に排出された作成済みディスクは、JOBの処理を一時停止することなく取り出す ことができます。

EPSON Total Disc Maker から発行する場合は、EPSON Total Disc Maker のヘルプ、または本書 50 ページ「ディスクの発行」を参照してください。

その他のソフトウェアで作成したデータを印刷する場合は、本書 25 ページ「プリンタードライバーの基本的な使い方」を参照してください。

## 少量発行モード(PP-50IIのみ)

少量発行モードでは、作成済みディスクはスタッカー3に排出されます。



#### 操作手順

- ディスクを発行するデータを EPSON Total Disc Maker、またはレーベルの印刷デー タをその他のソフトウェアで作成します。
- 2 本製品のプロパティー画面を、以下のどちらかの手順で開きます。
  - EPSON Total Disc Maker から開く場合:
     発行ビューで[出力機器]の 
     [プロパティー]をクリックします。



#### 3 本製品のプロパティー画面で以下を設定し、[OK] をクリックします。

	設定項目	説明
0	発行モード	[少量発行モード]を選択します。
0	スタッカー 1	セットするディスクの種類を選択します。
8	スタッカー 2	セットするディスクの種類を選択します。

名前 2 /2mm	PP-XXX 1
発行モード	【標準モード ◆】
スタッカー 1	CD-R
スタッカー 2	· 排出先
「ライブ設定	
書き込みリトライ回数	g 3 🚖
別ンター設定	
クリンター名	EPSON PP-XXXPRN ・ プリンターの設定(D
ℤエラーが発生した:	ディスク(ニエラーマークをつける(E)

4 スタッカー 1 とスタッカー 2 にディスクをセットします。 ディスクのセット方法は、本書 34 ページ「ディスクのセット」を参照してください。



#### 5 以降は、通常どおりディスクを発行します。

EPSON Total Disc Maker から発行する場合は、EPSON Total Disc Maker のヘルプ、または本書 50 ページ 「ディスクの発行」を参照してください。

その他のソフトウェアで作成したデータを印刷する場合は、本書 25 ページ「プリンタードライバーの基本的な使い 方」を参照してください。
## 印刷結果を事前に確認する

## EPSON Total Disc Maker の場合

EPSON Total Disc Maker では、レーベルの編集中、および発行画面でレーベルの印刷結果のイメージが表示されます。印刷結果のイメージを確認しながら編集および発行ができます。

#### レーベル編集時の画面



#### 発行時の画面



### 市販のソフトウェアから印刷を行う場合

市販のソフトウェアからレーベル印刷を行うときは、プリンタードライバーのプレビュー機能を使うと、印刷前に印刷結果のイメージを確認してから印刷できます。

- プリンタードライバーの設定画面を表示します。 表示方法は、本書 21 ページ [[スタート]メニューからの表示」を参照してください。
- 2 [印刷プレビュー]をチェックします。

			インク残量	
	供給元(1)	スタッカ-1 CD-R	•	
<b>H</b>	排出先 (0)	スタッカー2	•	
3	レーベル種類 (T)	CD/DVD ৮ ላጊ	•	
<b>()</b>		● カラ- (C)		
外径 :1160 内径 :450		☑ 双方向印刷 (H) 色設定		
マニュアル色補正 自然な色あい	レーヘッルサイス (S) 枚数 (P)	標準 👻	インり乾燥時間 (D) 0 🚔 sec	チェッ

- 3 [OK] をクリックして、プリンタードライバーの設定画面を閉じます。
- ▲ ソフトウェアから印刷します。

[EPSON 印刷プレビュー] 画面が表示されます。 印刷結果のイメージを確認し、印刷するときは [ 印刷 ] をクリックします。印刷せずに [EPSON 印刷プレ ビュー] 画面を閉じるときは [ キャンセル] をクリックします。





市販のソフトウェアから印刷する基本的な手順は、本書 25 ページ「プリンタードライバーの基本的な使い方」を参照してください。ソフトウェアにより、印刷する手順は異なります。印刷方法について詳しくは、ソフトウェアに添付の取扱説明書やヘルプなどで確認してください。

## 任意の画像でレーベルを作成する

EPSON Total Disc Maker では、登録されている画像または任意の画像を使ってレーベルを作成できます。

参考

読み込み可能なファイル形式は BMP/JPEG/TIFF/PNG です。

- EPSON Total Disc Maker のレーベルビューを表示させます。 表示方法は、本書9ページ「レーベルビュー」を参照してください。
- 2 [背景]をクリックします。



[種類]で[画像]を選択し、[読み込み先]で をクリックして 画像が 保存されているフォルダーを指定します。



4 画像を選択し、[適用]をクリックします。 選択した画像が背景として読み込まれます。



### 5 必要に応じて配置を調整します。

詳しくは EPSON Total Disc Maker のヘルプを参照してください。



設定項目	説明
配置	画像の配置方法を選択します。
トリミング	画像の不要な部分を切り取ります。
画質調整	画像の明るさとコントラストを調整します。

## 定形外レーベルサイズのディスクに印刷する

標準、ワイドタイプ以外のサイズでレーベル印刷を行うときは、ユーザー定義サイズ(プリンタードライバーに用意 されていないレーベルサイズ)を登録し、設定します。

参考

ここでは、市販のソフトウェアからレーベル印刷を行う場合の手順を説明しています。 EPSON Total Disc Maker から印刷する場合は、プリンタードライバーでの印刷領域設定を行う必要はありません。EPSON Total Disc Maker から印刷する場合は、EPSON Total Disc Maker の[印刷領域の内径・外径]ダイアログで設定を行ってください。

## ユーザー定義サイズの登録・設定方法

ここでは、ユーザー定義サイズを登録・設定する手順を説明します。

- プリンタードライバーの設定画面を表示します。 表示方法は、本書 19ページ「プリンタードライバー画面の表示」を参照してください。
- 2 [レーベルサイズ]で[ユーザー定義サイズ]を選択します。

			- 1)½ -	量	
	排出先 (0)	スタッカー2			
4	レーヘル種類 (T)	CD/DVD ৮–ላጎዞ	•		
	モート 設定				
$(\mathbf{Q})$		ອກ/ ເປ/ ອາມາ	速,)		
ユーザー定義サイズ		1 2			
外径 :1160 内径 :450		☑ 双方向印刷(H)	色設定 (L)		
マニュアル色補正	レーベルサイズ゙ (S	ユーザー定義サイス	- 1) <b>12 (A) 13</b>		-

3 [ユーザー定義レーベルサイズ名]、[内径]、[外径]を入力し、[保存]をクリックします。



設定項目	説明
ユーザー定義レーベル サイズ名	ユーザー定義レーベルサイズ名を入力します(文字数:全角 12 文字 / 半角 24 文字 まで)。 4Byte で構成される文字を使用した場合、上記の文字数よりも使用できる文字数が少 なくなります。
内径	レーベルの内径を設定します。180 ~ 500(18.0 ~ 50.0mm)の範囲で設定でき ます。
外径	レーベルの外径を設定します。700~1194(70.0~119.4mm)の範囲で設定 できます。
リブ領域をマスクする	チェックすると、リブ領域をマスクします。 リブとはディスク裏面の突起部分(スタックリング)を指します。 リブ領域をマスクすると、排出先スタッカー内で印刷済みのディスクとリブが接触し、 リブにインクが移ることを避けることができます。
リブ内径	リブ領域の内径を設定します。270 ~ 500(27.0 ~ 50.0mm)の範囲で設定でき ます。
リブ幅	リブ領域の幅を設定します。1~115(0.1~11.5mm)の範囲で設定できます。

注意

リブ領域に印刷すると、インクの付着、ディスクの貼り付き、色抜けを起こす可能性があります。



印刷推奨領域(内径 45.0mm 以上、外径 116.0mm 以内)の範囲外に設定して印刷すると、 ディスクやトレイが汚れたり、印刷のはがれ / 乱れが発生したり、ディスク同士が貼り付いたり する可能性があります。使用するディスクのレーベル印刷範囲を確認して設定してください。印 刷推奨領域の詳細は、本書 31 ページ「印刷可能領域」を参照してください。

### **4** [OK] をクリックします。



[基本設定]画面の[レーベルサイズ]に、新しいユーザー定義レーベルサイズが登録されます。

5 [基本設定]画面の[レーベルサイズ]で、作成したレーベルサイズ名を選択し、[OK] をクリックします。

	(供給元 (1)	75ッカ-1 CD-B	- 129残量	
		75.5.0		
2	排出元(0)	X99JJ-2		
0	レーベル種類(T)	CD/DVD /^i/		
	七一下設定	@ t= (0)		
		● <u>1</u> ,7- (0) ● 黒 (E	» <b></b>	
		きれい ① 速い		
データCD 外径 1170		1 2		
内径 :400		☑ 双方向印刷(H) 色設定(	()	
フニアル合体正	レーヘジルサイズ (S	データCD ・		選邦
自然な色あい	110010-000			

この後は、通常印刷する場合と同様の操作を行ってください。

## レーベルサイズの変更 / 削除

ここでは、登録したユーザー定義サイズを変更 / 削除する手順を説明します。

- プリンタードライバーの設定画面を表示します。 表示方法は、本書19ページ「プリンタードライバー画面の表示」を参照してください。
- 2 [レーベルサイズ]で[ユーザー定義サイズ]を選択します。

	1		- インク列表量	
	供給元(1)	スዓッカ-1 CD-R		
	排出先 (0)	スቅッカ−2		
2	レーベル種類(T)	CD/DVD ৮–ላጎዞ	·	
	モート設定			
$(\bigcirc)$		● カラ- (C) ② 黒 (B)		
		きれい □ 速い		
- 42		1 2		
ユーザー定義91人 外径 :1160 内径 :450		☑ 双方向印刷(H) ●設定(	L)	
7-216抽工	レーヘジルサイズ (S	ユーザー定義サイズ →		_
自然な色あい	2010 000 1000 0000 0000			

3 画面左の[レーベルサイズ一覧]から、内容を変更、または削除するレーベルサイズを選択します。登録内容を変更する場合は、画面右の設定内容を編集します。



- **4** 登録内容を変更する場合は、[保存]をクリックします。削除する場合は、[削除]をク リックします。
- 5 確認メッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。

## 印刷の色を調整する

ここでは、印刷データの色を調整し、レーベルを印刷する手順を説明します。

参考

- 印刷時に色調整を加えるだけで、データそのものの色調整は行いません。
- プリンタードライバーの基本設定画面で、[モード設定]を[黒]に設定すると、色の調整は行えません。
- プリンタードライバーの設定画面を表示します。 表示方法は、本書19ページ「プリンタードライバー画面の表示」を参照してください。

2 [カラー]を選択して[色設定]をクリックします。

	m EPSON PP-100PRN	のブロパディ -ティリティー		小が#日
		供給元 (1)	スዓッカ-1 CD-R	▼ 177742
		排出先 (0)	スタッカー2	-
	4	レーヘッル種類 (T)	CD/DVD レーヘリレ	•
選択 ——		t-higir	● カラー (C)	₩ (B)
リック	標準 外径 :1160 内径 :450			
	マニュアル色補正 自然な色あい バージョン情報	レーベルサイズ(S) 枚数 (P)	標準 ▼ 1 ▲	インク乾燥時間 (D) 0 🚔 sec

**3** [マニュアル色補正]を選択し、各項目を設定して、[OK]をクリックします。

選択	<ul> <li></li></ul>	E(T)		<u>ታ</u> ንኛ(G) [1	8 -
	色補正方法(0		然な色す	56.1	-
	明度(B)	+ 0	1	ç	<b>-</b> .
	コントラスト(A)	+ 0	]_—	ę	
設定	彩度(S)	+ 0	]	Ç	· •
	● <i>う</i> アン(C)	+ 0	]_—	ç	
	<ul> <li>マセンタ(M)</li> </ul>	+ 0	1	Ç	
	o /I∏-(Y)	+ 0	1	ç	
				標準に戻	र्す(R)
クリック	ОК		キャンセル		J7*

ガンマ	<ul> <li>1.5:sRGBに対応した機器とカラーマッチングをして印刷する場合の設定に最適な値で印刷します。</li> <li>1.8:本製品でのレーベル印刷に合った調整が行われます。</li> <li>2.2:1.8に設定したときと比べて、柔らかい感じの画像で印刷されます。</li> </ul>				
	以下の[色補正方法]	]の設定に従い、印刷するデータの色バランスを整えます。			
	自然な色あい	プリンタードライバーの標準的な色補正で印刷します。より自然な発色 状態になるように色処理を行います。			
色補正方法	あざやかな色あい 彩度(あざやかさ)を上げ、色味を強くする色処理を行います				
EPSON 基準色		エプソンの基準色になるように色処理を行います。(sRGB で処理します。)			
	Adobe RGB	より広い色空間の Adobe RGB で色処理を行います。Adobe RGB の カラースペース情報を持った印刷データの印刷時などに選択します。			
明度	画像全体の明るさを調整します。全体的に暗い画像や明るい画像に対して有効です。				
コントラスト	画像の明暗比を調整します。標準を0として、プラス(+)方向にスライドさせると、コン トラストが上がり、明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。マイナス(-) 方向にスライドさせると、コントラストが落ち、画像の明暗の差が少なくなります。				
彩度	画像の彩度(色のあざやかさ)を調整します。標準を 0 として、プラス(+)方向にスライ ドさせると、彩度が上がり色味が強くなります。マイナス(-)方向にスライドさせると、彩 度が落ちて色味がなくなり、無彩色化されてグレーに近くなります。				
シアン	- 設定:赤色が強くな +設定:青緑(シア)	います。 ン)が強くなります。			
マゼンダ	- 設定:緑色が強くな +設定:赤紫(マゼ)	いります。 ンダ)が強くなります。			
イエロー	- 設定:青色が強くな + 設定:黄色(イエI	いります。 コー)が強くなります。			

# ディスクからデータを読み込む(PP-100III/PP-50IIのみ)

読み込み機能を使うと、スタッカーにセットした複数のディスクから、指定したフォルダーへデータコピー(ファイルの複製、またはディスクイメージの保存)を、一回の操作で行うことができます。 この機能についての詳細は、EPSON Total Disc Maker のヘルプを参照してください。

- スタッカーに、読み込みたいデータファイルが入ったディスクをセットします。
- 2 EPSON Total Disc Setup を起動します。 起動方法は、本書 11 ページ「EPSON Total Disc Setup の起動」を参照してください。
- **3** 手順 1 でディスクをセットしたプリンターを選択し、右クリックして [ プロパティー ] をクリックします。

名前	機種名	ホスト名	状態	発行待ち JOB	通信中 JOB	HDD 空き領域
PP-XXX 1	PP-XXX	-	接続されていません	0	-	
PP-XXX 1	PP-XXX		使用可	0		
PP-XXX 1	PP-XXX		使用可	登録(A)		
				削除(R)		
			プロパティー	(P)		
				Total Disc	Net Administrator (	起動(N)
				Total Disc	Monitor 起動(M)	
				Total Disc	Monitor 起動(M)	

▲ [全般]タブの[発行モード]から[読み込みモード]を選択して、[OK]をクリックします。

名前	PP-XXX 1	
スタッカー設定		
発行モード	読み込みモード 🗸	選択
スタッカー 1	供給元 🗸	
スタッカー 2	排出先	
スタッカー 3	使用しない ~	
ドライブ設定		
使用するドライブ	両方使用 ~	
読み込み継続枚数	3	
☑読み込みエラーが発き	±しても発行処理を継続する( <u>R</u> )	
プリンター設定		
プリンター名	EPSON PP-100PRN v ブリンターの設定(J)	
□ エラーが発生したディス	リクにエラーマークをつける(E)	

5 EPSON Total Disc Maker を起動します。 起動方法は、本書 6ページ「EPSON Total Disc Maker の起動」を参照してください。

6 ディスクビューの[種類の選択]タブで[読み込み]を選択して、[適用]をクリックします。



#### 7 [読み込み動作]を選択します。

選択肢と動作内容については、次の表を参照してください。

● 読み取ったディスクの内容を全てコピーします。
<ul> <li>コピーするファイルと同じ名前のファイルが既に存在する場合、存在する ファイルよりタイムスタンプが新しいと上書きされます</li> <li>[ディスクごとにフォルダーを作成する]にチェックを入れると、読み取った ディスクごとに自動でフォルダーを作成し、そのフォルダ内へディスクの内 容を保存します。 フォルダー名は、作成した日付(YYYYMMDDHHmmss)+ディスクの ボリュームラベルになります。</li> </ul>
2017年5月31日8時15分46秒 作成した日付(YYYYMMDDHHmmss)
<ul> <li>読み取ったディスクのディスクイメージファイルを作成し、保存します。</li> <li>作成したディスクイメージファイルのファイルパスを記した CSV ファイル を作成し、保存します。</li> <li>作成したディスクイメージファイルの名前は、読み取った順番+ディスクの ボリュームラベルになります。</li> </ul>
5番目  → DataDisc_001 読み取った順番 ディスクのボリュームラベル  5 DataDisc 001

8 [参照]をクリックして、読み込んだデータファイルの保存先を指定します。

9 [発行]をクリックします。



1○[読み込む]がチェックされていることを確認します。

▶ [ 枚数 ] で、読み込みたいディスクの枚数を設定します。

**12**[発行]をクリックします。 読み込みが開始されます。読み込み済みディスクはスタッカー2に排出されます。

## 差し込み機能を使って印刷する・データを書き込む

差し込み機能を使うと、印刷する内容や書き込むデータを、ディスクごとに CSV ファイルで指定することができます。

この機能には、3 種類の用途があります。この機能についての詳細は、EPSON Total Disc Maker のヘルプを参照してください。

#### 用途1:レーベル印刷

ディスクごとに異なる数字やバーコードを印刷できます。 設定手順は、本書 90 ページ「差し込み機能(レーベル印刷)」を参照してください。



#### 用途2:データファイルの書き込み(PP-100III/PP-50IIのみ)

ディスクごとに異なるデータを書き込むことができます。 設定手順は、本書 94 ページ「差し込み機能(データファイルの書き込み)」を参照してください。



#### 用途 3: ディスクイメージの書き込み(PP-100III/PP-50II のみ)

ディスクごとに異なるディスクイメージファイルを、まとめて書き込むことができます。 設定手順は、本書 98 ページ「差し込み機能(ディスクイメージの書き込み)」を参照してください。



#### 制限事項

差し込み機能には、以下の制限があります。

#### 1度に印刷できる枚数

差し込み機能を使用して1度に印刷できるディスク枚数は、100枚です。

#### レーベルに作成できるアイテム数

1つのレーベルに作成できるアイテム数は、下表のとおりです。

項目	アイテム	制限
最大文字数	テキスト	1024 文字(2048 byte)
最大アイテム数	サムネイル	10個
	画像	50 個
	全アイテム	計 255 個

#### 差し込み機能に対応しているアイテムの種類

差し込み機能に対応しているアイテムは、テキストとバーコードのみです。

## CSV ファイルの作成

差し込み機能で使用する CSV ファイルは、以下のフォルダーにある CSV ファイルを参考にして作成してください。 EPSON Total Disc Maker インストール先フォルダー(デフォルト設定):

- ・ 32 ビット OS: C:\Program Files\EPSON\Total Disc Maker\sample
- 64 ビットOS: C:\Program Files (x86)\EPSON\Total Disc Maker\sample

	А	R	C	別ター	F	F	G
1	No	Title	Subtitle	/Training Provider	Host Location	Date	Files
2	121001	Coaching and Consultation	Lelegation. Leveloping Reliable Leaders	ABCD Workshops Inc	ARCD Training Center CA	107172012	0*#0919#171000
3	121002	Coaching and Consultation	Risk Management - Why and How	ABCD Workshops, Inc.	ABCD Training Center, CA	10/1/2012	d:¥data¥121002
4	121003	Coaching and Consultation	Coaching Vs. Mentoring	ABCD Workshops, Inc.	ABCD Training Center, CA	10/2/2012	d:¥data¥121003
5	121004	Coaching and Consultation	Ruilding Blocks of an Effective Team	ABCD Workshops Inc	ARCD Training Center, CA	10/2/2012	d:¥data¥121004
6	121005	Coaching and Consultation	┃ 差し込まれるテキストデー	タや、差し込むデー会	タのパスなど 🖭	10/3/2012	d:¥data¥121005
7	121006	Coaching and Consultation			er	10/3/2012	d:¥data¥121006
8	121007	Coaching and Consultation	The Golden Rule to Effective Leadership	ABCD Workshops, Inc.	ABCD Training Center, CA	10/4/2012	d:¥data¥121007
9	121008	Coaching and Consultation	Leadership Vs. Management 101	ABCD Workshops, Inc.	ABCD Training Center, CA	10/4/2012	d:¥data¥121008
10	121009	Coaching and Consultation	The Secret to Effective Meetings	ABCD Workshops, Inc.	ABCD New York Center	10/4/2012	d:¥data¥121009
11	121010	Coaching and Consultation	Time Management for Coaches	ABCD Workshops, Inc.	ABCD New York Center	10/4/2012	d:¥data¥121010
12							

また、使用できる CSV ファイルには、以下の制限事項があります。

項目	制限
1 行目	列名であること
最大行数 *	101 個
最大列数 *	257列

\*: CSV ファイルに記載されたデータのうち、最大行数または最大列数を超えた部分は読み込まれません。 最大行数には列名を含みます。

### 設定手順

### 差し込み機能(レーベル印刷)

- 差し込みたい内容が書かれた CSV ファイルを作成します。 CSV ファイルについては、本書 89ページ「CSV ファイルの作成」を参照してください。
- 2 EPSON Total Disc Maker を起動します。 起動方法は、本書6ページ「EPSON Total Disc Makerの起動」を参照してください。
- **3** レーベルビューを選択して、[アイテム編集]タブをクリックします。



- 4 ツールバーの A [ テキスト ] をクリックし、差し込む内容を配置したい場所をクリックします。 テキストアイテムが、編集エリアに表示されます。
  - バーコードアイテムを差し込む場合は、 [[]][][[バーコード]]をクリックします。



自動データ挿入画面が表示されます。

クリック

6 自動データのリストから [差し込み]を選択し、[CSV ファイル指定]をクリックします。 差し込みデータ管理画面が表示されます。



7

[参照]をクリックし、手順1で作成した CSV ファイルを選択します。 発行したい行のチェックボックスにチェックを入れ、[OK] をクリックします。

差しi	∆みデ	一夕管理				- 0	×
CSV	ファイル	し指定					
C:¥	Progra	am Files (x86	5)¥EPSON¥Total Disc Maker¥S	ample¥sample_03.csv		参照(	3)
		すべて選択(	S) すべ	[角¥『涂(D)		更新(	J
差し	込むテ	「一々を選択」	して下さい				
	1	No	Title	Subtitle	Lecturer/Training Provider	Host Location	Date
$\checkmark$	2	121001	Coaching and Consultation	Delegation: Developing Reliable Leaders	ABCD Workshops, Inc.	ABCD Training Center, CA	10/1/20
$\checkmark$	3	121002	Coaching and Consultation	Risk Management - Why and How	ABCD Workshops, Inc.	ABCD Training Center, CA	10/1/20
$\checkmark$	4	121003	Coaching and Consultation	Coaching Vs. Mentoring	ABCD Workshops, Inc.	ABCD Training Center, CA	10/2/20
$\checkmark$	5	121004	Coaching and Consultation	Building Blocks of an Effective Team	ABCD Workshops, Inc.	ABCD Training Center, CA	10/2/20
$\checkmark$	6	121005	Coaching and Consultation	Developing a Healthy Team Culture	ABCD Workshops, Inc.	ABCD New York Center	10/3/20
$\checkmark$	7	121006	Coaching and Consultation	Confronting Negativity in Work Environment	ABCD Workshops, Inc.	ABCD New York Center	10/3/20
$\checkmark$	8	121007	Coaching and Consultation	The Golden Rule to Effective Leadership	ABCD Workshops, Inc.	ABCD Training Center, CA	10/4/20
$\checkmark$	9	121008	Coaching and Consultation	Leadership Vs. Management 101	ABCD Workshops, Inc.	ABCD Training Center, CA	10/4/20
$\checkmark$	10	121009	Coaching and Consultation	The Secret to Effective Meetings	ABCD Workshops, Inc.	ABCD New York Center	10/4/20
$\checkmark$	11	121010	Coaching and Consultation	Time Management for Coaches	ABCD Workshops, Inc.	ABCD New York Center	10/4/20
							>

8 テキストアイテムに差し込みたいデータの列名を [列名] で選択して、[OK] をクリック します。



9 フォーマットチェックが終わったら、[OK] をクリックします。

ファイルフォ	-マットのチェックが終了しました	
10 / 10 行		
	=¥¢m	
17	言手が凹	

- エラーが見つかった場合は、[キャンセル]をクリックし、CSV ファイルを修正してください。
  修正したCSVファイルを読み込むには、差し込みデータ管理画面で[更新]をクリックしてください。
- テキストアイテムに、選択した列名のデータが差し込まれたことを確認します。 他の列の内容を差し込みたい場合は、手順 8 から手順 10 を繰り返します。



▶ ↓ 以降は、通常どおりディスクを発行します。

参考

詳細は、EPSON Total Disc Maker のヘルプ、または本書 50 ページ「ディスクの発行」を参照してください。

## 差し込み機能(データファイルの書き込み)

- 1 差し込むデータの格納先フォルダーをフルパスで指定した CSV ファイルを作成します。 CSV ファイルについては、本書 89ページ「CSV ファイルの作成」を参照してください。 指定できるフォルダーは、1枚のディスクに対して1つのフォルダーです。
- 2 EPSON Total Disc Maker を起動します。 起動方法は、本書6ページ「EPSON Total Disc Makerの起動」を参照してください。
- **3** ディスクビューの [種類の選択]タブで、[データ BD]・[データ DVD]・[データ CD] のいずれかを選択して、[適用]をクリックします。



**4** [データ編集]タブで[自動データ挿入]をクリックします。 <sub>自動データ挿入画面が表示されます。</sub>

	🍪 EPSON Total Disc Maker - 新規ファイル ファイル(E) 編集(E) 表示( <u>V</u> ) ツール(I) ヘルプ(H)			_6		×
	<ul><li>ディスク</li><li>レーベル</li></ul>	Q	発行			
	🔗 🗄 💿 🖞 🄝 🏩 🔊					
	≛ tì ≛ X ▲ ▼ Q					
	種類の選択データ編集					
	ファイルシステム UDF 1.02	6 5	設定の変更(C)			
	ポリュームラベル 20190109					
	() DVD	名前	サイズ 種類 更新日時			
	エクスブローラーからフォルダーやファイルをドロップし てください。		エクスプローラーからフォルダーやファイルをドロップしてください。			
クリック――	自動デー好棒入(2) U	4.7 (DVD)	8.5 (DVD DL)	7ォーマッ	トチェック((	0)

5 [CSV ファイル指定]をクリックします。 差し込みデータ管理画面が表示されます。

自動データ挿入	×	
自動データ 	プロパティー	
差し込み	ボリュームラベル CSV ファイルを指定してください 〜	
	書き込みデータ CSV ファイルを指定してください 〜	
	CSV ファイル指定	クリック
	OK キャンセル	

6 [参照]をクリックし、手順1で作成した CSV ファイルを選択します。 発行したい行のチェックボックスにチェックを入れ、[OK]をクリックします。

sv	7711	い指定					~
C:¥	Progra	am Files (x8	5)¥EPSON¥Total Disc Maker¥S	ample¥sample_03.csv		参照(	B)
		すべて選択(	<u>(5)</u> すべて	「角军除余( <u>D</u> )		更新(	<u>U)</u>
差し	込むテ	データを選択	して下さい				
	1	No	Title	Subtitle	Lecturer/Training Provider	Host Location	Date
$\checkmark$	2	121001	Coaching and Consultation	Delegation: Developing Reliable Leaders	ABCD Workshops, Inc.	ABCD Training Center, CA	10/1/20
~	3	121002	Coaching and Consultation	Risk Management - Why and How	ABCD Workshops, Inc.	ABCD Training Center, CA	10/1/20
⁄	4	121003	Coaching and Consultation	Coaching Vs. Mentoring	ABCD Workshops, Inc.	ABCD Training Center, CA	10/2/20
$\checkmark$	5	121004	Coaching and Consultation	Building Blocks of an Effective Team	ABCD Workshops, Inc.	ABCD Training Center, CA	10/2/20
$\checkmark$	6	121005	Coaching and Consultation	Developing a Healthy Team Culture	ABCD Workshops, Inc.	ABCD New York Center	10/3/20
$\checkmark$	7	121006	Coaching and Consultation	Confronting Negativity in Work Environment	ABCD Workshops, Inc.	ABCD New York Center	10/3/20
$\checkmark$	8	121007	Coaching and Consultation	The Golden Rule to Effective Leadership	ABCD Workshops, Inc.	ABCD Training Center, CA	10/4/20
$\checkmark$	9	121008	Coaching and Consultation	Leadership Vs. Management 101	ABCD Workshops, Inc.	ABCD Training Center, CA	10/4/20
$\checkmark$	10	121009	Coaching and Consultation	The Secret to Effective Meetings	ABCD Workshops, Inc.	ABCD New York Center	10/4/20
$\checkmark$	11	121010	Coaching and Consultation	Time Management for Coaches	ABCD Workshops, Inc.	ABCD New York Center	10/4/20
<							>

差し込みたいデータファイルのボリュームラベルが書かれた列名を[ボリュームラベル] 7 で選択し、フルパスが書かれた列名を [書き込みデータ]で選択して、[OK]をクリック します。

自動データ挿入	×	
自動データ	プロパティー	
	ポリュームラベル No 〜	
	書き込みデータ Files 〜	
	CSV ファイル指定	
	OK אישלאליז איש	クリック

8 フォーマットチェックが終わったら、[OK] をクリックします。

EPSON Total	Disc Maker		×	
アイテムのき	エックが終了しました			
10 / 10 行				
行	言羊糸田			
		OK	 5E/v	クリッ

- エラーが見つかった場合は、[キャンセル]をクリックし、CSV ファイルを修正してください。
   修正したCSVファイルを読み込むには、差し込みデータ管理画面で[更新]をクリックしてください。
- **9** ディスクビューの [データ編集] タブに書き込むデータが表示されたことを確認します。

<ul> <li>2</li></ul>				
種類の違択 データ編集 ファイルシステム UDF 1.02	設定の変更(C)			
★U1-ムラベル 121001 ③ DVD 由- ■ PEG	名前 AAAAA371.EIN AAAA2AC56.EIN AAAAC52.EIN 正AAAC572.EIN 正AAA	サイズ 種類 更新日時 4,710 KB BN ファイル 2009/06/25 17: 5,153 KB BN ファイル 2009/06/25 17: 78 KB BN ファイル 2009/06/25 17: 77 (ル フォルダー 2017)04/27 17:		~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~
	47 (DVD)	85 (DVD DL)	7ォーマットチェック( <u>()</u>	

10以降は、通常どおりディスクを発行します。

参考

詳細は、EPSON Total Disc Maker のヘルプ、または本書 50 ページ「ディスクの発行」を参照してください。

## 差し込み機能(ディスクイメージの書き込み)

書き込みたいディスクイメージファイルをフルパスで指定した CSV ファイルを作成します。

CSV ファイルについては、本書 89 ページ「CSV ファイルの作成」を参照してください。

	<ul> <li>複数のディスクからまとめてディスクイメージファイルを作成する場合は、本書 85 ページ</li> </ul>
参考	「ディスクからデータを読み込む(PP-100III/PP-50IIのみ)」を参照してください。
	• 動作を保証しているディスクイメージファイルは、EPSONTotal Disc Maker で作成された
	ディスクイメージファイル(iso ファイル)のみです。

**2** EPSON Total Disc Maker を起動します。 起動方法は、本書 6 ページ「EPSON Total Disc Maker の起動」を参照してください。

**3** ディスクビューの [種類の選択] タブで [コピー] を選択して、[適用] をクリックします。



4 [コピー] タブで [ディスクイメージ]を選択して、[自動データ挿入]をクリックします。 自動データ挿入画面が表示されます。

	診 EPSON Total Disc Maker - ファイル(E) 表示(Y) ツール(I)	新規ファイル ヘルプ( <u>日</u> )			– 🗆 X	
	🧔 🖏		O Atî			
	🔒 日 🔍 🕲 🔊 🤅	🚔 🜉 🛛 😰				
	台七台×▲▼	Q				
	種類の選択	38-				
	コピー元					
選択	<ul> <li>●ディスクイメージ</li> </ul>					
	7717672				参照(8)	
				ſ	道田(A) 自動データ挿入(D)	クリック
	ディスク情報					
	ボリュームラベル / タイトル					
	サイズ[MB]					
	ディスク種類					
	データ種類					
	副業務田					
		2				

5 [CSV ファイル指定]をクリックします。 差し込みデータ管理画面が表示されます。

自動データ挿入			Х	
自動データ	プロパティー			
	ファイルパス	CSV ファイルを指定してください	~	
		CSV ファイル指定	)-	クリック
		<b>ОК キャンセル</b>	]	

### 6

#### [参照]をクリックして、手順 1 で作成した CSV ファイルを選択します。 発行したい行のチェックボックスにチェックを入れ、[OK] をクリックします。

し込みデータ	9管理				- 0	×
SVファイル指	定					
C:¥Program	Files (x86	)¥EPSON¥Total Disc Maker¥Sa	mple¥sample_03.csv		参照(	3)
इ/	べて選択 <mark>(</mark> S	5) বশ্ব	角罕除( <u>D</u> )		更新(	J
割し込むデー	yを選択し	て下さい				
1 N	٩٥	Title	Subtitle	Lecturer/Training Provider	Host Location	Date
2 1	121001	Coaching and Consultation	Delegation: Developing Reliable Leaders	ABCD Workshops, Inc.	ABCD Training Center, CA	10/1/20
3 1	121002	Coaching and Consultation	Risk Management - Why and How	ABCD Workshops, Inc.	ABCD Training Center, CA	10/1/20
4 1	121003	Coaching and Consultation	Coaching Vs. Mentoring	ABCD Workshops, Inc.	ABCD Training Center, CA	10/2/20
5 1	121004	Coaching and Consultation	Building Blocks of an Effective Team	ABCD Workshops, Inc.	ABCD Training Center, CA	10/2/20
6 1	121005	Coaching and Consultation	Developing a Healthy Team Culture	ABCD Workshops, Inc.	ABCD New York Center	10/3/20
7 1	121006	Coaching and Consultation	Confronting Negativity in Work Environment	ABCD Workshops, Inc.	ABCD New York Center	10/3/20
8 1	121007	Coaching and Consultation	The Golden Rule to Effective Leadership	ABCD Workshops, Inc.	ABCD Training Center, CA	10/4/20
9 1	121008	Coaching and Consultation	Leadership Vs. Management 101	ABCD Workshops, Inc.	ABCD Training Center, CA	10/4/20
10 1	121009	Coaching and Consultation	The Secret to Effective Meetings	ABCD Workshops, Inc.	ABCD New York Center	10/4/20
11 1	121010	Coaching and Consultation	Time Management for Coaches	ABCD Workshops, Inc.	ABCD New York Center	10/4/20
						>

7 書き込みたいディスクイメージファイルのフルパスが書かれた列名を[ファイルパス]に 設定し、[OK]をクリックします。

自動データ挿入	×
自動データ	プロパティー
差し込み	ファイルパス Files シー 設定
	CSV ファイル指定
	<b>ок キャンセル</b> クリック

**8** フォーマットチェックが終わったら、[OK] をクリックします。

EPSC	IN Total Disc Maker	×
7 11	νイルフォーマットのチェックが終了しました ↓ / 10 行	
1	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	OK ++7JE/	クリック
・ エラ ・ 修正 さし	- ラーが見つかった場合は、[ キャンセル ] をクリックし、CSV フ EしたCSVファイルを読み込むには、差し込みデータ管理画面 <sup>-</sup> )。	ァイルを修正してください。 で[更新]をクリックしてくだ

9 [ディスク情報]に書き込みたいディスクイメージファイルのディスク情報が表示された ことを確認します。

🖉 🖯 🎯 🕅 🎲 🤅	a 🖳 🛛 🔊		
自ちち×▲▼	rā,		
種類の選択	<u>コピー</u>		
コピー元 〇 ドライブ ● ディスクイメージ			
771/11/2	c:¥data¥121001¥121001.i	50	 参照(E) マットチェック(O) データ挿入(D)
ディスク情報			
ボリュームラベル / タイトル	20190109		
サイズ[MB]	601		
ディスク種類			
データ種類	データ		
言羊糸田	コピーできます。		
	3		

1○以降は、通常どおりディスクを発行します。

詳細は、EPSON Total Disc Maker のヘルプ、または本書 50 ページ「ディスクの発行」を参照してください。



# インクカートリッジの交換

## インク残量の確認方法

6 つのインクカートリッジのうち、ひとつでも交換時期になると印刷ができなくなります。

インク残量は、以下のように操作パネルのインクランプで確認できます。

- 操作パネルのインクランプが点滅したら、その色のインク残量が少なくなっています。インクランプが点灯に変わるまでは印刷できます。
- 操作パネルのインクランプが点灯したら、その色のインクの交換時期です。

#### 各色のインクランプの位置



EPSON Total Disc Monitor でもインクの残量を確認することができます。詳細は、EPSON Total Disc Monitor のヘルプを参照してください。

	<ul> <li>初めてインクカートリッジを取り付ける際(セットアップ時)は、充てんによりインクが消費</li> </ul>
参考	されますので、交換時期が通常より早くなります。
	<ul> <li>モノクロ印刷を指定した場合でも、印刷、およびプリントヘッドを良好な状態に保つための動</li> </ul>
	作で全色のインクが使われます。
	<ul> <li>プリントヘッドの品質を保つため、インクが完全になくなる前に本製品は動作を停止します。</li> </ul>
	そのため、インクカートリッジ内には多少のインクが残ります。

## インクカートリッジの交換方法

ここでは、インクカートリッジの交換手順を "ライトマゼンタ" を例にして説明します。ほかの色の場合も、交換 位置は異なりますが、同様の手順で交換できます。

インクカートリッジの型番は、本書 176ページ「インクカートリッジ」を参照してください。

エプソン純正のインクカートリッジのご使用をお勧めします。純正品以外のインクカートリッジを使用すると、保証外の障害を生じるおそれがあります。
 弊社は純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。
 本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に色調整されています。非純正品を使用すると印刷品質に悪影響が出るなど、製品本体の性能を発揮できない場合があります。
 インクカートリッジのインク供給孔を下にして置かないでください。机などを汚すおそれがあります。また、ゴミなどの付着により本製品が正常に作動しないことがあります。
 インクカートリッジは、高温下、凍結状態、および直射日光下で保存しないでください。

1 インクカートリッジカバーを開け、内部の動作が停止するまで4秒以上待ちます。



注意

4 秒以内にインクを取り出してしまった場合、インクが噴き出すおそれがあります。

2 カチッと音がするまでインクカートリッジを静かに押し込んでロックを解除してから、 ゆっくりと手前に引き抜きます。



さい。回収方法は、本書176ページ「インクカートリッジの回収について」を参照してください。



4 セット位置をラベルの色で確認し、新しいインクカートリッジを本製品のインクカート リッジホルダーに、カチッと音がするまで静かに押し込みます。





セットしたインクカートリッジを、繰り返し抜き差ししないでください。インクカートリッジや 本体内部にインクが付着するおそれがあります。 5 インクカートリッジカバーを閉めます。





# ノズルチェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりすると、インクはあるのに印刷がかすれたり、通常とは異なる色で印刷されたり します。ノズルチェックでは、ノズルの状態を確認するためにパターンを印刷し、そのパターンを見てノズルが目詰 まりしていないかを確認します。

### ノズルチェックの操作手順

- | 本製品の電源をオンにします。
- 2 スタッカー1に、何も印刷されていないディスクを1枚セットします。
- 3 プリンタードライバーの設定画面を表示します。 表示方法は、本書19ページ「プリンタードライバー画面の表示」を参照してください。
- ▲ [ユーティリティー]画面の[ノズルチェック]をクリックします。



5 [印刷]をクリックします。

ノズルチェックパターンが印刷されたディスクが、下記のスタッカーに排出されます。

- PP-100III/PP-100AP: スタッカー3またはスタッカー4
- PP-50II:スタッカー3

6 印刷されたノズルチェックパターンを確認します。 正常な場合は、左下図のようにすべてのラインが印刷されます。 右下図のように印刷されないラインがある場合は、目詰まりしています。ヘッドクリーニングを行ってください。 い。ヘッドクリーニングの詳細は、本書 109ページ「ヘッドクリーニングの操作手順」を参照してください。



## ヘッドクリーニング

ヘッドクリーニングとは、印刷品質を維持するために、プリントヘッドの表面を清掃する機能です。印刷がかすれたり、すき間ができたりする場合にヘッドクリーニングを行ってください。(本書 109 ページ「ヘッドクリーニングの操作手順」参照)

参考

ヘッドクリーニングはインクを消費します。ヘッドクリーニングを行う前にノズルチェックを行うと、ノズルが目詰まりしていないかを確認することができ、ヘッドクリーニングによる余計なインクの消費を防ぐことができます。ノズルチェックの詳細は、本書106ページ「ノズルチェック」を参照してください。



プリントヘッドの乾燥の原因と対処方法				
原因	これを防ぐには			
万年筆やボールペンなどにペン先の乾燥を防ぐため のキャップがあるように、本製品にもプリントヘッ ドの乾燥を防ぐためのキャップがあります。通常は 印刷終了後などに自動的にキャップされますが、動 作中に突然電源が切れたりすると、正しくキャップ されずに乾燥してしまいます。	<ul> <li>電源プラグは、スイッチ付きテーブルタップなどに接続せず、壁などに直付けされたコンセントに差し込んでください。</li> <li>電源のオン/オフは、必ず電源ボタンで行ってください。</li> </ul>			
万年筆などを長期間放置すると乾燥して書けなくな るのと同じように、本製品も長期間使用しないでい ると、プリントヘッドが乾燥して目詰まりすること があります。	定期的に印刷することをお勧めします。定期的に印 刷することで、プリントヘッドを常に最適な状態に 保つことができます。			
インクカートリッジを取り外したまま放置すると、 プリントヘッドが乾燥します。	インクカートリッジを取り外したまま放置しないで ください。			
#### \_\_\_\_\_\_ ヘッドクリーニングの操作手順

ヘッドクリーニングには次の2つの方法があります。

- 本製品のボタン操作で行う
- パソコン上の操作で行う

注意	<ul> <li>ヘッドクリーニング中にインクカートリッジカバーを開けないでください。カバーを開けると</li> </ul>
	ヘッドクリーニングが中止されます。
	• ヘッドクリーニングはインクを消費します。必要以上にヘッドクリーニングを行うとインク
	カートリッジの寿命が短くなりますのでご注意ください。
	● 発行中の JOB がある場合、JOB の処理が終了してからヘッドクリーニングが開始されます。

#### 本製品のボタン操作で行う

- **本製品と接続したパソコンの電源がオンの状態であることを確認します。**
- 2 本製品の電源をオンにします。
- 3 クリーニングボタンを3秒間押します。 電源ランプが点滅し、ヘッドクリーニングが開始されます。 ヘッドクリーニングが終了すると、電源ランプが点滅から点灯に変わります。

#### パソコン上の操作で行う

- プリンタードライバーの設定画面を表示します。 表示方法は、本書19ページ「プリンタードライバー画面の表示」を参照してください。
- 2 [ユーティリティー]画面の[ヘッドクリーニング]をクリックします。

	Reson PP-100PRNのプロパティ	×
	□ 基本設定 □ 2-テリティー	
	175/LF++2/(.)	
	ノスルチェックパターンを印刷してノスルの目詰まりを確認します	
	^ŋkʰŋリ−ニンウኘ(C)	
クリック	印刷がかすれたり汚れたら行ってください	6
	+ <sup>2</sup> ャップ 調整(Y)	
	<b>ドイ</b> 印刷キャップの調整をします	
	印刷位置補正(D)	
	フリンターの印刷開始位置の調整をします	
	OK ##>לבוג	ヘルプ

3 [スタート]をクリックします。
 電源ランプが点滅し、ヘッドクリーニングが開始されます。
 ヘッドクリーニングが終了すると、電源ランプが点滅から点灯に変わります。

## ギャップ調整

プリントヘッドが右から左へ移動するときの印刷位置と左から右へ移動するときの印刷位置がずれると、縦の罫線 がずれたり、ぼやけたような印刷結果になることがあります。そのような場合は、ギャップ調整を行ってください。

- ▲製品の電源をオンにします。
- 2 スタッカー1に、何も印刷されていないディスクを1枚セットします。
- 3 プリンタードライバーの設定画面を表示します。 表示方法は、本書 19 ページ「プリンタードライバー画面の表示」を参照してください。
- ▲ [ユーティリティー]画面の[ギャップ調整]をクリックします。

		-7071-	
	A	ノズ汕チェック(J)	
		ノスルチェックハッターンを印刷してノスルの目詰まりを確認します	
	A	ヘット ヴリーニング(C)	
		印刷がかすれたり汚れたら行ってください	
<b>511.5</b>		キャップ調整(Y)	
2992	AA	ED刷ギャップの調整をします	
	ক্ষি	印刷位置補正(D)	
	Taket	フリンターの印刷開始位置の調整をします	

5 [実行]をクリックします。



6 [印刷]をクリックします。



ギャップ調整用シートが印刷されたディスクが、下記のスタッカーに排出されます。

- PP-100III/PP-100AP:スタッカー3またはスタッカー4
- PP-50II:スタッカー3

7 印刷されたギャップ調整用シートを確認します。



8 縦スジの少ないパターンの番号を選択します。 上図の場合は、「5」の縦スジが少ないので、「5」を選択します。 再度、ギャップ調整用シートを印刷して確認する場合は、スタッカー1にディスクをセットし、[再確認]を クリックしてください。

@##73	ップ調整	
A'A	印刷されたシートを見て、縦スジのないパターンの番号を下のリ ストの中から選択し、「終了」ボタンをクリックしてください。	
	該当するものがない(すべてのバターンに確えジがある)場合に は、最も確えジが自立たないものの番号を選択し、「再確認」ボ タンをクリックしてください。ギャップ調整用のシートを印刷し 直します。	
	<b>\$1 5 ▼</b>	
	終了 再確認 特別地	

9 [終了]をクリックします。

## 印刷位置補正

上下左右方向の印刷位置がずれるときは、印刷位置補正を行ってください。

- 本製品の電源をオンにします。
- スタッカー1に、何も印刷されていないディスクを1枚セットします。
- 3 プリンタードライバーの設定画面を表示します。 表示方法は、本書 19ページ「プリンタードライバー画面の表示」を参照してください。
- 4 [ユーティリティー]画面の[印刷位置補正]をクリックします。

(	Ime EPSON PP-100PRNのプロパティ	x
	□ 基本設定 函 ユーティリティー	_
	レンドレチェック(J)	
	ノスルチェックハウーンを印刷してノスルの目詰まりを確認します	
	▲ ヘットやリーニング(C)	
	印刷がかすれたり汚れたら行ってください	
	キ <sup>*</sup> やップ"調整(Y)	
	A*A 印刷ギャップの調整をします	
	印刷位置補正(D)	
クリック	フリンターの印刷開始位置の調整をします	
	OK ##>tz11 / 1/17	5

5 [実行]をクリックします。



6 [印刷]をクリックします。



上下左右にそれぞれ5本のラインと上方向を示す青い矢印が1つ印刷されたディスクが、下記のスタッカー に排出されます。

- PP-100III/PP-100AP:スタッカー3またはスタッカー4
- PP-50II:スタッカー3

- 7 上下左右のラインがレーベル面に均等に印刷される場合は[終了]をクリックします。均等に印刷されていないときは、以下の方法で対処します。
  - 印刷が左に寄っている場合:[横方向]にプラスの補正値を選択します。
  - 印刷が右に寄っている場合:[横方向]にマイナスの補正値を選択します。
  - 印刷が上に寄っている場合:[縦方向]にプラスの補正値を選択します。
  - 印刷が下に寄っている場合: [縦方向]にマイナスの補正値を選択します。



8 スタッカー1 に、何も印刷されていないディスクを1 枚セットし、[再確認]をクリックします。

以降は、上下左右のラインがディスク上に均等に印刷されるまでステップ6、7、8を繰り返します。

9 [終了]をクリックします。

上記手順で印刷位置を補正しても、レーベル塗布面がディスクの中心とずれている場合は、印刷がレーベル塗布面に対してずれて見えます。

## 本製品が汚れているときは

いつでも快適にお使いいただくために、以下の方法でお手入れをしてください。

#### 外装面のお手入れ

- 電源をオフにします。 本製品の電源をオフにする方法は、「スタートアップガイド」の「電源のオフ」を参照してください。
- 電源ランプが消えてから、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 柔らかい布を使って、ホコリや汚れを払います。 外装面の汚れがひどいときは、中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。最後に、乾いた柔らかい布で水気を拭き取ります。



# 注意 本製品の内部に水気が入らないように、カバーを閉めた状態で拭いてください。内部が濡れると、電気回路がショートするおそれがあります。 ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。本製品の表面や内部が変質・変形するおそれがあります。 硬いブラシを使用しないでください。本製品の表面を傷付けるおそれがあります。

▲ 電源プラグをコンセントに差し込み、電源をオンにします。

#### 内部のお手入れ

本製品内部やスタッカーにゴミ、ホコリが溜まったり、汚れが付着したりした場合は、柔らかい布を使って汚れを拭き取ってください。

スタッカーにはインクによる汚れが付着する場合があります。付着した汚れは、水または中性洗剤を含ませた柔らか い布をよく絞ってから汚れを拭き取ってください。

## 

- 電源をオフにします。 本製品の電源をオフにする方法は、「スタートアップガイド」の「電源のオフ」を参照してください。
- **2** 電源ランプが消えてから、電源プラグをコンセントから抜きます。
- **3** 2個のネジを緩め、フィルターカバーを取り外します。

PP-100IIIの場合



PP-5011の場合



**4** フィルターカバーからフィルターを取り外します。



- 5 掃除機で、フィルターのホコリを吸い取ります。
- **6** フィルターをフィルターカバーに入れます。



7 フィルターカバーを本製品に取り付けてネジを締めます。

PP-100IIIの場合



## メンテナンス情報の確認

ここでは、累計印刷枚数、メンテナンスボックスの空き容量、ドライブの使用状況\*など、本製品の保守・サポート 時に有用な情報の確認方法を説明します。

\* : PP-100III/PP-50IIのみ

- 本製品がパソコンと USB ケーブルで接続され、電源がオンになっていることを確認します。
- 2 EPSON Total Disc Setup を起動します。 起動方法は、本書 11 ページ「EPSON Total Disc Setup の起動」を参照してください。
- **3** 本製品を選択し、<br/>
  、<br/>
  【<br/>
  「<br/>
  プロパティー ]をクリックします。

	EPSON Total Disc Se	etup				
	ファイル(F) 編集(E)	ツール(T) ヘルプ	(H)			
クリック	ia 🔭 🗔 🏫	. 🦉				
	2#		<u> 뉴지 김</u>	1245	78%7%1t 100	UDD TE CALL
選択	PP-XXX 1	PP-XXX	-	使用可	0	 -

▲ [メンテナンス情報]タブをクリックします。

名前	PP-XXX 1
- 人分ツ刀一設定 - 系統 (手工 」 ド	
発行モート	
スタッカー 1	CD-R.
スタッカー 2	排出先 🗸
スタッカー 8	使用Laciv v
ドライブ設定	
使用するドライフ	両方使用
書き込みリトライ	
ブリンター設定	
プリンター名	EPSON PP-100PRN ・ ブリンターの設定(D
▼ エラーが発生	Eしたディスクにエラーマークをつける(E)
	OK キャンセル 適用(A)

• EPSON Total Disc Maker の発行ビューの 🕋 [プロパティー] をクリックする。

メンテナンス情報が表示されます。 表示内容は、本書 14ページ「[メンテナンス情報]画面」を参照してください。

## メンテナンスボックスの交換(PP-100III/PP-100APのみ)

メンテナンスボックスとは、ヘッドクリーニング時や印刷中に排出される廃インクを吸収する部品です。メンテナン スボックスの空き容量がなくなると、発行(書き込み、印刷、読み込み)ができなくなります。その場合は、メンテ ナンスボックスの交換が必要です。

#### 交換時期の確認方法

メンテナンスボックスの空き容量は、EPSON Total Disc Setup で確認できます。(本書 117 ページ「メンテナンス情報の確認」参照)

メンテナンスボックスの交換時期が近付くと一

 EPSON Total Disc Monitor に、「メンテナンボックスの交換時期が近づきました。新しいメンテナンスボック スを準備してください。」というメッセージが表示されます。メッセージは、1日1回 EPSON Total Disc Monitorの起動時に表示されます。EPSON Total Disc Monitor については、本書16ページ「EPSON Total Disc Monitor」を参照してください。

メンテナンスボックスが交換時期になると一

- 操作パネルのすべてのインクランプが速い点滅を始めます。
- EPSON Total Disc Monitor に、「メンテナンスボックスの交換時期になったため、これ以上印刷できません。 メンテナンスボックスを交換してください。純正品のご使用をお勧めします。」というメッセージが表示されます。

#### 交換方法

メンテナンスボックスを交換するときは、必ずフィルターも同時に交換してください。

メンテナンスボックスの型番は、本書 177 ページ「メンテナンスボックス(PP-100III/PP-100AP のみ)」を参照してください。フィルターはメンテナンスボックスに添付されています。



## メンテナンスボックスの交換

1 背面の2個のネジを緩めます。



2 メンテナンスボックスカバーを取り外します。



3 使用済みのメンテナンスボックスを引き抜きます。



- 注意
- 使用済みのメンテナンスボックスは傾けないよう注意してください。インクが漏れるおそれが あります。
- 本製品のメンテナンスボックス挿入口の内部に手を入れないでください。インクが付着するお それがあります。

**4** 新しいメンテナンスボックスを押し込みます。



5 メンテナンスボックスカバーを取り付けます。



6 2個のネジを締めます。



メンテナンスボックスを交換したら、必ずフィルターも同時に交換してください。(本書 122 ページ「フィルターの交換」参照)



## インク吸収材の交換(PP-50IIのみ)

インク吸収材とは、ヘッドクリーニング時や印刷中に排出される廃インクを吸収する部品です。インク吸収材が交換 時期になると発行ができなくなります。その場合は、インク吸収材の交換が必要です。

#### 交換時期の確認方法

インク吸収材の交換時期は、以下のどちらかの方法で知ることができます。

- EPSON Total Disc Monitorの[デバイスの状態]に、「インク吸収材の交換時期が近づきました。早めの交換を お勧めします。交換に関しては、サポートにお問い合わせください。」というメッセージが表示されたら、インク 吸収材の交換時期が近づいています。メッセージは、1日1回 EPSON Total Disc Monitorの起動時に表示さ れます。EPSON Total Disc Monitor については、本書16ページ「EPSON Total Disc Monitor」を参照し てください。
- 操作パネルの全ランプが点灯したら、インク吸収材の交換時期です。

#### インク吸収材の交換方法

インク吸収材は、お客様ご自身による交換はできません。エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせくだ さい。

**参考** エプソンインフォメーションセンターの問い合わせ先は、本書の裏表紙に記載しています。

## ドライブの交換(PP-100IIIのみ)

ドライブが寿命に達し交換時期になると、書き込みエラーや読み込みエラーが起きやすくなります。その場合は、ド ライブを交換してください。また、ドライブは寿命前でも交換することができます。

PP-100IIIは、お客様ご自身によるドライブ交換が可能です。交換用の本製品専用ドライブとして、BDドライブをご購入いただけます。

注意	<ul> <li>PP-50II では、お客様ご自身によるドライブの交換は絶対に行わないでください。</li> <li>ドライブの交換は、必ずドライブに添付されている取扱説明書の指示に従って行ってください。</li> </ul>
	<ul> <li>・ドライブ1、ドライブ2のどちらかでも装着されていない場合、本製品は動作しません。</li> <li>・ドライブの交換は、ドライブ1、ドライブ2のそれぞれ40回以内にしてください。40回を超えて交換すると、ドライブコネクターが破損し、ドライブおよび本製品が破損するおそれがあります。</li> </ul>

#### 交換時期の確認方法

ドライブの使用状況は、EPSON Total Disc Setup で確認できます。(本書 117 ページ「メンテナンス情報の確認」参照)

ドライブの交換時期が近付くと、EPSON Total Disc Monitor に、「ドライブ 1 (または 2)の交換時期が近づい ています。交換時期になると書き込み品質が低下するおそれがあります。新しいドライブのご購入をお勧めします。」 というメッセージが表示されます。メッセージは、1日1回 EPSON Total Disc Monitorの起動時に表示されま す。EPSON Total Disc Monitor については、本書 16 ページ「EPSON Total Disc Monitor」を参照してくだ さい。

ドライブが交換時期になると、EPSON Total Disc Monitor に、「ドライブ 1 (または 2)の交換時期になりました。新しいドライブへの交換をお勧めします。」というメッセージが表示されます。

#### 交換方法

ドライブの交換方法は、ドライブに添付されている取扱説明書をご覧ください。 ドライブの型番は、本書 177 ページ「ドライブ (PP-100IIIのみ)」を参照してください。

## 本製品輸送時のご注意

本製品を輸送するときは、本製品を衝撃などから守るため、必ず本製品が梱包されていた箱と保護材を使用してくだ さい。保護材の取り付けは、「スタートアップガイド」の「保護材の取り外し」を参考にして行ってください。



本製品の電源をオフにします。 本製品の電源をオフにする方法は、「スタートアップガイド」の「電源のオフ」を参照してください。

- 電源ランプが消えてから、電源コードとUSBケーブルを取り外します。
- **3** PP-100III では、ドライブ1とドライブ2を取り外します。 ドライブの取り外し方法は、ドライブに添付されている取扱説明書を参照してください。

- ▲ アームに保護材を取り付け、テープで固定します。
- **5** スタッカー 1、スタッカー 2、スタッカー 3(PP-100III/PP-100AP のみ)を取り付け、テープで固定します。
- **6** インクカートリッジカバーを開け、インクカートリッジをテープで固定します。
- 7 インクカートリッジカバー、ディスクカバー、およびスタッカー4(PP-100III/PP-100APのみ)を閉め、テープで固定します。
- 8 本製品の底面を下にして、水平にした状態で梱包箱に入れます。

## 困ったときは

## トラブルと対処法

参考

EPSON Total Disc Maker のヘルプ、弊社ウェブサイトも併せてご参照ください。

## 電源 / 操作パネルのトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
電源が入らない	電源ボタンを少し長めに押してください。
	<b>電源プラグがコンセントから抜けていませんか?</b> 差し込みが浅かったり、斜めに差し込まれたりしていないかを確認してくだ さい。
	テーブルタップなどを使用していませんか? 電源プラグは直接壁のコンセントに差し込んでください。
	コンセントに電源はきていますか? ほかの電化製品の電源プラグを差し込んで、電源が入るかを確認してください。
電源が切れない	<b>電源ボタンを少し長めに押してください。</b> それでも電源が切れない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、もう一度電源を入れて、必ず電源ボタンで電源をオフにしてください。そのまま放置すると、プリントヘッドが乾燥して目詰まりする可能性があります。
電源をオンにすると、ガタガタ と音がする	<b>内部に異物(輸送用の青い保護テープなど)が入っていませんか?</b> 電源ボタンを押して電源をオフにしてからディスクカバーを開け、内部に異 物が入っていないか確認してください。
操作パネルのランプが点滅 / 点灯する	<b>エラーの可能性があります。</b> エラー内容と対処方法は、本書 134 ページ「ランプが点滅 / 点灯している」 を参照してください。

## ディスク搬送(供給 / 排出)のトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
アームが動かない	内部に異物はありませんか? 電源をオフにしてからディスクカバーを開け、内部に異物が入っていないか 確認した後、電源をオンにしてください。 何度も同じエラーが発生する場合は、エプソンインフォメーションセンター へお問い合わせください。
ディスクが搬送されない	<ul> <li>ディスクがスタッカーから搬送されない場合 -</li> <li>ディスクカバーを開けます。</li> <li>供給元のスタッカーからディスクを取り出します。</li> <li>ディスク同士が貼り付いている場合があるため、よくばらしてセットし直します。</li> <li>ディスクカバーを閉めます。</li> <li>アィスクカバーを閉めます。</li> <li>再度ディスクの発行を行います。</li> <li>ディスクがドライブトレイまたはプリンタートレイから搬送されない場合 -</li> <li>本製品の電源をオフにします。</li> <li>トレイからディスクを取り除く方法は、本書 150 ページ「ディスクが出てこない」を参照してください。</li> <li>本製品の電源をオンにします。</li> <li>再度ディスクの発行を行います。</li> <li>アームがディスクを足ック (つかむこと)している場合 -</li> <li>ディスクを手で取り除かないでください。アームが破損する可能性があります。</li> <li>アームからディスクを取り外す場合は、本製品の電源をオフにし、再度</li> <li>電源をオンにして、本製品の初期化動作によって取り外してください。それでもエラーが発生する場合は、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。</li> </ul>
ディスクが出てこない	内部に異物はありませんか? 電源をオフにしてからディスクカバーを開け、内部に異物が入っていないか 確認した後、電源をオンにしてください。 それでも解決しないときは、本書 150 ページ「ディスクが出てこない」を参 照してください。
重送エラーを解除できない	<ul> <li>ディスクに問題はありませんか?</li> <li>ディスクの厚みや反りによっては、ディスクが複数枚搬送されていなくても</li> <li>重送エラーが発生する場合があります。その場合は、下記の手順で重送エラーを解除し、別のディスクに交換して再度お試しください。</li> <li>ディスクカバーを開けます。</li> <li>トレイからディスクを取り除きます。</li> <li>供給元のスタッカーからディスクを取り出します。</li> <li>別のディスクを供給元スタッカーにセットします。</li> <li>ディスクカバーを閉めると、JOBが再開されます。</li> <li>何度も同じエラーが発生する場合は、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。</li> </ul>

## 

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
書き込み / 読み込みエラーが発 生する	<b>ディスクにキズや汚れがありませんか?</b> キズや汚れがあるディスクは使用できません。別のディスクと交換してくだ さい。
	<b>ディスクによってはデータ記録面の品質にばらつきがあることがあります</b> 。 別のディスクに交換して、再度お試しください。
	<b>背面の冷却用ファンフィルターにホコリが付いていませんか?</b> フィルターを清掃してください。 詳細は、本書 115 ページ「通風孔のお手入れ(PP-100III/PP-50IIのみ)」 を参照してください。
ディスクに書き込めない / ディスクが読み込めない	<b>ディスクのセッションが閉じられていないディスクを使用していませんか?</b> ディスクのセッションが閉じられていないディスクは読み込めません。
	<ul> <li>ディスクは正しく取り扱っていますか?</li> <li>ディスクは、ディスクの取扱説明書に従って正しく取り扱ってください。</li> <li>粘着性のあるシールをディスクに貼り付けないでください。データの記録、 再生ができなくなる可能性があります。</li> <li>本製品をホコリ、煙の多い場所で使用しないでください。ドライブの動作不 良の原因となります。</li> <li>ディスクの取り扱いについては、本書 30 ページ「ディスクの取り扱い」を 参照してください。</li> </ul>
	発行中にカバーを開けたり、衝撃を与えたりしていませんか? ディスク発行中は、本製品に衝撃を与えないでください。ドライブが故障し たり、ディスクが使用できなくなったりする可能性があります。 また、発行中はカバーを開けないでください。ディスクの印刷 / 書き込み / 読み込み品質に影響を与えることがあります。カバーを開けるときは、 EPSON Total Disc Monitor で JOB を一時停止してから開けてください。
	ご使用のパソコンは、本製品の動作環境に対応していますか? 本製品は、動作環境に対応したパソコンに接続し、使用してください。 詳細は、「スタートアップガイド」の「ソフトウェアの動作条件」を参照して ください。
	プリンタートレイが汚れていませんか? プリンタートレイを清掃してください。 詳細は、本書 158 ページ「ディスクの記録面がインクで汚れる」を参照して ください。



EPSON Total Disc Maker でのディスク発行時に [書き込み確認] で [コンペア] に設定する と、ディスクに正しくデータが書き込まれたどうか確認できます。詳細は、EPSON Total Disc Maker のヘルプを参照してください。

## レーベル印刷のトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
<ul> <li>かすれる</li> <li>スジや線が入る</li> <li>ぼやける</li> <li>文章や線がガタガタになる</li> <li>色合いがおかしい</li> <li>印刷されない色がある</li> <li>印刷にムラがある</li> </ul>	プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか? ノズルチェックでプリントヘッドの状態を確認し、目詰まりしていたらヘッ ドクリーニングを行ってください。 詳細は、以下を参照してください。 • 本書 106 ページ「ノズルチェック」 • 本書 108 ページ「ヘッドクリーニング」
<ul> <li>モザイクがかかったように 印刷される</li> <li>印刷の目が粗い(ギザギザし ている)</li> </ul>	インクカートリッジは、推奨品(エプソン純正品)をお使いですか? 本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に色調整されています。純 正品以外を使うと印刷品質が低下する場合があります。インクカートリッジ は純正品のご使用をお勧めします。
	古くなったインクカートリッジを使用していませんか? 古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が低下します。イン クカートリッジの使用期限は、インクカートリッジの個装箱またはインク カートリッジに貼られているラベルに記載されています。開封後は 6ヶ月以 内に使い切ってください。
	双方向印刷時のプリントヘッドのギャップにズレがありませんか? 双方向印刷に設定すると、高速で印刷するために、プリントヘッドが左右どちらに移動するときもインクを吐出しますが、まれに右から左へ移動するときの印刷位置と左から右へ移動するときの印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたり、ぼやけたような印刷結果になる場合があります。ギャップ調整機能を使って、ギャップのズレを確認・調整してください。 詳細は、本書 110 ページ「ギャップ調整」を参照してください。
	厚みの異なるディスクを使用していませんか?
	ディスクは各製品によって、厚みが異なります。厚みの異なるディスクを使用 すると、プリントヘッドのギャップがずれる場合があります。ギャップ調整機 能を使って、ギャップのズレを確認・調整してください。複数枚のディスクを 発行するときは、同じ製品種類のディスクを使用することをお勧めします。 詳細は、本書 110ページ「ギャップ調整」を参照してください。
	インクジェットプリンター用のディスクに印刷していますか? 本製品に対応するディスクは、インクジェットプリンター用ディスクです。 熱転写プリンター用ディスクには対応していません。また、印刷するディス クの品質により、印刷の品質が異なることがあります。エプソン推奨ディス クのご使用をお勧めします。 詳細は、本書 176 ページ「エプソン推奨ディスク」を参照してください。
	<b>ディスクに汚れはありませんか?</b> レーベル面に付いたホコリ、汚れなどは柔らかい布で軽く拭き取ってくださ い。ベンジン、シンナー、および静電防止剤は使用しないでください。 詳細は、本書 30 ページ「ディスクの取り扱い」を参照してください。
	印刷面を十分に乾かしていますか?
	印刷済みディスクのインクが乾くまでは、印刷面に他のディスクなどが接触 しないようにしてください。接触部分に跡が残ることがあります。

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
<ul> <li>かすれる</li> <li>スジや線が入る</li> <li>ぼやける</li> <li>文章や線がガタガタになる</li> <li>色合いがおかしい</li> <li>印刷されない色がある</li> <li>印刷にムラがある</li> </ul>	インク乾燥時間を短く設定していませんか? インク乾燥時間とは、レーベル印刷が完了した後、ディスクのインクをプリ ンタートレイ内で乾燥させるための時間です。インク乾燥時間を長めに設定 してください。 詳細は、本書22ページ「プリンタードライバーの設定」を参照してください。
<ul> <li>モザイクがかかったように 印刷される</li> <li>印刷の目が粗い(ギザギザし ている)</li> </ul>	バソコンのティスフレイ表示と印刷結果を比較していませんか? ディスプレイ表示とプリンターで印刷したときの色は、発色方法が違うため、 色合いに差異が生じます。
ディスクの印刷領域に正しく印 刷されない	印刷領域の内径と外径を、印刷するディスクの印刷領域に合わせて設定して ください。 詳細は、本書 31 ページ「印刷可能領域」を参照してください。また、内径・ 外径の設定手順は、以下を参照してください。 ・ プリンタードライバーで設定する場合:本書 79 ページ「定形外レーベルサ イズのディスクに印刷する」 ・ EPSON Total Disc Maker で設定する場合: EPSON Total Disc Maker のヘルプ
印刷位置がずれる	印刷位置がずれるときは、印刷位置補正をしてください。 詳細は、本書 112 ページ「印刷位置補正」を参照してください。
ディスクの記録面がインクで 汚れる	インク乾燥時間を短く設定していませんか? インク乾燥時間とは、レーベル印刷が完了した後、ディスクのインクをプリ ンタートレイ内で乾燥させるための時間です。インク乾燥時間を長めに設定 してください。 詳細は、本書 22 ページ「プリンタードライバーの設定」を参照してくださ い。
	<b>プリンタートレイが汚れていませんか?</b> ディスクの記録面がインクで汚れるときは、プリンタートレイが汚れている 場合があります。プリンタートレイの汚れを拭き取ってください。 プリンタートレイのお手入れの方法は、本書 158 ページ「ディスクの記録面 がインクで汚れる」を参照してください。
<ul> <li>印刷後、レーベル面のインク が付着する / はがれる</li> <li>ディスクが貼り付く</li> </ul>	<ul> <li>印刷推奨領域を超えて印刷していませんか?</li> <li>印刷推奨領域を超えて印刷すると、印刷後、レーベル面のインクが付着したり、はがれたり、ディスク同士が貼り付く場合があります。</li> <li>詳細は、本書 31 ページ「印刷可能領域」を参照してください。</li> </ul>

## その他のトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法							
ソフトウェアが インストールできない	USB ケーブルが外れていませんか? USB ケーブルがしっかり接続されているかを確認してください。							
	<b>USB ケーブルは同梱品を使用していますか?</b> 本製品に同梱の USB ケーブルを使用してください。							
	HDD の空き容量は十分ですか? HDD の空き容量が十分に確保されていないと、ソフトウェアはインストール できません。HDD の空き容量を確認し、少ない場合は空き容量を増やしてく ださい。 また、ソフトウェアが正常に動作するためにも、十分な HDD の空き容量が 必要です。 ソフトウェアの動作条件は、「スタートアップガイド」の「ソフトウェアの動 作条件」を参照してください。							
	「コンピュータの管理者」アカウント(管理者権限のあるユーザー)で Windows にログオンしていますか? インストールするには、管理者権限のあるユーザー(Administrators グルー プに属するユーザー)でログオンしてください。ユーザー権限でログオンす るとインストールできません。なお、管理者のパスワードまたは確認を求め られる場合があります。パスワードを求められたときは、パスワードを入力 して操作を続行してください。							
	USB ハブを使用していませんか? USB ケーブルは、USB ハブを中継せずにパソコンと直接接続してください。							
	パソコンに接続した本製品の電源をオンにした状態でインストールしていませんか? ソフトウェアをインストールするときは、必ず本製品の電源をオフにしてインストールを開始してください。							
<b>ドライブが使用できない</b> (PP-100III/PP-50IIのみ)	<b>ドライブの使用が停止されていませんか?</b> ドライブの使用が停止されている可能性があります。ドライブ使用の再開方 法は、「スタートアップガイド」の「本製品のプロパティー設定」を参照して ください。							
ヘッドクリーニングが	クリーニングボタンを少し長めに押してください。							
	<b>本製品にエラーが発生していませんか?</b> エラーが発生している場合は、解除してください。							
	インク残量は十分ありますか? 十分なインク残量がないときは、ヘッドクリーニングができません。新しい インクカートリッジに交換してください。 インクカートリッジの交換方法は、本書 103 ページ「インクカートリッジの 交換方法」を参照してください。							

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
連続して印刷をしている途中に 印刷速度が遅くなった	長時間印刷を続けると、ディスクの搬送や印刷が一時的に停止することがあります。これは、製品のオーバーヒートや損傷を防ぐために印刷スピードが抑えられているためです。 この場合、印刷を続けることは可能ですが、製品の動作を停止させ、電源を入れたまま 30 分程度放置することをお勧めします。(電源オフの状態では、約3時間で通常の状態に復帰します。)
ディスクを発行できない	本書 146 ページ「ディスクが発行できない」を参照してください。

## ランプが点滅 / 点灯している

ランプの点滅 / 点灯の組み合わせで、本製品の状態を確認します。

エラー発生後にレーベル印刷を行うときは、必ずノズルチェックをしてプリントヘッドの状態を 確認してください。

ノズルチェックの詳細は、本書106ページ「ノズルチェック」を参照してください。

参考

エラーの内容および対処方法は、EPSON Total Disc Monitor の [操作ガイダンス] でも確認 できます。

詳細は、EPSON Total Disc Monitor ののヘルプを参照してください。



#### 正常な状態

		<del>.</del>	ランプ					
重调	電源 ビジー エラー イン	110		スタ	ッカー		状態 / 対処方法	
电你		422	1	2	З	4		
•	•	•	•	•	•	•	•	<b>電源がオンの状態です。</b> 発行できます。
•	٠	•	•	•	•	•	•	JOB 実行中です。 登録されている JOB がすべて終了するまで、しばら くお待ちください。
	•	٠	•	•	•	•	•	初期化中です。 動作が終了するまでしばらくお待ちください。
	•	٠	•	•	•	•	•	<b>終了処理中です。</b> 電源が切れるまでしばらくお待ちください。
•	Ŭ	٠	•	•	•	•	•	スタッカー 4 に排出動作中です。 スタッカー 4 を引き出さないでください。

## エラー状態

#### カバーに関するエラー

		=	ランプ					
電通 ビジー	<b>T</b> =_	1.1.5		スタ	ッカー		状態 / 対処方法	
电你		122	1	1 2	З	4		
								ディスクカバーまたはインクカートリッジカバーが開 いています。 ディスクカバーまたはインクカートリッジカバーを閉 めてください。
•	•	•	•	•		•		JOB 実行中にディスクカバーまたはインクカート リッジカバーが開いたため、JOB が復帰待ち処理中 になっています。 JOB が復帰待ち状態になるまでしばらくお待ちくだ さい。

### ディスクの搬送に関するエラー

		=	ランプ					
雨沥	1.255		A.A.	スタッカー				状態 / 対処方法
電源	29-	17-	179	1	2	З	4	
•	•			•	•	•	•	<ul> <li>アームがディスクのピック (つかむこと) に失敗しました。</li> <li>以下の手順で対処してください。</li> <li>ディスクカバーを開け、供給元スタッカーのディスクをよくばらします。</li> <li>ディスクカバーを閉め、ディスクを再発行します。</li> <li>ディスクカバーを閉め、ディスクを再発行します。</li> <li>何度も同じエラーが発生する場合は、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。</li> <li>アームが複数枚のディスクを搬送しました。</li> <li>以下の手順で対処してください。</li> <li>ディスクカバーを開けます。</li> <li>ドライブトレイとプリンタートレイ上のすべてのディスクを取り除きます。</li> <li>ディスク同士の貼り付きを防ぐため、供給元スタッカーのディスクをばらします。</li> <li>ディスクカバーを閉め、ディスクを再発行します。</li> <li>ディスクを取り出さずに電源をオン/オフしないでください。本製品が故障するおそれがあります。</li> </ul>

		Ŧ	ランプ					
雷源	ビジー	エラー	インク		スタ	ッカー		状態 / 対処方法
-545	2,	_,	1.5.5	1	2	З	4	
				•	•	•	4	<ul> <li>アームが搬送中にディスクを落としたか、エラーが発生しました。</li> <li>以下の手順で対処してください。</li> <li>本製品の電源をオフにします。</li> <li>ディスクを取り除きます。</li> <li>本製品の電源をオンにし、ディスクを再発行します。</li> <li>中国を均同じエラーが発生する場合は、エブソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。</li> <li>本製品の電源をオフにします。</li> <li>アームがディスクの排出に失敗しました。</li> <li>以下の手順で対処してください。</li> <li>本製品の電源をオフにします。</li> <li>ディスクを取り出します。</li> <li>ディスクを取り出します。</li> <li>ディスクを取り出します。</li> <li>ディスクを取り出します。</li> <li>ディスクを取り出します。</li> <li>ディスクを見ついるごと)している場合は、ディスクを手で取り除かないでください。アームが破損する可能性があります。</li> <li>アームが描んでいるディスクを取り外す場合は、必ず再度電源をオンにし、本製品の初期化動作によって取り外してください。</li> <li>本製品の電源をオンにし、ディスクを再発行します。</li> <li>本製品の電源をオンにし、ディスクを再発行します。</li> <li>する製品の電源をオンにし、ディスクを再発行します。</li> <li>アームがドライブやプリンタートレイ内に取り残された場合は、本書 150 ページ「ディスクが出てこない」</li> <li>本製品の電源をオンにします。</li> <li>アイスクがドライブやプリンタートレイ内に取り残された場合は、「オスクを取り出してください。</li> <li>本製品の電源をオフにします。</li> <li>ディスクカバーを開け、内部に異物があれば取り除き、ディスクカバーを開ります。</li> <li>アームがディスクを手で取り除かないでください。アームが破損する可能性があります。</li> <li>アームがディスクを手で取り除かないでください。アームが破損する可能性があります。</li> <li>アームが描んでいるディスクを取り外す場合は、必ずのおりかります。</li> </ul>
								再度電源をオンにし、本製品の初期化動作によって取り外してください。 3 本製品の電源をオンにし、ディスクを再発行します。
								何度も同じエラーが発生する場合は、エプソンイン フォメーションセンターへお問い合わせください。

#### スタッカーに関するエラー



供給元スタッカーのディスクがなくなるとスタッカーランプが点滅しますが、点滅開始のタイミングはディスクがなくなるタイミングより少し前後することがあります。

		=	ランプ					
雨沥	( د س	<b>+</b> =	1×15		スタ	ッカー		状態 / 対処方法
电脲	29-	19-	179	1	2	З	4	
•	•	•	•	•	•	•	٠	標準モード、外部排出モード、読み込みモードで、ス タッカー3を[使用しない]に設定しているときに、 スタッカー3がセットされています。 スタッカー3を取り外してください。
•	•	•	•	٠	•	•	•	スタッカー 1 が正しくセットされていません。 スタッカー 1 が正しくセットされているかを確認し、 セットされていない場合はスタッカー 1 を正しく セットしてください。
•	•	•	•	•	٠	•	۲	スタッカー2が正しくセットされていません。 スタッカー2が正しくセットされているかを確認し、 セットされていない場合はスタッカー2を正しく セットしてください。
•	•	•	•	•	•		•	<ul> <li>バッチ処理モード時、または次の場合にスタッカー3 が正しくセットされていません。</li> <li>標準モードでスタッカー3を[使用する]に設定しているとき</li> <li>外部排出モードでスタッカー3を[排出先]に設定しているとき</li> <li>読み込みモードでスタッカー3を[エラーディスク排出先]に設定しているとき</li> <li>スタッカー3が正しくセットされているかを確認し、 セットされていない場合はスタッカー3を正しく</li> <li>セットしてください。</li> </ul>
•	•	•	•		•	•		<b>スタッカー 1 のディスクがなくなりました。</b> スタッカー 1 にディスクを補充してください。
•	•	٠	•	•		•	•	スタッカー2(供給元として使用)のディスクがなく なりました。 スタッカー2(供給元)にディスクを補充してください。
•	•	•	•		•	•	•	スタッカー 1 のディスクが多すぎます。 セットしたディスクがスタッカーの赤い点線以下にな るように、余分なディスクを取り除いてください。
•	•	•	•	•	•	•		スタッカー2(供給元として使用)のディスクが多す ぎます。 セットしたディスクがスタッカーの赤い点線以下にな るように、余分なディスクを取り除いてください。

		÷	ランプ					
重酒	レッジー	<b>T</b> =_	1.15		スタ	ッカー		状態 / 対処方法
电你			122	1	2	З	4	
•	•	•	•	•	•	•	•	スタッカー2(排出先として使用)のディスクがフル (一杯)になりました。 スタッカー2(排出先として使用)に排出された作成 済みディスクを取り出してください。
•	•	•	•	•	•	•	•	<b>スタッカー 3 のディスクが多すぎます</b> 。 スタッカー 3 のディスクをすべて取り出してください。
•	•	•	•	•	•	•	•	<b>スタッカー 3 がフル(一杯)になりました。</b> JOB の終了後、スタッカー 3 の作成済みディスクを 取り出してください。
•	•	•	•	•	•	•		<b>スタッカー4がフル(一杯)になりました。</b> スタッカー4から作成済みディスクを取り除いてく ださい。
•	•	•	•	•	•	•		<b>スタッカー 4 が引き出されています</b> 。 スタッカー 4 を閉めてください。

## インクに関するエラー

		=	ランプ					
重调	ビミバ_	T <b>-</b>	110		スタ	ッカー		状態 / 対処方法
电标		ч <i>)</i> —	422	1	2	З	4	
•	•	•	•	•	•	•	•	点滅している色のインクの残量が少なくなりました。 新しいインクカートリッジを用意してください。イン クカートリッジは、純正品のご使用をお勧めします。
•	•	•		•	•	•	•	点灯している色のインクが交換時期になりました。ま たは点灯している色のインクカートリッジが正しく セットされていません。 インクカートリッジを交換、またはセットし直してく ださい。インクカートリッジを正しくセットしている にもかかわらず認識されない場合は、緑色の基板表面 にゴミなどが付着している場合があります。柔らかい 布などで拭き取った後、再度セットしてください。 本製品は、プリントヘッドの品質を保つため、インクが 完全になくなる前に動作を停止します。そのため、イン クカートリッジ内には、多少のインクが残ります。 インクカートリッジは、純正品のご使用をお勧めしま す。 インクカートリッジの交換方法は、本書 103 ページ 「インクカートリッジの交換方法」を参照してくださ い。

		=	ランプ					
電酒 ビジー		1.15		スタ	ッカー		状態 / 対処方法	
电际		±)-	122	1	2	З	4	
•	•	•	•	•	•	•	•	<ul> <li>インクカートリッジが認識できません(すべてのイン クランプが点灯している場合)。</li> <li>以下の手順で対処してください。</li> <li>インクカートリッジカバーを開けます。</li> <li>インクカートリッジを全色、セットし直します。</li> <li>インクカートリッジカバーを閉めます。</li> </ul>

#### プリンターに関するエラー

		=	ランプ					
重调	ビジー	T <b>-</b>	インク		スタ	ッカー		状態 / 対処方法
电标		ч <i>у</i> —	477	1	2	З	4	
•	•	•	₩	•	•	•	•	メンテナンスボックスが交換時期になりました。また はメンテナンスボックスが正しくセットされていませ ん。 メンテナンスボックスを交換、またはセットし直して ください。メンテナンスボックスを正しくセットして いるにもかかわらず認識されない場合は、緑色の基板 表面にゴミなどが付着している場合もあります。柔ら かい布などで拭き取った後、再度セットしてくださ い。メンテナンスボックスの交換方法は、本書 119 ページ「交換方法」を参照してください。
•	•	•	•	•	•	•	•	プリンターメンテナンスエラーが発生しました。 詳細は、エプソンインフォメーションセンターへお問 い合わせください。 PP-50IIのみ: インク吸収材の交換時期になりました。 インク吸収材を交換してください。交換の詳細は、エ プソンインフォメーションセンターへお問い合わせく
								ださい。

		=	ランプ					
電酒 ビミ	レッジー	- エラー	インク	スタッカー				状態 / 対処方法
电你	L9-			1	2	З	4	
				•	•	•	•	プリンターで内部エラーが発生しました。 本製品の電源をオフにし、ディスクカバーを開け、内 部に異常がないか確認してディスクカバーを閉めた 後、電源をオンにしてください。 発行処理が開始されない場合は、EPSON Total Disc Monitor の [発行待ち]タブに表示されている JOB をすべて削除してください。 詳細は、本書 18ページ [[発行待ち JOB] 画面」、 または EPSON Total Disc Monitor のヘルプを参 照してください。 それでも発行処理が開始されない場合は、印刷キュー をすべて削除してください。詳細は、本書 149ペー ジ「パソコン (印刷キュー) に印刷待ちデータはない ですか?」を参照してください。 エラー発生後、製品を放置するとプリントヘッドの目 詰まりの原因となります。必ず、電源をオフにした 後、直ちにオンにしてください。 また、エラー発生後にレーベル印刷するときは、必ず ノズルチェックしてプリントヘッドの状態を確認して ください。詳細は、本書 106ページ「ノズルチェッ ク」を参照してください。

#### ドライブに関するエラー(PP-100III/PP-50IIのみ)

		-	ランプ					
重酒	レジー		インク	スタッカー				状態 / 対処方法
电际		т <i>)</i>		1	2	З	4	
			•	•	•	•	•	<ul> <li>ドライブトレイの開閉に失敗しました。</li> <li>以下の手順で対処してください。</li> <li>本製品の電源をオフにし、電源コードを抜きます。</li> <li>ディスクカバーを開け、内部に異物があれば取り除き、ディスクカバーを閉めます。</li> <li>電源コードを差し込み、電源をオンにします。</li> <li>ディスクを再発行します。</li> <li>ディスクを再発行します。</li> <li>何度も同じエラーが発生する場合は、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。</li> <li>トの手順で対処してください。</li> <li>本製品の電源をオフにし、電源コードを抜きます。</li> <li>ディスクカバーを開け、内部に異常がないか確認してディスクカバーを閉めます。</li> <li>電源コードを差し込み、電源をオンにします。</li> <li>何度も同じエラーが発生する場合は、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。</li> </ul>

		=	ランプ					
<b></b>	1.55		1.5	スタッカー				状態 / 対処方法
電源	ヒシー	エラー	インク	1	2	З	4	
								<ul> <li>書き込みエラー/読み込みエラーが発生しました。</li> <li>以下の手順で対処してください。</li> <li>ディスクに問題がないか確認し、問題があれば ディスクを交換してから、JOBを再開します。</li> <li>背面の冷却用ファンフィルターにホコリが溜まっ ていないか確認します。ホコリが付いている場合は清 掃してから、JOBを再開します。</li> <li>詳細は、本書 115 ページ「通風孔のお手入れ (PP- 100III/PP-50IIのみ)」を参照してください。</li> <li>メンテナンス情報を確認し、ドライブが交換時期 になっていたら交換します。(PP-100IIIのみ) メンテナンス情報の確認方法は、本書 117 ページ 「メンテナンス情報の確認方法は、本書 117 ページ 「メンテナンス情報の確認方法は、本書 117 ページ 「メンテナンス情報の確認方法は、本書 117 ページ 「メンテナンス情報の確認方法は、本書 124 ページ「ドライ ブの交換 (PP-100IIIのみ)」を参照してください。ド ライブの交換 (PP-100IIIのみ)」を参照してください。</li> <li>それでも解決しない場合は、エブソンインフォメー ションセンターへお問い合わせください。</li> <li>モPSON Total Disc Setup で設定したディスク 種類と、ドライブに搬送されたディスクの種類は同じ ですか?</li> <li>ディスクの種類が異なる場合は、EPSON Total Disc Setup で設定したディスクと同じ種類のディス クを使用してください。設定手順は、本書 13 ページ 「プロパティー」画面」、または EPSON Total Disc Setup へりごを参照してください。</li> <li>ディスクの容量が不足していませんか?</li> <li>書き込むデータに対し、容量が十分なディスクを使用 してください。</li> <li>ブランクディスクを使用していますか?</li> <li>すでにデータが書き込まれているディスクは使用でき ません。ブランクディスクを使用してください。</li> <li>以上を確認しても問題が解決されない場合は、エブソ ンインフォメーションセンターへお問い合わせくださ い。</li> </ul>

#### その他のエラー

		Ę	ランプ					
電源	ビジー	エラー	インク		スタ	ッカー		状態 / 対処方法
				1	2	З	4	
•	•		•	•	•	•	•	<b>状態不正エラーが発生しました</b> 。 本製品の電源を入れ直してください。

参考

処置した後もエラーが続くときは、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせくださ い。エプソンインフォメーションセンターの問い合わせ先は、本書の裏表紙に記載しています。お 問い合わせの際は、お使いの環境(コンピューターの型番、アプリケーションソフトの名称やバー ジョン、その他周辺機器の型番など)と、本製品の名称、製造番号をご確認の上、ご連絡ください。

## EPSON Total Disc Monitor で確認する

EPSON Total Disc Monitor で本製品の状態とエラーの対処方法を確認できます。

EPSON Total Disc Monitor の 起動方法は、本書 16 ページ「EPSON Total Disc Monitor の起動」を参照し てください。また、EPSON Total Disc Monitor は、EPSON Total Disc Maker で [発行]をクリックすると自 動的に起動します。



プリンターの状態 ドライブの状態

操作ガイダンス	本製品の状態やエラーの内容とメッセージが表示されます。 表示される対処方法を参考にし、本製品を確認してください。
インクの状態	インク残量が表示されます。
ドライブの状態 (PP-100III/PP-50II のみ)	ドライブの状態が表示されます。 ドライブのアイコンに 🔀 が表示されたときは、表示されるメッセージを参考にして、 本製品のドライブを確認してください。
プリンターの状態	プリンターの状態が表示されます。 プリンターのアイコンに 🔀 が表示されたときは、表示されるメッセージを参考にし て、本製品のプリンターを確認してください。
	スタッカーの状態が表示されます。
----------	--
	I. が表示されたときは、供給元スタッカー内のディスクが少なくなっているか、排
	出先スタッカーのディスクがフル(一杯)に近づいています。供給元スタッカーの
スタッカーの状態	ディスクが少なくなっている場合は、新しいディスクを用意してください。排出先ス
	タッカーのディスクがフル(一杯)に近づいてい <u>る場</u> 合は、次の JOB を発行する前に
	ディスクを取り出しておくことをお勧めします。 🔀 が表示されたときは、表示される
	メッセージを参考にして、スタッカーおよびディスクを確認してください。

# ディスクが発行できない

EPSON Total Disc Maker の発行ビューで [発行]をクリックしてもディスクが発行されない、または本製品が動作しない場合は、以下のチェックをしてください。

## チェック 1: EPSON Total Disc Monitor をチェック

#### EPSON Total Disc Monitor にエラーメッセージが表示されていませんか?

EPSON Total Disc Monitor で、接続されている本製品の状態を確認し、エラーが発生している場合は対処してください。

EPSON Total Disc Monitorの詳細は、以下を参照してください。

- 本書 16 ページ「EPSON Total Disc Monitor」
- EPSON Total Disc Monitor のヘルプ

## チェック2:本製品をチェック

#### 電源ランプは点灯していますか?

電源ランプが点灯していない場合は、本製品の電源がオフになっています。 「スタートアップガイド」の「電源のオン」を参照し、電源をオンにしてください。

#### 操作パネルのランプが点滅 / 点灯していませんか?

操作パネルのエラーランプ、インクランプ、およびスタッカーランプが点滅 / 点灯している場合は、本製品に何らかのエラーが発生しています。

エラー内容の確認、対処方法は、本書134ページ「ランプが点滅 / 点灯している」を参照してください。

#### ターミナルサービスは動作していますか? (Windows 10/Windwos 8.1/Windows 8/Windows 7 は除く)

Guest 権限などサービスにアクセスできない環境では、発行を行う前にターミナルサービスを動作させておく必要があります。ターミナルサービスの設定は管理者にお問い合わせください。

以上を確認してもトラブルが解決しない場合は、次のチェック項目を確認してください。

## チェック3:本製品とパソコンの接続をチェック

#### USB ケーブルが外れていませんか?

USB ケーブルが接続されているかを確認してください。また、USB ケーブルが断線していないか、折れ曲がっていないか確認してください。

#### USB ケーブルがパソコンや本製品の仕様に対応していますか?

本製品に同梱されている USB ケーブル以外のものをご使用の場合は、USB ケーブルが仕様に対応しているかを確認してください。

インターフェイス仕様は、本書175ページ「インターフェイス」を参照してください。

<ul> <li>ATI 製チップセットの USB インターフェイスには未対応です。</li> <li>Intel 5 Series 以前の Intel 製チップセット USB インターフェイスは未対応です。</li> <li>本製品が動作しないチップセットについては、エプソンのウェブサイト (www.epsoを確認してください)</li> </ul>	₀(PP-100III on.jp/disc/)
を確認してください。	

#### USB ハブを使用していませんか?

USB ケーブルは、USB ハブを中継せずに直接パソコンに接続してください。

以上を確認してもトラブルが解決しない場合は、次のチェック項目を確認してください。

## チェック 4: プリンタードライバーの設定をチェック

#### プリンタードライバーは、インストールされていますか?

[コントロールパネル]を開きます。

- [デバイスとプリンターの表示](または[プリンター]/[プリンターとFAX])を開きます。
- 3 [プリンター](または[プリンターとFAX])に本製品のアイコン(EPSON PP-XXXPRN) があることを確認します。

「XXX」は、お使いの機種によって以下のように表示されます。

- PP-100III:100
- PP-50II : 50
- PP-100AP : 100AP



アイコンがない場合は、プリンタードライバーがインストールされていません。「スタートアップガイド」の 「インストール」を参照し、プリンタードライバーをインストールしてください。

この後は、以下のチェック項目を確認してください。

#### プリントマネージャーのステータスが一時停止になっていませんか?

本製品のアイコン(EPSON PP-XXXPRN)[一時停止]と表示されている場合は、アイコンを右クリックし、[印刷の再開]をクリックしてください。

「XXX」は、お使いの機種によって以下のように表示されます。

- PP-100III:100
- PP-50II:50
- PP-100AP : 100AP



### 接続先(ポート)の設定は正しいですか?

以下の手順に従って、接続先(ポート)の設定を確認してください。

本製品のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ]または[プロパティ]を クリックします。



2 [ポート]タブをクリックし、ポートを確認します。 ご使用のプリンター名が表示されているポート(下表の「印刷先のポート」)を選択してください。

接続しているケーブル	印刷先のポート
USB ケーブル	USBxxx:

	<ul> <li>■ EPSON PP-100PRNのプロパティ</li> <li>全般 共有 ポート 詳細設定 色の管理 セキュリティ パージョン情報</li> <li>■ EPSON PP-100PRN</li> </ul>
確認	印刷するボート(P) ドキュメンドは、チェック ボックスがオンになっているボートのうち、最初に利用可能なもの で印刷されます。 ボート 説明 フリンター (トー) COM1: シリアル ボート COM1: シリアル ボート COM2: シリアル ボート
	【ボートの追加(T) ボートの削除(D) ボートの構成(C) ② 双方向サポートを有効にする(E) ③ ガリンター ブールを有効にする(N) OK キャンセル 適用(A)

リンター名が表示されているポートを選択してください。

## パソコン(印刷キュー)に印刷待ちデータはないですか?

パソコン(印刷キュー)に印刷待ちの画像が残っていると、印刷が開始されない場合があります。印刷キューを表示 し、印刷待ちデータを確認して印刷を再開するか、または取り消してください。

[プリンタと FAX] (または [プリンタ])の本製品のアイコンをダブルクリックします。 1



2

参考

印刷待ちデータを右クリックし、[再印刷]または[キャンセル]をクリックします。

フリンター(P) ドキュ	ュメント(D) 表示(V)				
ドキュメント名	状態	所有者	ページ数	サイズ	受付時刻
C:¥ProgramDa	一時停止(A)	(A) SYSTEM		9.75 MB/19	12:08:53 2013/0
	再印刷(S)				
	キャンセル(C)				
	プロパティ(R)				

上記をすべて確認しても解決しないときは、ソフトウェアが正常にインストールされていない可能性があります。ソ フトウェアをアンインストール(削除)し、再度インストールしてください。

ソフトウェアのアンインストール方法は、「スタートアップガイド」の「ソフトウェアのアンインストール」を参照 してください。

ソフトウェアのインストール方法は、「スタートアップガイド」の「インストール」を参照してください。

それでもトラブルが解決しないときは、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。お問い合わ せの際は、お使いの環境(コンピューターの型番、アプリケーションソフトの名称やバージョン、その他周辺機器の 型番など)と、本製品の名称、製造番号をご確認の上、ご連絡ください。

# ディスクが出てこない

ドライブトレイまたはプリンタートレイが出てこないためにディスクが排出されない場合は、以下の操作を行ってください。

## ドライブトレイが出てこない(PP-100III/PP-50IIのみ)

本製品の電源を入れ直してください。それでもドライブトレイが出てこない場合は、以下の操作を行ってください。

- 電源をオフにします。 本製品の電源をオフにする方法は、「スタートアップガイド」の「電源のオフ」を参照してください。
- 2 電源ランプが消えてから、電源プラグをコンセントから抜きます。
- **3** ディスクの回転が止まるまで約1分間待ち、ディスクカバーを開けます。
- ▲ ドライブのイジェクト穴に硬いピンを差し込んでトレイを開けます。



注意 イジェクト穴にピンを差し込むときは、必ず本製品の電源をオフにしてください。

5 ディスクを取り出し、ドライブトレイを軽く押して閉めます。

ドライブトレイを開けたまま本製品の電源をオンにすると、本製品が破損するおそれがあります。 ドライブトレイは必ず閉めてください。

**6** ディスクカバーを閉めます。

注意

# プリンタートレイが出てこない

本製品の電源を入れ直してください。それでもプリンタートレイが出てこない場合は、以下の操作を行ってください。

## PP-100III の場合

- 電源をオフにします。 本製品の電源をオフにする方法は、「スタートアップガイド」の「電源のオフ」を参照してください。
- 2 電源ランプが消えてから、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 3 2個のネジを外し、メンテナンスボックスカバーを外します。



**4** プリンタートレイを前方向に押し出します。



5 ディスクカバーを開けます。

6 プリンタートレイを引き出します。



- 7 ディスクを取り出し、ディスクカバーを閉めます。 プリンタートレイは、手順9で電源をオンにすると自動で閉まります。
- 8 メンテナンスボックスカバーを取り付けます。



# PP-50II の場合

- 電源をオフにします。 本製品の電源をオフにする方法は、「スタートアップガイド」の「電源のオフ」を参照してください。
- 2 電源ランプが消えてから、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 3 2個のネジを外し、背面プリンターカバーを外します。 ディスクが取り出せる場合は、ディスクを取り出し、背面プリンターカバーを取り付けてください。取り出せない場合は、次の手順に進んでください。



**4** 下図を参考につまみを持ち、プリンタートレイを前方向に押し出します。



5 ディスクカバーを開けます。

6 プリンタートレイを引き出します。



- 7 ディスクを取り出し、ディスクカバーを閉めます。 プリンタートレイは、手順9で電源をオンにすると自動で閉まります。
- 8 背面プリンターカバーを取り付けます。



# PP-100AP の場合

- 電源をオフにします。 本製品の電源をオフにする方法は、「スタートアップガイド」の「電源のオフ」を参照してください。
- 2 電源ランプが消えてから、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 3 背面の2個のネジを緩めます。



**4** メンテナンスボックスカバーを取り外します。



5 メンテナンスボックスを引き抜きます。





メンテナンスボックスは傾けないよう注意してください。インクが漏れるおそれがあります。
本製品のメンテナンスボックス挿入口の内部に手を入れないでください。インクが付着するお それがあります。 6 つまみを持ち、プリンタートレイを前方向に押し出します。



- 7 ディスクカバーを開けます。
- 8 プリンタートレイを引き出します。



- 9 ディスクを取り出し、ディスクカバーを閉めます。 プリンタートレイは、手順 13 で電源をオンにすると自動で閉まります。
- 10 メンテナンスボックスを取り付けます。



**1** メンテナンスボックスカバーを取り付けます。



122個のネジを締めます。



# ディスクの記録面がインクで汚れる

ディスクの記録面がインクで汚れる場合は、プリンタートレイが汚れている可能性があります。以下の手順で、プリ ンタートレイのお手入れをしてください。

# PP-100III の場合

- 電源をオフにします。 本製品の電源をオフにする方法は、「スタートアップガイド」の「電源のオフ」を参照してください。
- **2** 電源ランプが消えてから、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 3 下図を参考にネジを外し、メンテナンスボックスカバーを外します。



**4** プリンタートレイを前方向に押し出します。



5 ディスクカバーを開けます。

6 プリンタートレイを引き出します。



- 7 柔らかい布を使用して、プリンタートレイの汚れを拭き取ります。
- 8 ディスクカバーを閉めます。 プリンタートレイは、手順10で電源をオンにすると自動で閉まります。
- **9** メンテナンスボックスカバーを取り付けます。



# PP-5011の場合

- 電源をオフにします。 本製品の電源をオフにする方法は、「スタートアップガイド」の「電源のオフ」を参照してください。
- 2 電源ランプが消えてから、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 3 2個のネジを外し、背面プリンターカバーを外します。



**4** 下図を参考につまみを持ち、プリンタートレイを前方向に押し出します。



- 5 ディスクカバーを開けます。
- 6 プリンタートレイを引き出します。



- 7 柔らかい布を使用して、プリンタートレイの汚れを拭き取ります。
- 8 ディスクカバーを閉めます。 プリンタートレイは、手順10で電源をオンにすると自動で閉まります。
- 9 背面プリンターカバーを取り付けます。



#### \_\_\_\_\_\_ PP-100AP の場合

- 電源をオフにします。 本製品の電源をオフにする方法は、「スタートアップガイド」の「電源のオフ」を参照してください。
- 2 電源ランプが消えてから、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 3 背面の2個のネジを緩めます。



**4** メンテナンスボックスカバーを取り外します。



5 メンテナンスボックスを引き抜きます。





メンテナンスボックスは傾けないよう注意してください。インクが漏れるおそれがあります。

6 つまみを持ち、プリンタートレイを前方向に押し出します。



- 7 ディスクカバーを開けます。
- 8 プリンタートレイを引き出します。



- 9 柔らかい布を使用して、プリンタートレイの汚れを拭き取ります。
- 10 ディスクカバーを閉めます。

プリンタートレイは、手順14 で電源をオンにすると自動で閉まります。

**1** メンテナンスボックスを取り付けます。



12 メンテナンスボックスカバーを取り付けます。



132個のネジを締めます。





# サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートをご案内いたします。

## [MyEPSON]

「MyEPSON」とは、EPSON の会員制情報提供サービスです。「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録 内容に合わせた専用ウェブサイトを開設してお役に立つ情報をどこよりも早く、また、さまざまなサービスを提供い たします。

• 「MyEPSON」へのユーザー登録には、インターネット接続環境(プロバイダー契約が済んでおり、かつメールアドレスを保有)が必要となります。

#### 例えば、ご登録いただいたお客様にはこのようなサービスを提供しています。

- お客様にピッタリのおすすめ最新情報のお届け
- 愛用の製品をもっと活用していただくためのお手伝い
- お客様の「困った!」に安心&充実のサポートでお応え
- 会員限定のお得なキャンペーンが盛りだくさん
- 他にもいろいろ便利な情報が満載

#### すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ

「MyEPSON」登録がお済みで、「MyEPSON」ID とパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いいたします。追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったウェブサイトとサービスの提供が可能となります。

## インターネットサービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。また、プリンタードライバーやマニュアルは、エプソンのウェブサイト上で提供されています。

アドレス

www.epson.jp/

## エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンターに関するさまざまなご質問やご相談に電話でお答えします。 受付時間および電話番号につきましては本書裏表紙の一覧表をご覧ください。

## ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。所在地およびオープン時間などにつきましては、本 書裏表紙の一覧表をご覧ください。

# パソコンスクール

スキャナー、デジタルカメラ、プリンターそしてパソコン。分厚い解説本を見た途端、どうもやる気が失せてしまう。エプソンデジタルカレッジでは、そんなあなたに専任のインストラクターがエプソン製品のさまざまな使用方法 を楽しく、わかりやすく、効果的にお教えいたします。もちろん目的やレベルに合わせた受講ができるので、趣味に も仕事にもバッチリ活かせる技術が身につきます。

エプソンデジタルカレッジ | い

www.epson.jp/school/

## 保守サービスのご案内

「故障かな?」と思ったときは、あわてずに、まず本書 127 ページ「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

#### 保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認く ださい。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れ があった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。保証期 間、保証事項については、保証書をご覧ください。

#### 補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後6年間です。 ※ 改良などにより、予告なしに外観や仕様などを変更することがあります。

### 保守サービスの受付

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

• お買い求めいただいた販売店

• エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター

連絡先	本書裏表紙の一覧表をご覧ください。	
受付時間	午前9:00~午後5:30 月曜日~金曜日(土日・祝祭日および弊社指定の休日を除く)	

# 保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。使用頻度や使用目 的に合わせてお選びください。詳細につきましては、お買い求めの販売店、エプソンサービスコールセンター、また はエプソン修理センターまでお問い合わせください。

<b>括米</b> 百		柳西	修理代金	
	ŧ	恢安	保証期間内	保証期間外
年間保守契約 持込保守	出張保守	<ul> <li>製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。</li> <li>修理の都度発生する修理代・部品代<sup>*</sup>が無償になるため予算化ができ便利です。</li> <li>定期点検(別途料金)で、故障を未然に防ぐことができます。</li> <li>*消耗品(インク、ディスク等)は保守対象外となります。</li> </ul>	年間一定の保守料金	
	持込保守	<ul> <li>製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理をいたします。</li> <li>修理の都度発生する修理代・部品代<sup>*</sup>が無償になるため予算化ができ便利です。</li> <li>持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。</li> <li>*消耗品(インク、ディスク等)は保守対象外となります。</li> </ul>	年間一定の保守料金	
スポット出張		<ul> <li>お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。</li> <li>故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。</li> </ul>	有償 (出張料のみ)	出張料+技術 料+部品代を 修理完了後、 その都度お支 払いください。
持込 / 送付修理		故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち 込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修 理いたします。	無償	基本料+技術 料+部品代を 修理完了品を お届けしたと きにお支払い ください。
引取修理サービス (ドア to ドアサービス)		<ul> <li>指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。</li> <li>保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。</li> </ul>	有償 (引取料金のみ)	有償 (引取料金 + 修理代)

# 製品仕様

# 各製品の機能の違い

本書で説明している製品の主な機能の違いは、以下の通りです。

		PP-100III	PP-50II	PP-100AP
最大一括作成枚数		100枚	50 枚	100枚
Blu-ray Disc ™ドライブ		0	0	-
対応ディスク*1	CD/DVD	CD-R、DVD-R、DVD+R、DVD-R DL、DVD+R DL		
(PP-100APはレーベル印刷)のみ対応)	Blu-ray Disc™	Blu-ray Disc ™ -R、Blu-ray Disc ™ -R DL		
CD 作成速度(1 時間)		30 枚	15枚	-
DVD 作成速度(1 時間)		15枚	8枚	-
Blu-ray Disc ™作成速度	(1時間)	8.5 枚	3枚	-
印刷のみの速度(1時間)		はやい:65 枚 きれい:45 枚	はやい : 60 枚 きれい : 40 枚	最大 95 枚 * <sup>2</sup>
製品寿命		150,000枚* <sup>3</sup>	15,000枚	300,000枚* <sup>3</sup>
ドライブ交換		0	-	-
スタッカー 4		0	-	0
PC1 台に対する最大接続台数		6台* <sup>4</sup>	1台	6台
Mac 対応		0	0	0
TD Bridge サポート		0	×	0
ディスクデータの読み込み機能		0	0	-
ディスクデータの書き込み	機能	0	0	-

\*1:使用できるディスクの詳細は、本書 28ページ「使用できるディスクの種類」を参照してください。

\*2:測定条件はエプソンのウェブサイト (www.epson.jp/) をご確認ください。

\*3:別途メンテナンス部品の交換が必要です。詳しくは本書 174ページ「信頼性」を参照してください。

\*4: レーベル印刷時のみ6台。CDへのデータ書き込みがある場合は3台。DVD/BDへのデータ書き込みがある場合は2台。

# 基本仕様

# 外形·質量



### PP-100III

項目	内容
外形寸法	377mm(幅)x 493mm(奥行き)x 348mm(高さ)
質量	約 24kg (スタッカー、カートリッジ含む。AC ケーブル、ディスクは含まない。)

## PP-50II

項目	内容
外形寸法	377mm(幅)x 465mm(奥行き)x 324mm(高さ)
質量	約 21kg (スタッカー、カートリッジ含む。AC ケーブル、ディスクは含まない。)

### PP-100AP

項目	内容
外形寸法	377mm(幅)x 489mm(奥行き)x 348mm(高さ)
質量	約 22kg (スタッカー、カートリッジ含む。AC ケーブル、ディスクは含まない。)

参考

本製品は、メッキ鋼板を使用しているため端面にサビが発生することがありますが、本体の機能 を損なうものではありません。

# JOB 処理能力

JOB 処理能力は、使用環境によって異なります。



使用するディスクやコンピューターにより、設定した書き込み速度より遅くなる場合があります。 (記録品質確保のため)

#### PP-100III

項目		内容		
書き込みと印刷	CD	30 枚 / 時間 条件:エプソン推奨 CD-R 使用、ドライブ速度 40 倍速、書き込み データの容量 600MB、速い / 双方向印刷のとき		
	DVD	15 枚 / 時間 条件:エプソン推奨 DVD-R 使用、ドライブ速度 12 倍速、書き込み データの容量 3.8GB、速い / 双方向印刷のとき		
	BD	8.5 枚 / 時間 条件:エプソン推奨 BD-R 使用、ドライブ速度 8 倍速、書き込み データの容量 23.8GB、速い / 双方向印刷のとき		
印刷のみ	印刷モード設定 (きれい / 速い):{2}	65 枚 / 時間 条件:双方向印刷のとき		
	印刷モード設定 (きれい / 速い):{1}	45 枚 / 時間 条件:双方向印刷のとき		

#### PP-50II

	項目	内容
書き込みと印刷	CD	15枚 / 時間 条件:エプソン推奨 CD-R 使用、ドライブ速度 40 倍速、書き込み データの容量 600MB、速い / 双方向印刷のとき
	DVD	8枚/時間 条件:エプソン推奨 DVD-R 使用、ドライブ速度 12 倍速、書き込み データの容量 3.8GB、速い/双方向印刷のとき
	BD	3枚 / 時間 条件:エプソン推奨 BD-R 使用、ドライブ速度 6 倍速、書き込み データの容量 23.8GB、速い / 双方向印刷のとき

#### PP-100AP

項目	内容	
印刷(双方向印刷時)	印刷モード設定 (きれい [1] ~速い [3])	[1]:50 枚 / 時間 [2]:75 枚 / 時間 [3]:95 枚 / 時間

# 接続台数

PP-50II は複数台接続することはできません。

## PP-100III

項目			内容
	書き込みと印刷	CD	3 台まで
PC1 台に対する接続台数*		DVD/BD	2 台まで
	印刷のみ		6 台まで

\*: 接続 PC1 台からの発行 JOB を同時に処理できる台数(動作保証台数)です。

#### PP-100AP

項目	内容
PC1 台に対する接続台数 <sup>*</sup>	6台まで

\*: 接続 PC1 台からの発行 JOB を同時に処理できる台数(動作保証台数)です。

# 印刷仕様

項目			内容
印刷方式			オンデマンドインクジェット方式
		ブラック	180 ノズル
		シアン	180 ノズル
ヘッドノブル	*47	マゼンタ	180 ノズル
	ΦX	1ID-	180 ノズル
		ライトシアン	180 ノズル
		ライトマゼンタ	180 ノズル
		印刷モード設定(速い / きれい):1	1,440 × 1,440dpi
		印刷モード設定(速い / きれい):2	1,440 × 720dpi
印刷解像度	PP-100AP	印刷モード設定(速い / きれい):1	1,440 × 1,440dpi
		印刷モード設定(速い / きれい):2	1,440 × 720dpi
		印刷モード設定(速い / きれい):3	720 × 720dpi
印刷方向			双方向印刷、単方向印刷

dpi:25.4mm あたりのドット数 (dots per inch)

# ドライブ仕様(PP-100III/PP-50IIのみ)

項目		内容	
搭載数		PP-100III:2台	PP-50II:1 台
ローディング方式		トレイ式	
	CD-R	40倍/32倍/24倍/16倍/10倍/4倍	
	DVD-R	12倍/8倍/6倍/4倍/24倍/2倍	
	DVD+R	12 倍 /8 倍 /6 倍 /4 倍 /2.4 倍 /2 倍	
書き込み速度	DVD-R DL	8倍/6倍/4倍/2.4倍/2倍	
	DVD+R DL	8倍/6倍/4倍/2.4倍/2倍	
	BD-R	8倍/6倍/4倍/2倍	
	BD-R DL	8倍/6倍/4倍/2倍	

注意	<ul> <li>本製品のドライブで作成した CD/DVD/BDは、ドライブやプレーヤーとの相性により認識、再 生、読み込みされないことがあります。</li> <li>ディスクの読み込み中や書き込み中に、振動や衝撃を与えないでください。ドライブが故障し たり、ディスクが使用できなくなったりするおそれがあります。</li> <li>ドライブにマイナスドライバーやクリップなどの異物は挿入しないでください。故障の原因に なります。</li> </ul>
参考	<ul> <li>使用するディスクやコンピューターにより、設定した書き込み速度より遅くなる場合があります。(記録品質確保のため)</li> <li>DVD-RまたはDVD-R DLを使用する場合、書き込み速度を2.4倍に設定しても、実際には2倍速で書き込みが行われます。</li> <li>DVD+R または DVD+R DL を使用する場合、書き込み速度を2.0倍に設定しても、実際には2.4倍速で書き込みが行われます。</li> <li>BD-Rまたは BD-R DLの8倍速での書き込みは、8倍速対応のエプソン推奨ディスクを使用する場合のみ可能です。</li> </ul>

# 電気関係

項目		内容		
		PP-100III	PP-50II	PP-100AP
定格電圧		AC100V		
定格周波数		50Hz ~ 60Hz		
定格電流		1.0A		
消費電力	動作時平均	約 52W	約 40W	約 30W
	待機時平均	約 27W 約 28W		約 20W
適合規格、規制		VCCI Class AVCCI Class BJIS C 61000-3-2JIS C 61000-3-2		
電源コード		AC ケーブル(同梱)		

# 環境条件

項目		内容		
	動作時	10 °C~ 35 °C		
	保存時	-20 °C~ 40 °C	40℃の場合:1ヶ月以内   60℃の場合:120時間以内	
	輸送時	-20°C~60°C		
	動作時	20%~ 80%RH	結露のないこと	
	保存時	5%~ 85%RH	結露のないこと	
	輸送時	5%~ 85%RH	結露のないこと	
温度 / 湿度	動作保証領域	以 <sup>-</sup> 90 - 80 - 70 - 60 - 40 - 30 - 20 -	Fの条件による 27度 55% 55% 10 20 30 40 温度 (℃)	
標高		2000m以下		

# 信頼性

## PP-100III

項目		内容
製品寿命		製品購入後 5 年またはディスク 75,000 枚 * <sup>1</sup> を発行するま でのいずれか短い方 メンテナンス部品の交換により、150,000 枚まで使用可能
メンテナンス部品	ドライブ(1 台あたり)	以下のいずれか短い方 • トレイ開閉回数: 往復 30,000 回 • 書き込み時間: 1000 時間 (CD のみ: 500 時間、DVD の み: 500 時間、BD のみ: 1000 時間) • 書き込み / 読み込み時間: 2000 時間 (コンペア含む)
	メンテナンスボックス	印刷枚数 30,000 枚 <sup>*2</sup> ごとに交換 ただし、必要以上にヘッドクリーニングを行った場合は、上記 値を満たしません。
	オートローダーユニット	印刷枚数 75,000 枚ごとに交換

\*1:双方向印刷の場合

\*2: 一ヶ月あたりの印刷枚数が 3,000 枚の場合

#### PP-50II

項目	内容
製品寿命	製品購入後 5 年またはディスク 15,000 枚 <sup>*</sup> を発行するまで のいずれか短い方

\*: 双方向印刷の場合

### PP-100AP

	項目	内容
製品寿命		製品購入後 5 年またはディスク 100,000 枚 <sup>*1</sup> を発行するま でのいずれか短い方 メンテナンス部品の交換により、300,000 枚まで使用可能
メンテナンス部品	メンテナンスボックス	印刷枚数 30,000 枚 * <sup>2</sup> ごとに交換 ただし、必要以上にヘッドクリーニングを行った場合は、上記 値を満たしません。
	オートローダーユニット	印刷枚数 100,000 枚ごとに交換
	メカユニット	印刷枚数 150,000 枚 * <sup>1</sup> ごとに交換

\*1: 双方向印刷の場合

\*2: --ヶ月あたりの印刷枚数が 3,000 枚の場合

# インターフェイス

項目	内容
規格	PP-100III: USB3.0/USB 2.0 PP-50II/PP-100AP: USB 2.0
通信速度	Super-Speed (5 Gbps) Hi-Speed (480 Mbps) Full-Speed (12 Mbps)

# インクカートリッジ

項目		内容		
形態		各色別体型インクカートリッジ		
色		ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー、ライトシアン、ライトマゼンタ		
推奨使用期限		個装箱またはインクカートリッジに貼られているラベルに記載されている 期限。開封から 6ヶ月以内		
保存温度	個装保存時	-20 °C~ 40 °C	40℃の場合は1ヶ月以内	
	本体装着時	-20°C~50°C	50℃の場合は1ヶ月以内	
	個装輸送時	-20°C~60°C	60℃の場合は5日間以内	
寸法			き) × 26.4mm(高さ)	
インク 染料インク				

# 消耗品とオプション品

本製品で使用可能な消耗品およびオプション品の紹介をします。以下の記載内容は2019年1月現在のものです。

## エプソン推奨ディスク

データの書き込み・データの読み込み・ディスク搬送・レーベル印刷において、本製品の使用に適したエプソンが推 奨しているディスクです。

詳細は、下記 URL にてご確認ください。

<www.epson.jp/products/discproducer/supply/>





ディスクの取り扱い方法や注意事項については、本書 30 ページ「ディスクの取り扱い」および ディスクの取扱説明書をご覧ください。

# インクカートリッジ

本製品で使用可能なインクカートリッジは以下の通りです。

Discproducer シリーズ専用インクは、製品の販売代理店でお買い求めください。また、詳細は下記 URL にてご確認ください。< www.epson.jp/disc/ >

色	製品名	
シアン	PJIC1 (C)	
ライトシアン	PJIC2 (LC)	
ライトマゼンタ	PJIC3 (LM)	
マゼンタ	PJIC4 (M)	
イエロー	PJIC5 (Y)	
ブラック	PJIC6 (K)	

#### インクカートリッジは純正品をお勧めします

プリンター性能をフルに発揮するために、エプソン純正品のインクカートリッジのご使用をお勧めします。純正品以 外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本体の性能を発揮でき ない場合があります。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修 理となります。エプソンは純正品以外の品質や信頼性について保証できません。

### インクカートリッジの回収について

環境保全の一環として、使用済みインクカートリッジの回収ポストをエプソン製品取扱店に設置しています。 回収されたインクカートリッジは、原材料に再生し、リサイクルしています。 最寄りの回収ポスト設置店舗はエプソンのウェブサイトでご案内しています。 < www.epson.jp/ >

# 「メンテナンスボックス(PP-100III/PP-100AP のみ)

PP-100III/PP-100AP 専用メンテナンスボックス(PJMB100)は、製品の販売代理店でお買い求めください。 また、詳細は下記 URL にてご確認ください。 < www.epson.jp/disc/ >

### メンテナンスボックスは純正品をお勧めします

プリンター性能をフルに発揮するために、エプソン純正品のメンテナンスボックスのご使用をお勧めします。純正品 以外のものをご使用になりますと、プリンター本体に悪影響が出るなど、プリンター本体の性能を発揮できない場合 があります。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となり ます。エプソンは純正品以外の品質や信頼性について保証できません。

## メンテナンスボックスの回収について

環境保全の一環として、使用済みメンテナンスボックスの回収ポストをエプソン製品取扱店に設置しています。 回収されたメンテナンスボックスは、原材料に再生し、リサイクルしています。 最寄りの回収ポスト設置店舗はエプソンのウェブサイトでご案内しています。 < www.epson.jp/ >

# 「ドライブ(PP-100III のみ)

PP-100III 専用ドライブは、製品の販売代理店でお買い求めください。また、詳細は下記 URL にてご確認ください。 < www.epson.jp/disc/ >



PP-100III に弊社指定外のドライブを絶対に取り付けないでください。PP-100III およびドライブが破損するおそれがあります。

#### 表記

本書では、以下のOS(オペレーティングシステム)をそれぞれ「Windows 10」「Windows 8.1」「Windows 8] 「Windows 7」「Windows XP」「Windows Server 2019」「Windows Server 2016」「Windows Server 2012 R2」「Windows Server 2012」「Windows Server 2008 R2」「Windows Server 2008」と表記しています。 またこれらの総称として「Windows<sup>®</sup> 10 operating system 日本語版 Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> 8.1 operating system 日本語版 Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> 8 operating system 日本語版 Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> 7 operating system 日本語版 Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> 7 operating system 日本語版 Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> XP operating system 日本語版 Microsoft<sup>®</sup> Windows Server<sup>®</sup> 2019 operating system 日本語版 Microsoft<sup>®</sup> Windows Server<sup>®</sup> 2016 operating system 日本語版 Microsoft<sup>®</sup> Windows Server<sup>®</sup> 2012 R2 operating system 日本語版 Microsoft<sup>®</sup> Windows Server<sup>®</sup> 2012 operating system 日本語版 Microsoft<sup>®</sup> Windows Server<sup>®</sup> 2012 operating system 日本語版 Microsoft<sup>®</sup> Windows Server<sup>®</sup> 2008 R2 operating system 日本語版 Microsoft<sup>®</sup> Windows Server<sup>®</sup> 2008 operating system 日本語版

#### 本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応 は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。

また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

#### 著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人(家庭内その他これに準ずる 限られた範囲内)で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

#### 電波障害自主規制 - 注意 -

PP-10011/PP-5011:

この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

PP-100AP :

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。マニュアルに従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

#### 電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

#### ご注意

(1)本書の内容の一部または全部を無断転載することを固くお断りします。

- (2)本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3)本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4)運用した結果の影響については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5)本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプ ソン指定の者以外の第三者により修正・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかね ますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

#### ●エプソンのウェブサイト epson.jp

各種製品情報ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエブソンのウェブサイトです。 12-23 エプノンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとして掲載しております。ぜひご活用ください。 FAQ epson.jp/faq/

●製品に関するご質問・ご相談先(エプソンインフォメーションセンター) 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

#### 050-3155-8099

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8584へお問い合わせください。

#### ●修理品送付·持ち込み依頼先 \*一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエブソンのウェブサイトでご確認ください。

の見いエアの物の内部、の持ちたののにとていて、「記憶法にアクトなく区内線のなる。				
拠 点 名	所在地	電話番号		
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886		
松本修理センター	〒390-0863 松本市白板2-4-14 エプソンサービス(株)	050-3155-7110		
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140		
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 ウイングビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420		

\*修理について詳しくは、エプソンのウェブサイト epson.jp/support/ でご確認ください。

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

・松本修理センター:0263-86-7660 ・鳥取修理センター:0857-77-2202

●引取修理サービス(ドアtoドアサービス)に関するお問い合わせ先

\*-部対象外機種がございます。詳しくは下記のエブソンのウェブサイトでご確認ください。 引取修理サービス(ドアセトアサービス)とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、 修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。\*梱包は業者が行います。

#### 050-3155-7150

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。 \*引取修理サービス(ドアtoドアサービス)について詳しくは、エブソンのウェブサイト epson.jp/support/ でご確認ください。

●修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先(エプソンサービスコールセンター)

#### 050-3155-8600

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

#### ●製品の新規ご購入に関するご質問・ご相談先(購入ガイドインフォメーション) 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

#### 050-3155-8100

●ショールーム \*詳細はウェブサイト epson.jp/showroom/ でもご確認いただけます。 エプソンスクエア新宿 〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階 【開館時間】月曜日~金曜日 10:00~17:00(祝日、弊社指定休日を除く) ※ご来館・デモルームのご使用には予約が必要となります。(完全予約制)

#### • MyEPSON

エプノン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリの おすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。 さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!	myepson.jp/	▶ カンタンな質問に答えて

#### ●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(epson.jp/shop/または通話料無料0120-545-101) でお買い求めください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。 上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各〇印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。 最新の情報はエプソンのウェブサイト(epson.jp/support/)にてご確認ください。

エプソン販売株式会社 〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階

セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス(その他) 2018.12

©Seiko Epson Corporation 2019. All rights reserved.